

---

香美市  
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査  
在宅介護実態調査  
報告書

---

令和5年3月



# 目次

## ■介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

1. 調査概要.....	1
2. 回答者の属性.....	2
3. ご家族や生活状況について.....	3
4. からだを動かすことについて.....	14
5. 食べることについて.....	24
6. 毎日の生活について.....	34
7. 地域での活動について.....	43
8. たすけあいについて.....	57
9. 健康について.....	67
10. 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	78
11. その他.....	85

## ■在宅介護実態調査

1. 調査概要.....	109
2. 基本調査項目（A票）.....	110
3. 主な介護者の調査項目（B票）.....	118

## ■参考資料

1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査票.....	123
2. 在宅介護実態調査票.....	139



# 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査



# 1. 調査概要

## (1) 調査目的

本市では、高齢者福祉の一層の充実と介護保険制度の円滑な実施に向け、高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の見直しを行います。

本調査では、身近な内容で、高齢者の状態や自立した生活をおくる上での課題、今後の意向等をより的確に把握することを目的としました。

## (2) 調査の実施について

対象者	令和4年10月1日現在、香美市内にお住まいの65歳以上の方 (要介護1～5の方を除く)
実施期間	令和4年12月5日(月)～令和4年12月30日(金)
実施方法	郵送配布、郵送回収

※一部の設問では、前回調査(第8期介護予防日常生活圏域ニーズ調査)との比較・分析を実施している。

対象者：令和元年11月30日現在、香美市内にお住まいの65歳以上の方(要介護1～5の方を除く)

実施期間：令和元年12月6日(金)～令和元年12月27日(金)

実施方法：郵送配布、郵送回収

## (3) 有効回答件数及び回答率

配布数	8,298件	有効回答数	4,994件
回収数	5,096件	有効回答率	60.2%

※前回調査の有効回答件数及び回答率は以下の通りである。

配布数：8,700件、回収数：5,035件、有効回答数：4,768件、有効回答率：54.8%

## (4) 留意点

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっている。

1. 「n」は「number」の略で、比率算出の母数。
2. 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合がある。
3. 複数回答の場合、図中にMA(Multiple Answer=いくつでも)、3LA(3 Limited Answer=3つまで)と記載している。また、不明(無回答)はグラフ・表から除いている場合がある。
4. 各種リスクの非該当には判定不能も含む。
5. 表内において、**上位1位**、**上位2位**には色付けをしている。また、全体と比べて10ポイント以上高い場合には△、10ポイント以上低い場合には▼の記号を付けている。

## 2. 回答者の属性

### (1) 地区、年齢、性別

単位 上段：件数、下段：%

		全体	地区			
			香北	物部	土佐山田	
全体		4,994 100.0	991 19.8	481 9.6	3,522 70.5	
性別	男性	2,094 100.0	431 20.6	198 9.5	1,465 70.0	
	女性	2,900 100.0	560 19.3	283 9.8	2,057 70.9	
年齢	65-69歳	924 100.0	189 20.5	59 6.4	676 73.2	
	70-74歳	1,330 100.0	266 20.0	112 8.4	952 71.6	
	75-79歳	1,086 100.0	186 17.1	91 8.4	809 74.5	
	80-84歳	863 100.0	183 21.2	112 13.0	568 65.8	
	85歳以上	790 100.0	167 21.1	107 13.5	516 65.3	
性・年齢	男性	前期高齢者	1,025 100.0	214 20.9	94 9.2	717 70.0
		後期高齢者	1,069 100.0	217 20.3	104 9.7	748 70.0
	女性	前期高齢者	1,229 100.0	241 19.6	77 6.3	911 74.1
		後期高齢者	1,670 100.0	319 19.1	206 12.3	1,145 68.6

### (2) 認定・該当状況別

単位 上段：件数、下段：%

		全体	認定該当状況		
			一般高齢者	要支援 1・2	
全体		4,994 100.0	4,635 92.8	359 7.2	
性別	男性	2,094 100.0	2,003 95.7	91 4.3	
	女性	2,900 100.0	2,632 90.8	268 9.2	
年齢	65-69歳	924 100.0	918 99.4	6 0.6	
	70-74歳	1,330 100.0	1,304 98.0	26 2.0	
	75-79歳	1,086 100.0	1,048 96.5	38 3.5	
	80-84歳	863 100.0	785 91.0	78 9.0	
	85歳以上	790 100.0	579 73.3	211 26.7	
性・年齢	男性	前期高齢者	1,025 100.0	1,007 98.2	18 1.8
		後期高齢者	1,069 100.0	996 93.2	73 6.8
	女性	前期高齢者	1,229 100.0	1,215 98.9	14 1.1
		後期高齢者	1,670 100.0	1,416 84.8	254 15.2



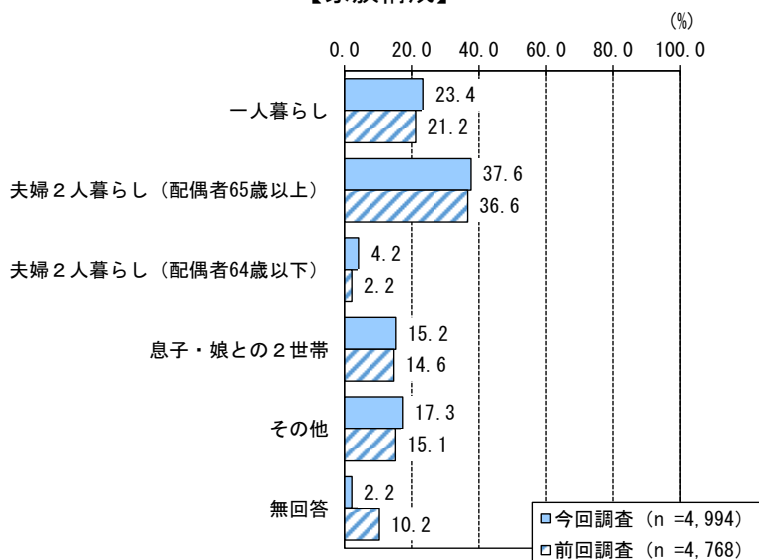
### 3. ご家族や生活状況について

#### (1) 家族構成

●問1.1 家族構成を教えてください。(1つだけ○)

- 【全体+前回比較】**
- 家族構成について、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が37.6%で最も多く、次いで「一人暮らし」が23.4%、「息子・娘との2世帯」が15.2%となっています。
  - 前回調査と比べて、無回答を除く全項目の割合が多くなっていますが、構成比に大きな差異は見られません。
- 【性・年齢】**
- 「一人暮らし」は女性後期高齢者が36.6%と他の区分に比べて多くなっています。
  - 「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」は男性前期高齢者が11.2%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【地区】**
- 「一人暮らし」は物部が36.2%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 一般高齢者では、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が38.9%で最も多く、要支援1・2では、「一人暮らし」が46.2%で最も多くなっています。

【家族構成】



単位：%

	母数 (n)	家族構成						
		一人暮らし	(配偶者65歳以上) 夫婦2人暮らし	(配偶者64歳以下) 夫婦2人暮らし	息子・娘との2世帯	その他	無回答	
全体	4,994	23.4	37.6	4.2	15.2	17.3	2.2	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	18.0	36.4	11.2	11.8	21.7	0.9
	後期高齢者	1,069	14.3	△ 51.9	3.8	16.1	12.0	1.9
	女性 前期高齢者	1,229	18.0	△ 41.9	2.6	14.1	21.8	1.6
	後期高齢者	1,670	△ 36.6	▼ 26.1	1.4	17.6	14.7	3.5
地区	土佐山田	3,522	21.6	37.8	4.0	15.8	18.7	2.2
	香北	991	24.0	36.7	4.9	16.4	15.6	2.2
	物部	481	△ 36.2	38.5	4.6	8.3	11.0	1.5
認定該当状況	一般高齢者	4,635	21.7	38.9	4.4	15.3	17.7	2.0
	要支援1・2	359	△ 46.2	▼ 21.2	2.5	14.5	12.0	3.6

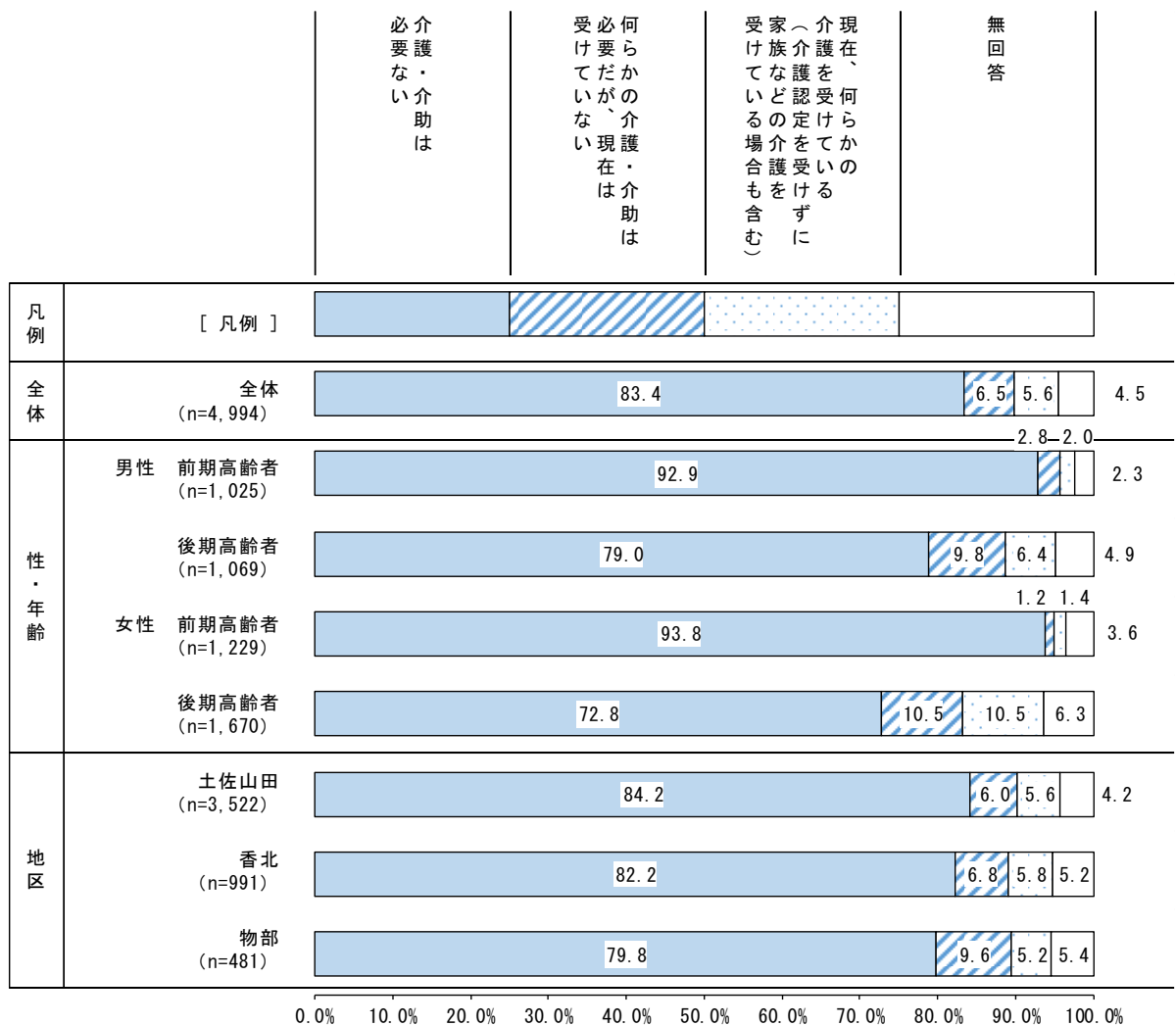
(2) 暮らし・住まいの状況

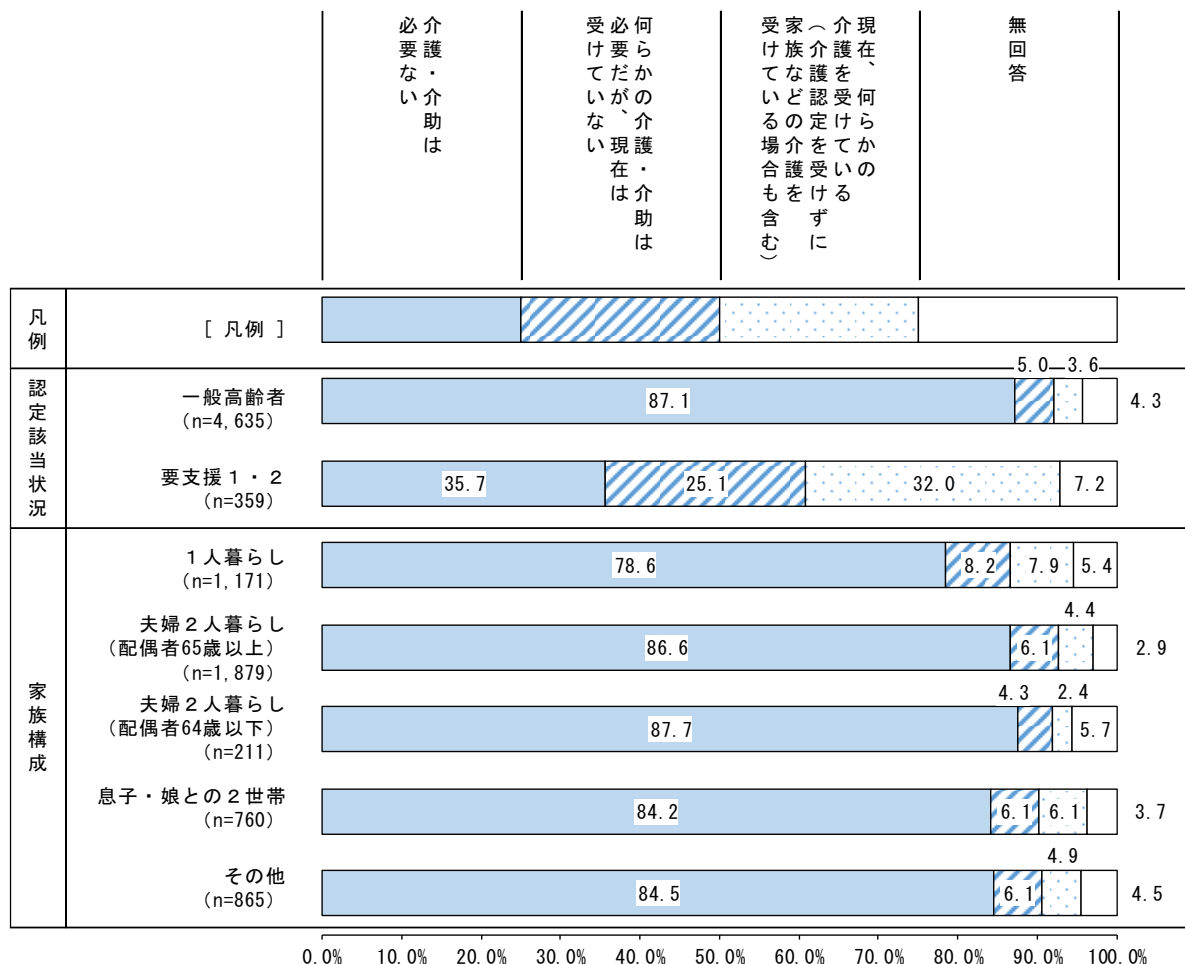
① 介護・介助の必要性

●問1.2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つだけ○)

<b>【全体】</b>
○ 介護・介助の必要性について、「介護・介助は必要ない」が 83.4%で最も多く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 6.5%、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が 5.6%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「介護・介助は必要ない」が多くなっています。
<b>【地区】</b>
○ 「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」は物部が 9.6%と他の区分に比べて多くなっています。
<b>【家族構成】</b>
○ 1人暮らしでは「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 8.2%、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が 7.9%と他の区分に比べて多くなっています。

【介護・介助の必要性】

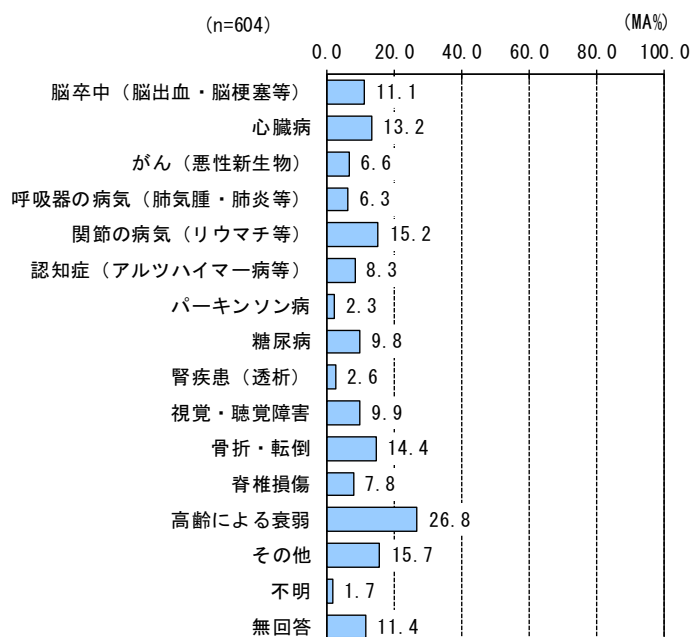




●問1.2-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(いくつでも○)

<p><b>【全体】</b> ○ 介護・介助が必要になった主な原因について、「高齢による衰弱」が26.8%で最も多く、次いで「関節の病気（リウマチ等）」が15.2%、「骨折・転倒」が14.4%となっています。</p> <p><b>【性・年齢】</b> ○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」「がん（悪性新生物）」が多くなっています。女性前期高齢者では「関節の病気（リウマチ等）」が31.3%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p><b>【地区】</b> ○ 「糖尿病」は土佐山田が11.5%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p><b>【認定該当状況】</b> ○ 「高齢による衰弱」は一般高齢者では24.3%、要支援1・2では31.7%で最も多くなっています。</p>
--

### 【介護・介助が必要になった主な原因(MA)】



単位：%

	母数 (n)	介護・介助が必要になった主な原因 (MA)								
		(脳卒中 (脳出血・ 脳梗塞等))	心臓病	がん (悪性新生物)	(呼吸器の 病気・肺炎等)	(関節の 病気 (リウマチ等))	(認知症 (アルツ ハイマー 病等))	パー キン ソン 病	糖 尿 病	
全体	604	11.1	13.2	6.6	6.3	15.2	8.3	2.3	9.8	
性・年齢	男性 前期高齢者	49	△ 22.4	4.1	8.2	8.2	-	6.1	2.0	8.2
	後期高齢者	173	15.6	19.1	10.4	9.2	11.6	9.2	4.0	12.7
	女性 前期高齢者	32	9.4	6.3	3.1	12.5	△ 31.3	△ 18.8	3.1	12.5
	後期高齢者	350	7.4	12.3	4.9	4.0	17.7	7.1	1.4	8.3
地区	土佐山田	409	10.8	13.4	6.6	6.8	14.7	8.8	2.9	11.5
	香北	124	11.3	12.9	6.5	4.8	17.7	8.1	0.8	5.6
	物部	71	12.7	12.7	7.0	5.6	14.1	5.6	1.4	7.0
認定該当状況	一般高齢者	399	10.3	12.0	7.3	6.3	13.0	10.8	3.0	10.3
	要支援 1・2	205	12.7	15.6	5.4	6.3	19.5	3.4	1.0	8.8

単位：%

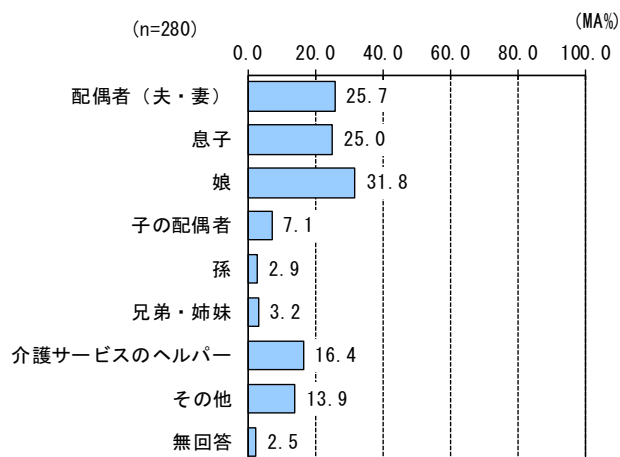
	母数 (n)	介護・介助が必要になった主な原因 (MA)							不明	無 回 答
		腎 疾 患 (透 析)	視 覚 ・ 聴 覚 障 害	骨 折 ・ 転 倒	脊 椎 損 傷	高 齢 に よ る 衰 弱	そ の 他			
全体	604	2.6	9.9	14.4	7.8	26.8	15.7	1.7	11.4	
性・年齢	男性 前期高齢者	49	4.1	8.2	6.1	6.1	▼ 6.1	18.4	6.1	14.3
	後期高齢者	173	5.2	16.2	13.9	6.9	26.0	14.5	1.7	9.8
	女性 前期高齢者	32	-	6.3	18.8	6.3	18.8	12.5	-	12.5
	後期高齢者	350	1.4	7.4	15.4	8.6	30.9	16.3	1.1	11.7
地区	土佐山田	409	2.4	9.5	15.2	7.1	27.4	16.1	1.2	9.3
	香北	124	3.2	10.5	15.3	10.5	24.2	15.3	3.2	13.7
	物部	71	2.8	11.3	8.5	7.0	28.2	14.1	1.4	19.7
認定該当状況	一般高齢者	399	2.5	11.3	12.3	6.5	24.3	15.8	2.3	11.8
	要支援 1・2	205	2.9	7.3	18.5	10.2	31.7	15.6	0.5	10.7

## ② 主な介護者

●問1.2-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(いくつでも○)

<b>【全体】</b>	○ 主な介護者について、「娘」が 31.8%で最も多く、次いで「配偶者（夫・妻）」が 25.7%、「息子」が 25.0%となっています。
<b>【性・年齢】</b>	○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「配偶者（夫・妻）」が多く、女性では男性に比べて「娘」が多くなっています。
<b>【地区】</b>	○ 物部では「配偶者（夫・妻）」が 36.0%、「息子」が 44.0%と他の区分に比べて多くなっています。「介護サービスのヘルパー」は土佐山田が 18.7%と他の区分に比べて多くなっています。
<b>【認定該当状況】</b>	○ 一般高齢者では、「配偶者（夫・妻）」が 35.2%で最も多く、要支援1・2では、「娘」が 35.7%で最も多くなっています。
<b>【家族構成】</b>	○ 「配偶者（夫・妻）」は夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）が 65.1%、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）が 80.0%と他の区分に比べて多くなっています。

【主な介護者 (MA)】



単位：%

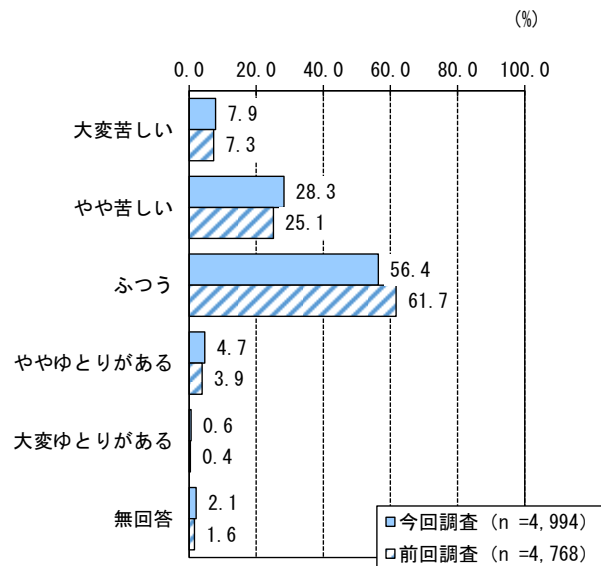
	母数 (n)	主な介護者 (MA)									
		(配偶者 夫・妻)	息子	娘	子の 配偶者	孫	兄弟・ 姉妹	介護 サービス の	その他	無 回答	
全体	280	25.7	25.0	31.8	7.1	2.9	3.2	16.4	13.9	2.5	
性・年齢	男性 前期高齢者	20	△ 55.0	▼ 5.0	▼ 5.0	-	-	5.0	10.0	25.0	5.0
	後期高齢者	68	△ 48.5	26.5	23.5	2.9	1.5	2.9	13.2	10.3	4.4
	女性 前期高齢者	17	△ 41.2	-	35.3	-	-	-	11.8	29.4	-
	後期高齢者	175	▼ 12.0	29.1	37.7	10.3	4.0	3.4	18.9	12.6	1.7
地区	土佐山田	198	24.7	22.2	32.3	8.1	3.5	3.5	18.7	12.6	2.0
	香北	57	24.6	26.3	35.1	5.3	1.8	1.8	12.3	17.5	3.5
	物部	25	△ 36.0	△ 44.0	▼ 20.0	4.0	-	4.0	8.0	16.0	4.0
認定該当状況	一般高齢者	165	35.2	26.1	29.1	5.5	1.8	3.0	6.7	14.5	3.0
	要支援1・2	115	▼ 12.2	23.5	35.7	9.6	4.3	3.5	△ 30.4	13.0	1.7
家族構成	1人暮らし	92	-	22.8	32.6	7.6	2.2	3.3	△ 35.9	17.4	2.2
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	83	△ 65.1	20.5	▼ 13.3	4.8	3.6	1.2	9.6	9.6	4.8
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	5	△ 80.0	20.0	▼ 20.0	-	-	-	20.0	-	-
	息子・娘との2世帯	46	▼ 10.9	32.6	△ 56.5	13.0	2.2	-	-	6.5	2.2
	その他	42	▼ 14.3	26.2	38.1	4.8	2.4	9.5	9.5	28.6	-

### ③ 経済状況

●問1.3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つだけ○)

- 【全体+前回比較】**
- 経済状況について、「ふつう」が56.4%で最も多く、次いで「やや苦しい」が28.3%、「大変苦しい」が7.9%となっています。「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた“苦しい方”は36.2%となっています。
  - 前回調査と比べて、「やや苦しい」が3.2ポイント高くなっています。一方、「ふつう」が5.3ポイント低くなっています。
- 【性・年齢】**
- “苦しい方”は男性前期高齢者が41.6%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【地区】**
- “苦しい方”は土佐山田が37.5%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- “苦しい方”は一般高齢者では、35.9%、要支援1・2では40.6%となっています。

**【経済状況】**



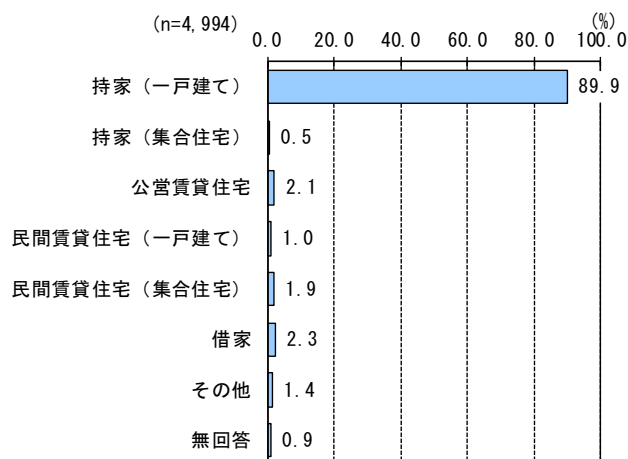
	母数 (n)	経済状況						“苦しい方”	
		大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答		
全体	4,994	7.9	28.3	56.4	4.7	0.6	2.1	36.2	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	10.3	31.3	51.5	5.1	1.0	0.8	41.6
	後期高齢者	1,069	7.0	27.3	57.2	5.2	0.3	2.9	34.3
	女性 前期高齢者	1,229	7.2	29.6	55.6	5.6	0.6	1.5	36.8
	後期高齢者	1,670	7.7	26.2	59.5	3.4	0.5	2.8	33.9
地区	土佐山田	3,522	8.2	29.3	54.9	5.3	0.7	1.7	37.5
	香北	991	6.7	27.7	58.6	3.5	0.4	3.0	34.4
	物部	481	8.9	22.2	63.2	2.5	-	3.1	31.1
認定該当状況	一般高齢者	4,635	7.8	28.1	56.7	4.8	0.6	2.0	35.9
	要支援1・2	359	10.0	30.6	52.9	3.3	0.3	2.8	40.6

#### ④ 住まいの状況

●問1.4 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つだけ○)

**【全体】**  
 ○ 住まいについて、「持家（一戸建て）」が 89.9%で最も多く、次いで「借家」が 2.3%、「公営賃貸住宅」が 2.1%となっています。

#### 【住まい】



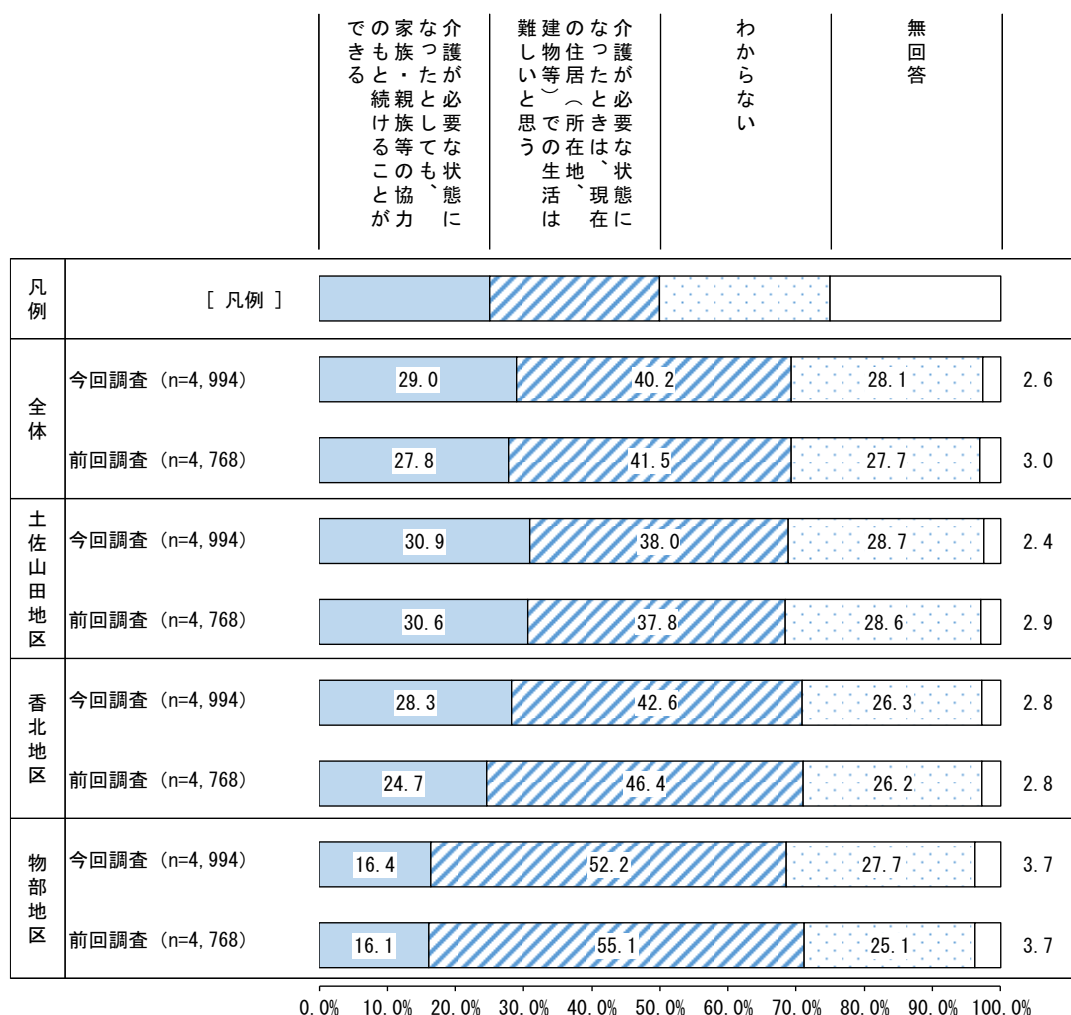
単位：%

	母数 (n)	住まい								
		持家（一戸建て）	持家（集合住宅）	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅（一戸建て）	民間賃貸住宅（集合住宅）	借家	その他	無回答	
全体	4,994	89.9	0.5	2.1	1.0	1.9	2.3	1.4	0.9	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	89.0	0.5	2.1	1.3	2.0	2.8	1.7	0.6
	後期高齢者	1,069	91.5	0.7	1.7	0.8	1.5	2.0	1.1	0.7
	女性 前期高齢者	1,229	88.1	0.4	3.3	0.8	2.4	2.3	2.1	0.5
	後期高齢者	1,670	90.7	0.4	1.4	1.0	1.6	2.3	1.0	1.6
地区	土佐山田	3,522	88.8	0.5	2.3	1.2	2.6	2.5	1.5	0.7
	香北	991	93.4	0.4	1.4	0.4	-	1.7	1.4	1.2
	物部	481	90.9	0.2	2.1	0.6	0.6	2.3	1.0	2.3
認定該当状況	一般高齢者	4,635	90.2	0.5	2.1	0.9	1.8	2.2	1.4	0.9
	要支援1・2	359	86.4	0.6	1.4	1.9	3.1	3.6	1.7	1.4

- 問1.5 現在の住居（所在地、建物等）での生活は、仮に加齢等に伴い介護が必要な状態になったとしても、続けることができますか。（1つだけ○）

<p><b>【全体+前回比較】</b></p> <p>○ 現在の住居（所在地、建物等）での生活は、介護が必要な状態になったとしても、続けることができるかについて、「介護が必要な状態になったときは、現在の住居（所在地、建物等）での生活は難しいと思う」が40.2%で最も多く、次いで「介護が必要な状態になったとしても、家族・親族等の協力のもと続けることができる」が29.0%、「わからない」が28.1%となっています。</p> <p>○ 前回調査と比べて、「介護が必要な状態になったとしても、家族・親族等の協力のもと続けることができる」が若干多くなっています。</p> <p><b>【地区+前回比較】</b></p> <p>○ 「介護が必要な状態になったときは、現在の住居（所在地、建物等）での生活は難しいと思う」は物部が52.2%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>○ 前回調査と比べて、香北地区では「介護が必要な状態になったとしても、家族・親族等の協力のもと続けることができる」が3.6ポイント高くなっています。</p>
--

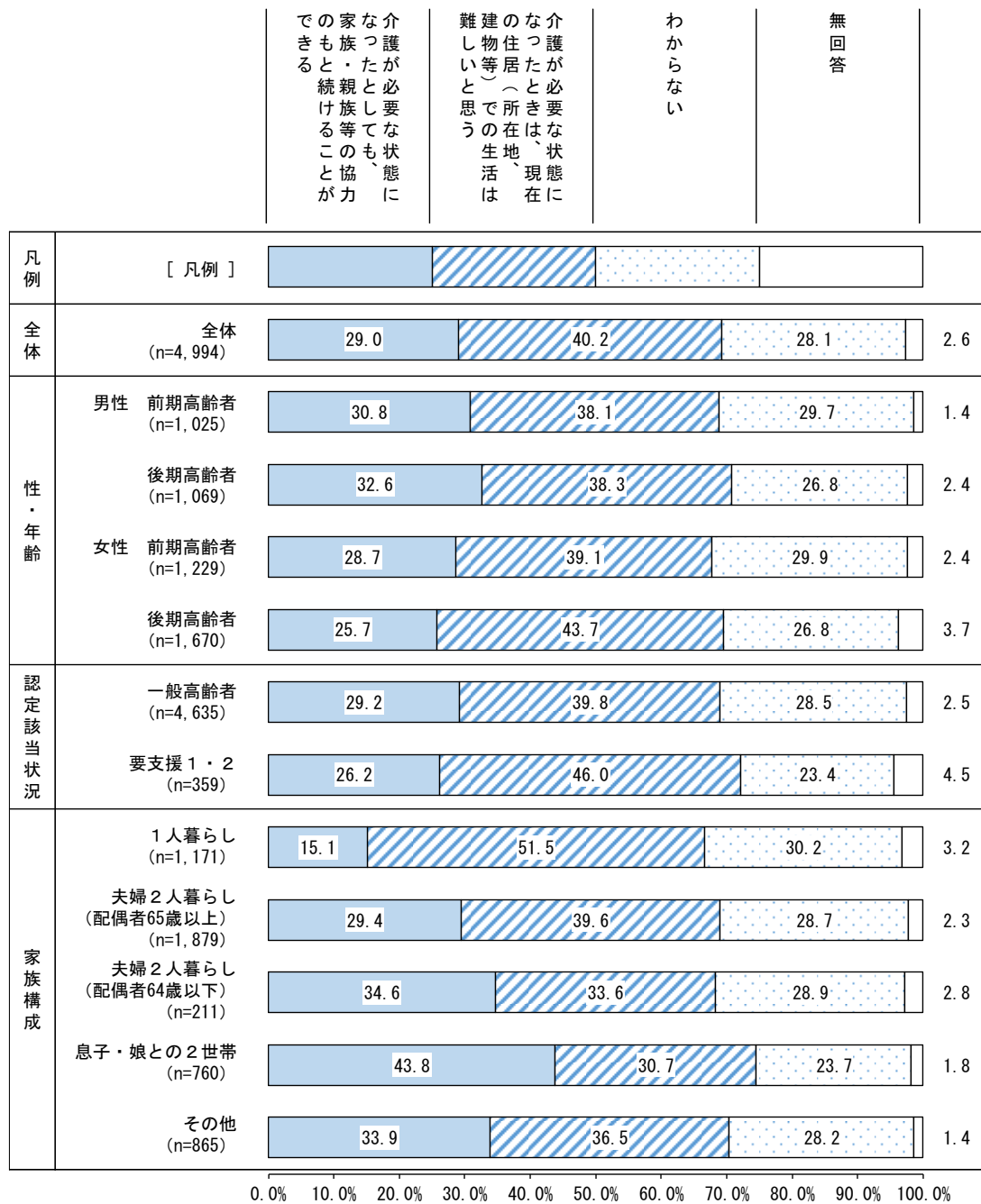
**【現在の住居での生活は、介護が必要な状態になったとしても、続けられるか】**

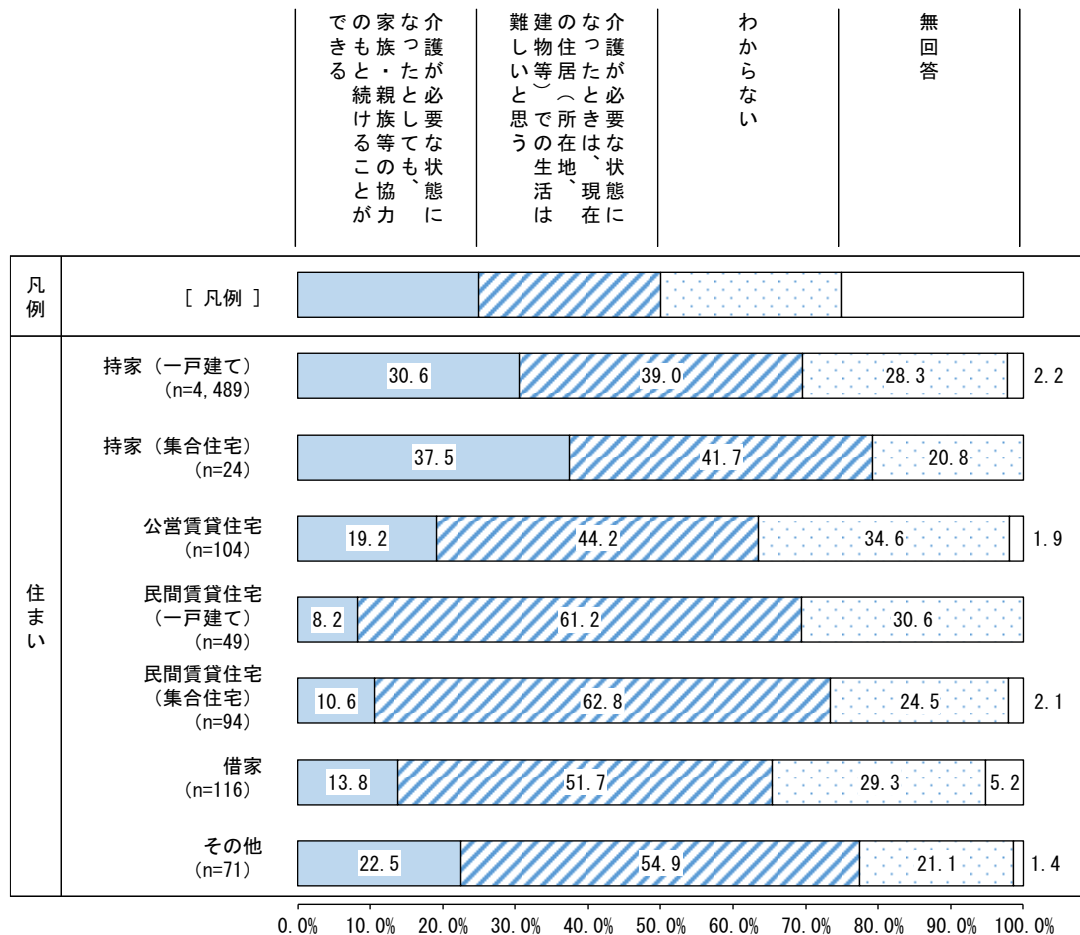




- 【性・年齢】**  
○ 「介護が必要な状態になったときは、現在の住居（所在地、建物等）での生活は難しいと思う」は女性後期高齢者が43.7%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**  
○ 「介護が必要な状態になったときは、現在の住居（所在地、建物等）での生活は難しいと思う」は要支援1・2が46.0%と一般高齢者の39.8%に比べて多くなっています。
- 【家族構成】**  
○ 「介護が必要な状態になったときは、現在の住居（所在地、建物等）での生活は難しいと思う」は1人暮らしが51.5%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【住まい】**  
○ 「介護が必要な状態になったとしても、家族・親族等の協力のもと続けることができる」は持家（一戸建て）が30.6%、持家（集合住宅）が37.5%と他の区分に比べて多くなっています。

**【現在の住居での生活は、介護が必要な状態になったとしても、続けられるか】**





●問1.5-1 仮に今のお住まいでの生活が困難になったら、お住まいについてどのようにしたいと思いますか。（2つまで○）

**【全体+前回比較】**

○ 今のお住まいでの生活が困難になったら、住まいについてどのようにしたいかについて、「介護保険施設等に入所したい」が 52.4%で最も多く、次いで「高齢者住宅や有料老人ホームなどに転居したい」が 21.8%、「わからない」が 18.8%となっています。

○ 前回調査と比べて、「高齢者住宅や有料老人ホームなどに転居したい」が 3.1ポイント低くなっています。

**【性・年齢】**

○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「介護保険施設等に入所したい」が多くなっています。

**【地区】**

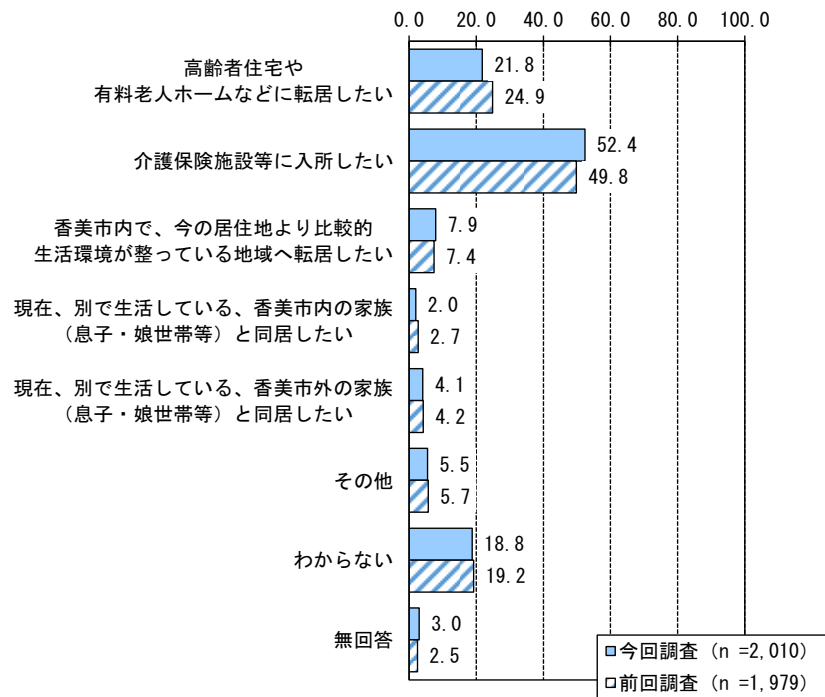
○ 「高齢者住宅や有料老人ホームなどに転居したい」は土佐山田が 23.0%と他の区分に比べて多くなっています。

**【認定該当状況】**

○ 「介護保険施設等に入所したい」は要支援1・2が 61.8%と一般高齢者の 51.6%に比べて多くなっています。

【生活が困難になった場合の住まいの意向(2LA)】

(2LA%)



単位：%

	母数(n)	今の住まいでの生活が困難になったら、住まいについてどのようにしたいか(2LA)								
		高齢者住宅や有料老人ホームなどに転居したい	介護保険施設等に入所したい	比較的に生活環境が整っている地域へ転居したい	香美市内で、今の居住地より比較的生活環境が整っている地域へ転居したい	現在、別で生活している、香美市内の家族(息子・娘世帯等)と同居したい	現在、別で生活している、香美市外の家族(息子・娘世帯等)と同居したい	その他	わからない	無回答
全体	2,010	21.8	52.4	7.9	2.0	4.1	5.5	18.8	3.0	
性・年齢	男性 前期高齢者	391	24.3	45.5	10.0	2.0	3.1	5.1	24.8	0.5
	後期高齢者	409	21.8	55.0	8.1	2.0	3.4	3.4	18.6	2.9
	女性 前期高齢者	480	22.1	48.5	9.4	1.7	4.4	7.7	19.0	2.9
	後期高齢者	730	20.4	57.3	5.6	2.3	4.9	5.3	15.6	4.4
地区	土佐山田	1,337	23.0	53.6	7.3	1.3	4.0	5.8	18.8	2.5
	香北	422	20.1	51.4	8.1	2.8	4.0	5.5	18.0	4.3
	物部	251	18.7	48.2	10.8	4.4	4.8	4.0	20.3	3.6
認定該当状況	一般高齢者	1,845	21.9	51.6	8.0	2.1	4.1	5.4	19.0	3.0
	要支援1・2	165	21.2	61.8	6.7	1.2	4.2	6.1	17.0	3.0

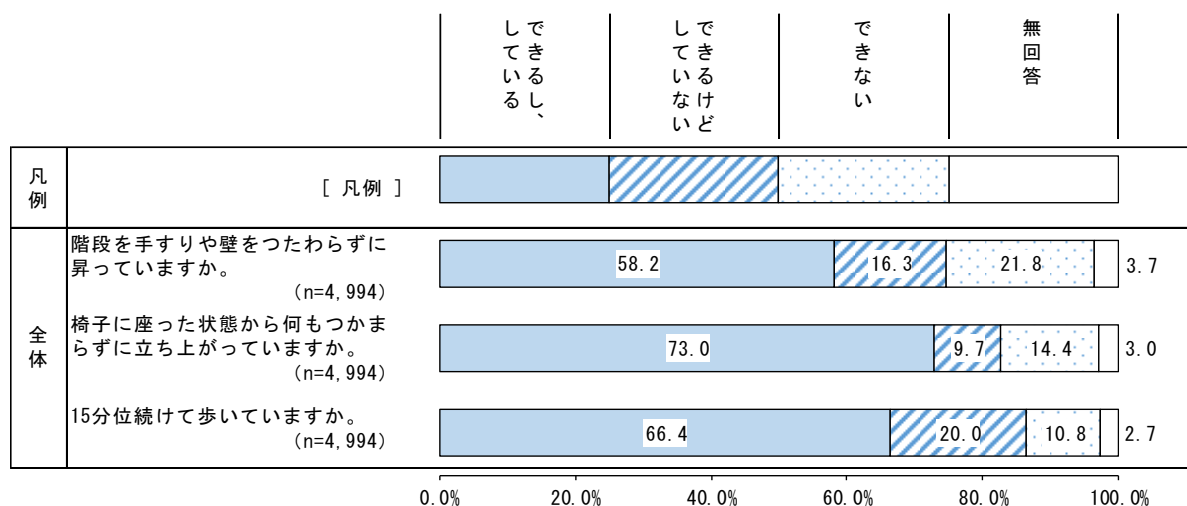
## 4. からだを動かすことについて

### (1) 運動・転倒の状況

- 問2.1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つだけ○)
- 問2.2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つだけ○)
- 問2.3 15分位続けて歩いていますか。(1つだけ○)

【全体】	
○	階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについて、「できるし、している」が58.2%で最も多く、次いで「できない」が21.8%、「できるけどしていない」が16.3%となっています。
○	椅子に座った状態からの立ち上がりについて、「できるし、している」が73.0%で最も多く、次いで「できない」が14.4%、「できるけどしていない」が9.7%となっています。
○	15分位続けての歩行について、「できるし、している」が66.4%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が20.0%、「できない」が10.8%となっています。

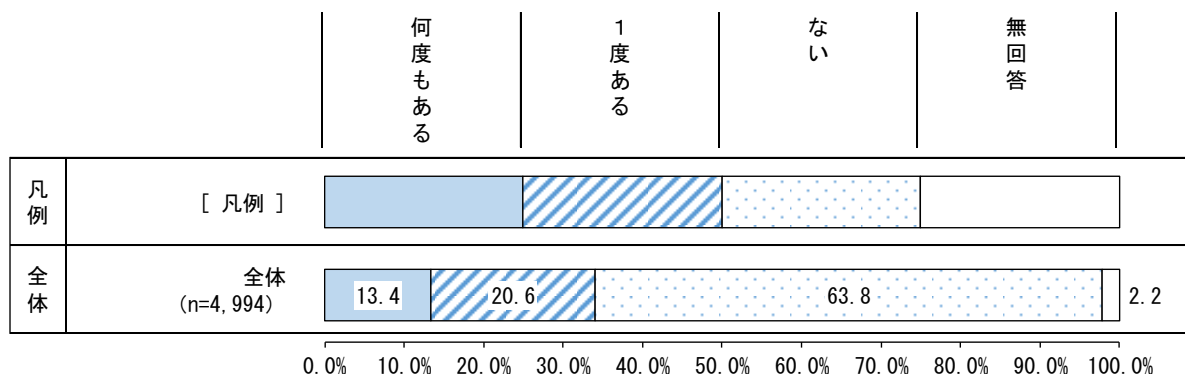
【運動の状況 (まとめ)】



- 問2.4 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つだけ○)

【全体】	
○	転倒経験について、「ない」が63.8%で最も多く、次いで「1度ある」が20.6%、「何度もある」が13.4%となっています。

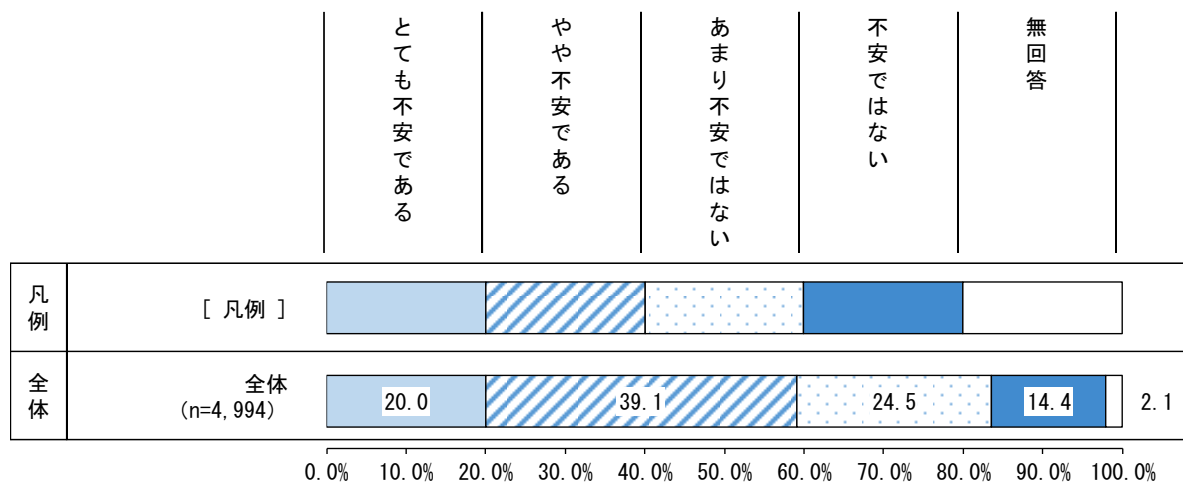
【転倒経験】



●問2.5 転倒に対する不安は大きいですか。(1つだけ○)

**【全体】**  
 ○ 転倒に対する不安について、「やや不安である」が39.1%で最も多く、次いで「あまり不安ではない」が24.5%、「とても不安である」が20.0%となっています。「とても不安である」「やや不安である」を合わせた“不安な方”は59.1%となっています。

**【転倒に対する不安】**



◆運動器の機能低下リスクの判定

●判定方法

以下の設問に対して5問中3問以上該当する場合は、運動器機能の低下している高齢者となります。

設問	選択肢
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	できない
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	できない
15分位続けて歩いていますか	できない
過去1年間に転んだ経験がありますか	何度もある／1度ある
転倒に対する不安は大きいですか	とても不安である／やや不安である

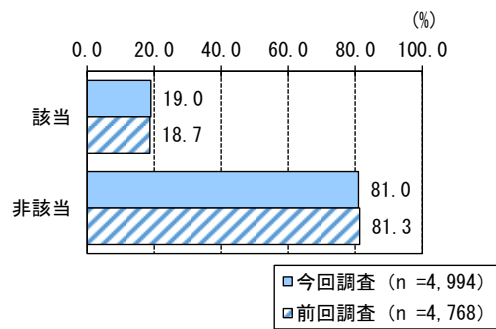
**【全体+前回比較】**  
 ○ 運動器の機能低下リスクについて、「該当」が19.0%、「非該当」が81.0%となっています。  
 ○ 前回調査と比べて、項目間に大きな差異は見られません。

**【性・年齢】**  
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。

**【地区】**  
 ○ 「該当」は物部が22.9%と他の区分に比べて多くなっています。

**【認定該当状況】**  
 ○ 「該当」は一般高齢者が15.5%、要支援1・2が64.1%となっています。

## 【運動器の機能低下リスク】



単位：%

	母数 (n)	運動器の 機能低下リスク	
		該当	非 該当
全体	4,994	19.0	81.0
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025 ▼ 6.0	94.0 ▲
	後期高齢者	1,069	20.8
	女性 前期高齢者	1,229 ▼ 8.8	91.2 ▲
	後期高齢者	1,670 ▲ 33.4	66.6 ▼
地区	土佐山田	3,522	18.8
	香北	991	18.1
	物部	481	22.9
認定該当状況	一般高齢者	4,635	15.5
	要支援1・2	359	64.1 ▲

## ◆転倒リスクの判定

### ●判定方法

以下の設問に対して該当する場合は、転倒リスクのある高齢者となります。

設問	選択肢
過去1年間に転んだ経験がありますか	何度もある/1度ある

### 【全体+前回比較】

- 転倒リスクについて、「該当」が34.0%、「非該当」が66.0%となっています。
- 前回調査と比べて、「該当」が若干少なくなっています。

### 【性・年齢】

- 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。

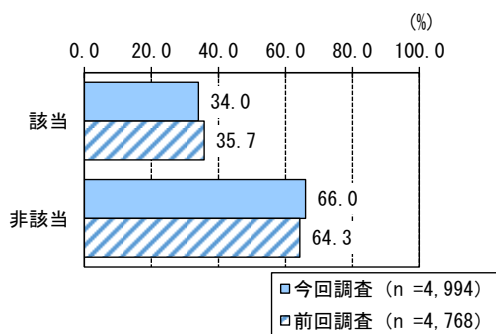
### 【地区】

- 「該当」は物部が39.3%と他の区分に比べて多くなっています。

### 【認定該当状況】

- 「該当」は一般高齢者が32.4%、要支援1・2が54.6%となっています。

## 【転倒リスク】



単位：%

	母数 (n)	転倒リスク	
		該当	非該当
全体	4,994	34.0	66.0
性・年齢	男性 前期高齢者	26.7	73.3
	後期高齢者	39.7	60.3
	女性 前期高齢者	27.2	72.8
	後期高齢者	39.9	60.1
地区	土佐山田	32.3	67.7
	香北	37.6	62.4
	物部	39.3	60.7
認定該当状況	一般高齢者	32.4	67.6
	要支援1・2	△ 54.6	▼ 45.4

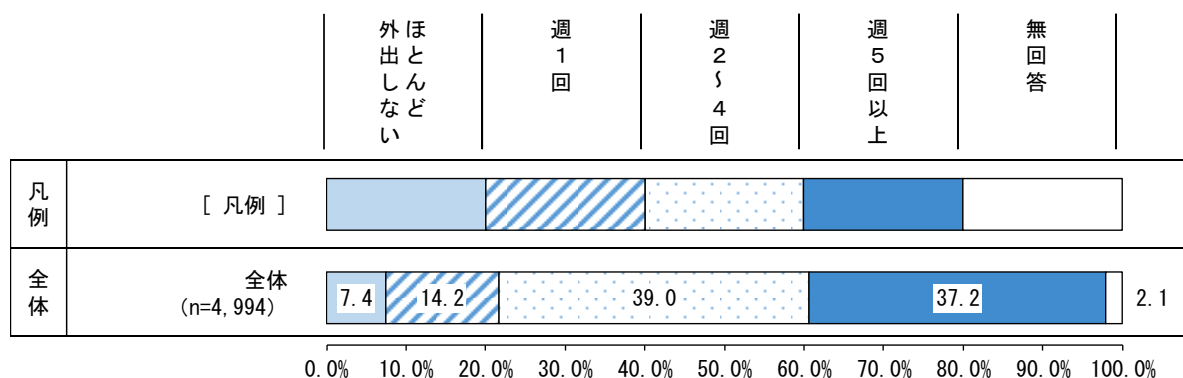
## (2) 外出の状況

### ① 外出の頻度

●問2.6 週に1回以上は外出していますか。(1つだけ○)

**【全体】**  
○ 外出頻度について、「週2～4回」が39.0%で最も多く、次いで「週5回以上」が37.2%、「週1回」が14.2%となっています。

### 【外出頻度】



## ◆閉じこもりのリスクの判定

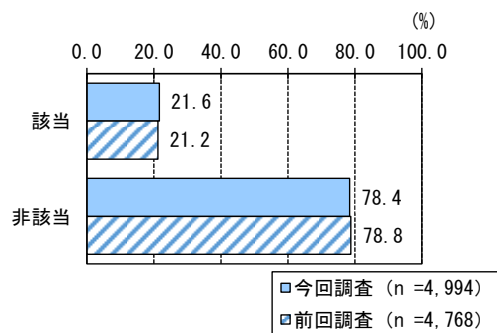
### ●判定方法

以下の設問に対して該当する場合は、閉じこもり傾向のある高齢者となります。

設問	選択肢
週に1回以上は外出していますか	ほとんど外出しない／週1回

<p><b>【全体+前回比較】</b></p> <p>○ 閉じこもりのリスクについて、「該当」が21.6%、「非該当」が78.4%となっています。</p> <p>○ 前回調査と比べて、項目間に大きな差異は見られません。</p> <p><b>【性・年齢】</b></p> <p>○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p><b>【地区】</b></p> <p>○ 「該当」は物部が39.9%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p><b>【認定該当状況】</b></p> <p>○ 「該当」は一般高齢者が19.3%、要支援1・2が51.5%となっています。</p> <p><b>【家族構成】</b></p> <p>○ 「該当」は一人暮らしが26.2%と他の区分に比べて多くなっています。</p>
--

### 【閉じこもりのリスク】



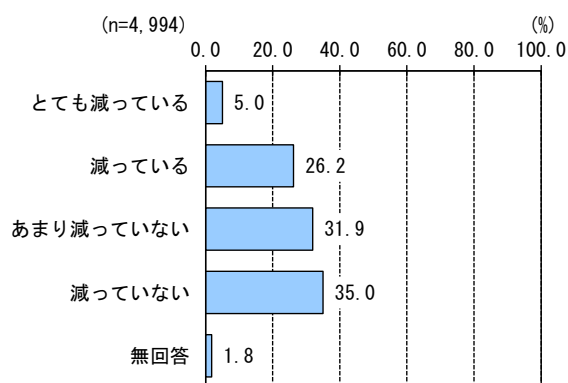
		母数 (n)	閉じこもりの リスク	
			該 当	非 該 当
全体		4,994	21.6	78.4
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	▼10.1	△89.9
	後期高齢者	1,069	21.1	78.9
	女性 前期高齢者	1,229	13.0	87.0
	後期高齢者	1,670	△35.4	▼64.6
地区	土佐山田	3,522	18.7	81.3
	香北	991	23.3	76.7
	物部	481	△39.9	▼60.1
認定該当状況	一般高齢者	4,635	19.3	80.7
	要支援1・2	359	△51.5	▼48.5
家族構成	1人暮らし	1,171	26.2	73.8
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,879	20.0	80.0
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	211	14.7	85.3
	息子・娘との2世帯	760	21.2	78.8
	その他	865	20.5	79.5



●問2.7 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つだけ○)

- 【全体】**  
 ○ 昨年と比べて外出の回数について、「減っていない」が35.0%で最も多く、次いで「あまり減っていない」が31.9%、「減っている」が26.2%となっています。「とても減っている」「減っている」を合わせた“減っている方”は31.2%となっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて“減っている方”が多くなっています。
- 【地区】**  
 ○ “減っている方”は物部が36.4%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**  
 ○ “減っている方”は一般高齢者が29.1%、要支援1・2は59.3%となっています。

【昨年と比べて外出の回数】



単位：%

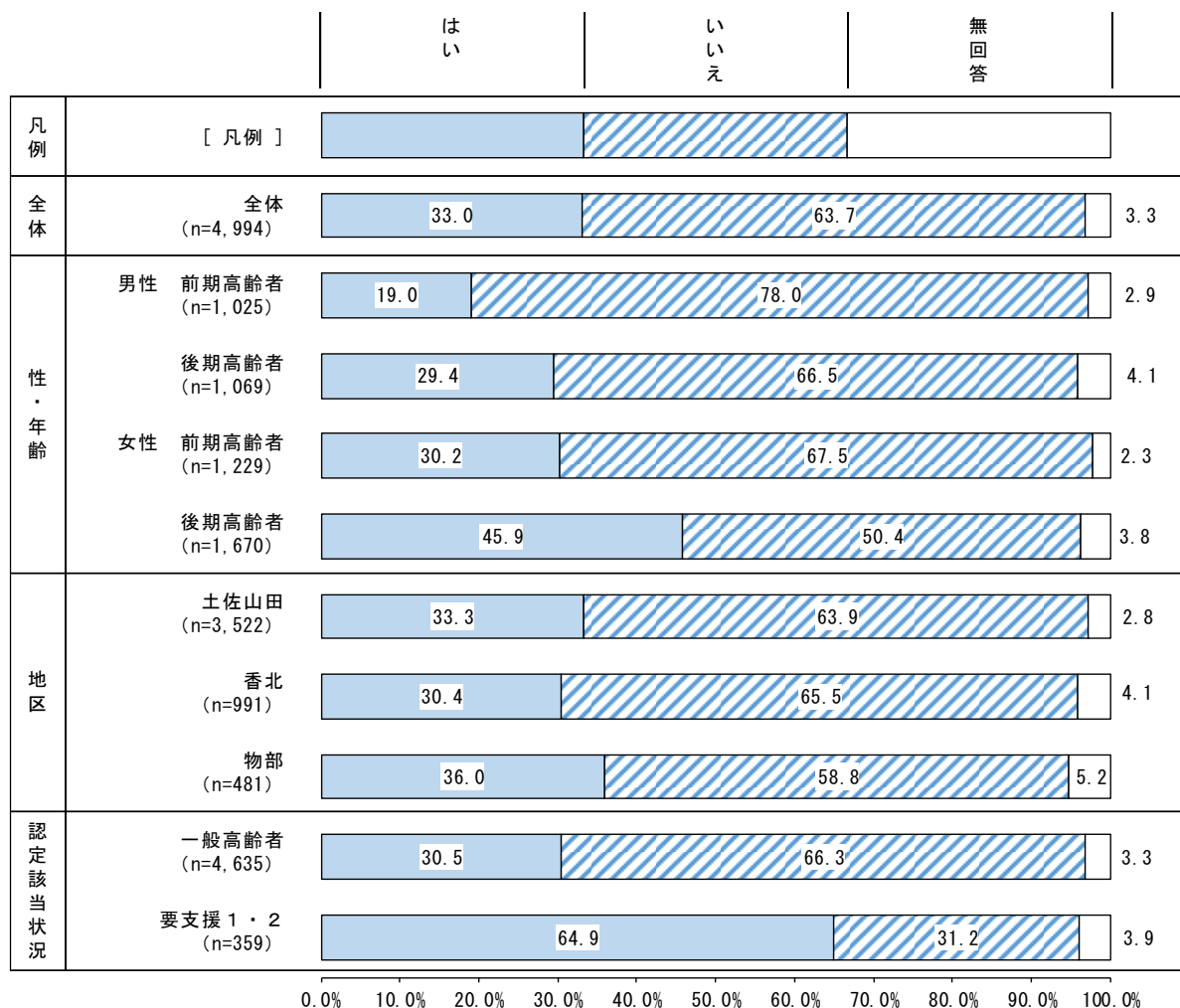
	母数 (n)	昨年と比べて外出の回数					“減っている方”	
		減とても	減っている	減あまり減っていない	減っていない	無回答		
全体	4,994	5.0	26.2	31.9	35.0	1.8	31.2	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	2.2	16.8	26.9	△ 52.7	1.4	▼ 19.0
	後期高齢者	1,069	4.4	25.5	33.0	34.9	2.2	29.9
	女性 前期高齢者	1,229	3.0	22.6	34.7	38.7	1.0	25.6
	後期高齢者	1,670	8.6	35.1	32.3	▼ 21.5	2.4	△ 43.7
地区	土佐山田	3,522	5.0	26.5	31.2	35.6	1.7	31.5
	香北	991	4.6	23.3	33.1	36.8	2.1	27.9
	物部	481	5.8	30.6	34.7	27.0	1.9	36.4
認定該当状況	一般高齢者	4,635	4.2	24.9	32.4	36.7	1.8	29.1
	要支援1・2	359	△ 15.3	△ 44.0	25.6	▼ 13.1	1.9	△ 59.3

## ② 外出を控えているか

●問2.8 外出を控えていますか。(1つだけ○)

<b>【全体】</b>
○ 外出を控えているかについて、「はい」が33.0%、「いいえ」が63.7%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「はい」が多くなっています。
<b>【地区】</b>
○ 「はい」は物部が36.0%と他の区分に比べて多くなっています。
<b>【認定該当状況】</b>
○ 「はい」は一般高齢者が30.5%、要支援1・2が64.9%となっています。

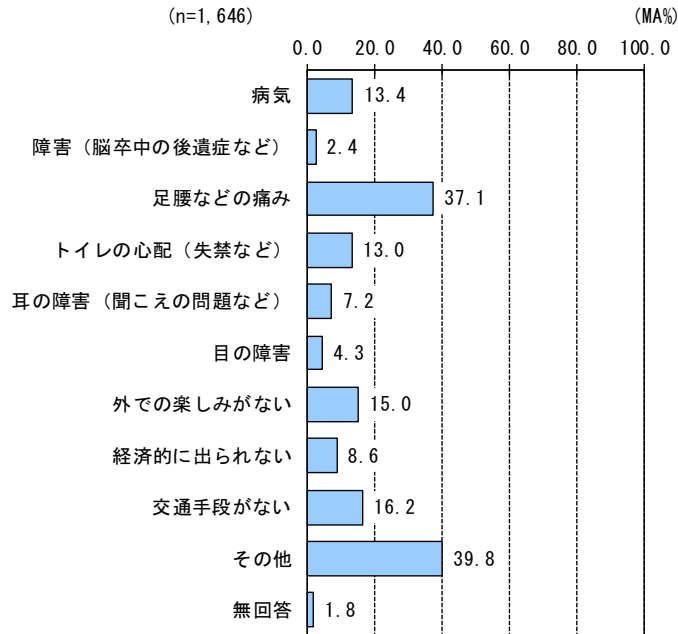
【外出を控えているか】



●問2.8-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。(いくつでも○)

**【全体】**  
 ○ 外出を控えている理由について、「足腰などの痛み」が37.1%で最も多く、次いで「交通手段がない」が16.2%、「外での楽しみがない」が15.0%となっています。なお、「その他」(39.8%)の理由として、新型コロナウイルス感染症への不安や感染症対策が挙げられています。

**【外出を控えている理由(MA)】**



単位：%

	母数(n)	外出を控えている理由(MA)						
		病気	(障害 脳卒中の 後遺症など)	足腰 などの 痛み	(トイレの 心配 失禁など)	(耳の 聞こえの 問題など)	目の 障害	
全体	1,646	13.4	2.4	37.1	13.0	7.2	4.3	
性・年齢	男性 前期高齢者	195	11.8	3.1	▼20.0	5.1	1.5	2.6
	後期高齢者	314	19.4	4.1	42.0	19.1	14.6	8.3
	女性 前期高齢者	371	10.5	0.8	▼19.1	5.9	1.6	0.8
	後期高齢者	766	12.7	2.3	△48.2	15.9	8.4	4.8
地区	土佐山田	1,172	13.6	2.4	35.8	12.1	7.4	4.5
	香北	301	13.6	3.0	38.2	14.0	7.0	4.0
	物部	173	11.6	1.7	44.5	17.3	6.4	3.5
認定該当状況	一般高齢者	1,413	13.2	2.1	33.0	11.9	5.9	3.8
	要支援1・2	233	14.6	4.3	△62.2	19.7	15.0	7.7

単位：%

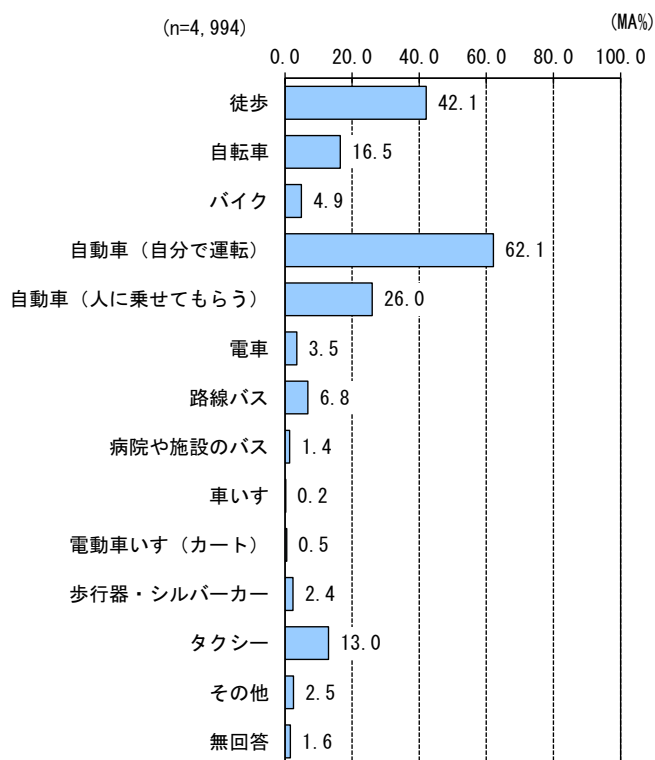
	母数(n)	外出を控えている理由(MA)					
		外 出 の 楽 し み が な い	経 済 的 に 出 ら れ な い	交 通 手 段 が な い	そ の 他	無 回 答	
全体	1,646	15.0	8.6	16.2	39.8	1.8	
性・年齢	男性 前期高齢者	195	15.9	13.8	▼5.6	54.9	1.0
	後期高齢者	314	17.5	10.5	19.1	23.6	1.6
	女性 前期高齢者	371	11.9	8.4	6.7	67.4	1.3
	後期高齢者	766	15.3	6.5	22.3	29.2	2.2
地区	土佐山田	1,172	15.7	7.8	15.1	42.3	1.7
	香北	301	13.6	12.0	18.3	36.5	2.0
	物部	173	12.7	7.5	20.2	28.3	1.7
認定該当状況	一般高齢者	1,413	15.2	8.9	14.2	43.7	1.9
	要支援1・2	233	13.7	6.4	△28.3	15.9	0.9

### ③ 外出の際の移動手段

●問2.9 外出する際の移動手段は何ですか。(いくつでも○)

- 【全体】**  
○ 外出する際の移動手段について、「自動車（自分で運転）」が 62.1%で最も多く、次いで「徒歩」が 42.1%、「自動車（人に乗せてもらう）」が 26.0%となっています。
- 【性・年齢】**  
○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「自動車（自分で運転）」が多く、女性では男性に比べて「路線バス」が多くなっています。
- 【地区】**  
○ 「路線バス」は物部が 15.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**  
○ 一般高齢者では、「自動車（自分で運転）」が 65.7%で最も多く、要支援1・2では、「自動車（人に乗せてもらう）」が 46.5%で最も多くなっています。

【外出する際の移動手段(MA)】



単位：%

	母数 (n)	外出する際の移動手段(MA)							
		徒歩	自転車	バイク	(自動車 自分で運転)	(自動車 人に乗せてもらう)	電車	路線バス	
全体	4,994	42.1	16.5	4.9	62.1	26.0	3.5	6.8	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	42.3	20.3	9.3	△ 88.5	▼ 7.0	2.3	1.9
	後期高齢者	1,069	43.0	18.9	4.9	△ 73.9	17.2	2.4	3.7
	女性 前期高齢者	1,229	42.6	19.8	4.1	70.1	27.7	4.5	6.0
	後期高齢者	1,670	41.0	10.3	2.8	▼ 32.6	△ 41.9	4.1	12.3
地区	土佐山田	3,522	44.2	20.1	4.9	62.7	26.0	4.3	4.5
	香北	991	37.2	10.6	4.8	64.0	25.6	1.2	10.7
	物部	481	36.4	▼ 2.7	5.0	54.5	26.4	1.9	15.0
認定該当状況	一般高齢者	4,635	43.0	17.5	5.1	65.7	24.4	3.5	6.5
	要支援1・2	359	▼ 30.1	▼ 3.6	1.7	▼ 16.2	△ 46.5	3.1	10.3

単位：%

	母数 (n)	外出する際の移動手段(MA)							
		病院や施設のバス	車いす	(電動車いす カート)	歩行者・ シルバー・ カー	タクシー	その他	無回答	
全体	4,994	1.4	0.2	0.5	2.4	13.0	2.5	1.6	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	0.3	0.1	0.1	0.2	▼ 2.6	1.0	0.9
	後期高齢者	1,069	0.7	0.3	1.2	0.8	9.9	1.4	1.1
	女性 前期高齢者	1,229	-	-	-	0.4	7.2	1.6	1.5
	後期高齢者	1,670	3.5	0.4	0.8	6.2	△ 25.7	4.9	2.5
地区	土佐山田	3,522	0.6	0.3	0.4	2.4	13.6	2.6	1.6
	香北	991	3.5	0.1	0.9	2.6	9.5	1.6	1.6
	物部	481	2.7	-	0.6	2.1	16.0	3.7	1.9
認定該当状況	一般高齢者	4,635	0.8	0.1	0.4	1.2	11.1	2.2	1.5
	要支援1・2	359	9.2	1.1	2.5	△ 17.8	△ 38.2	6.4	3.1

## 5. 食べることについて

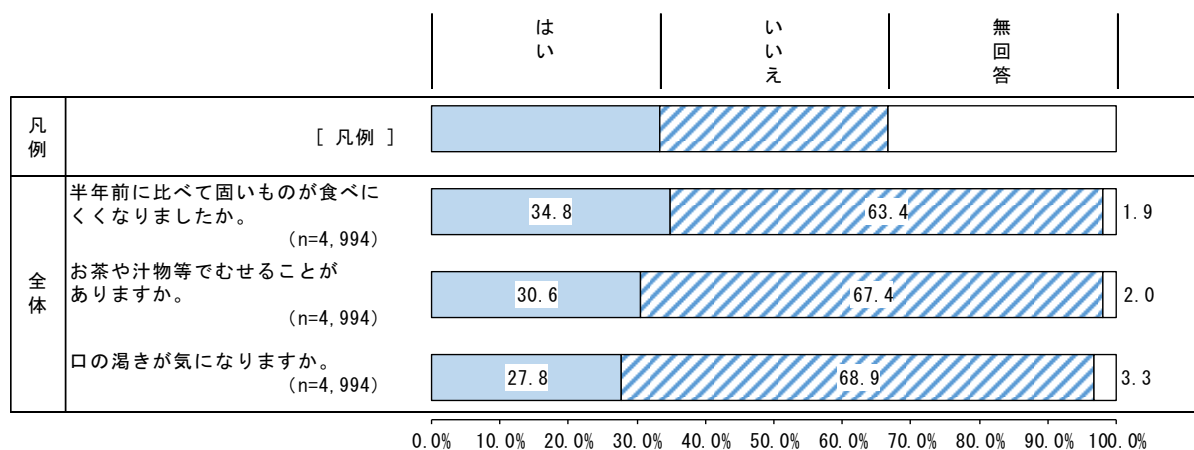
### (1) 口腔

#### ① 口内の健康状態

- 問3.2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つだけ○)
- 問3.3 お茶や汁物等でむせることがありますか。(1つだけ○)
- 問3.4 口の渇きが気になりますか。(1つだけ○)

<b>【全体】</b>
○ 半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについて、「はい」が 34.8%、「いいえ」が 63.4%となっています。
○ お茶や汁物等でむせることがあるかについて、「はい」が 30.6%、「いいえ」が 67.4%となっています。
○ 口の渇きが気になるかについて、「はい」が 27.8%、「いいえ」が 68.9%となっています。

【口内の健康状態 (まとめ)】



## ◆口腔機能の低下リスクの判定

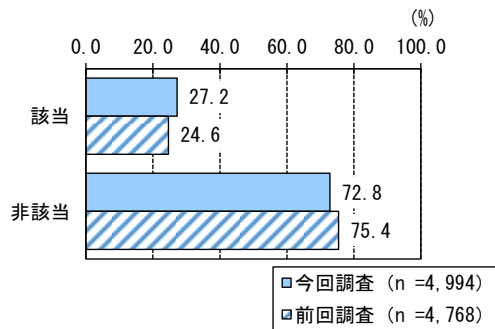
### ●判定方法

以下の設問に対して3問中2問該当する場合は、口腔機能の低下している高齢者となります。

設問	選択肢
【咀嚼機能低下】半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	はい
【嚥下機能低下】お茶や汁物等でむせることがありますか	はい
【肺炎発症リスク】口の渇きが気になりますか	はい

<p><b>【全体+前回比較】</b></p> <p>○ 口腔機能の低下リスクについて、「該当」が27.2%、「非該当」が72.8%となっています。</p> <p>○ 前回調査と比べて、「該当」が若干多くなっています。</p> <p><b>【性・年齢】</b></p> <p>○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p><b>【地区】</b></p> <p>○ 「該当」は土佐山田が27.5%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p><b>【認定該当状況】</b></p> <p>○ 「該当」は一般高齢者が25.8%、要支援1・2が45.4%となっています。</p>
---

【口腔機能の低下リスク】



単位：%

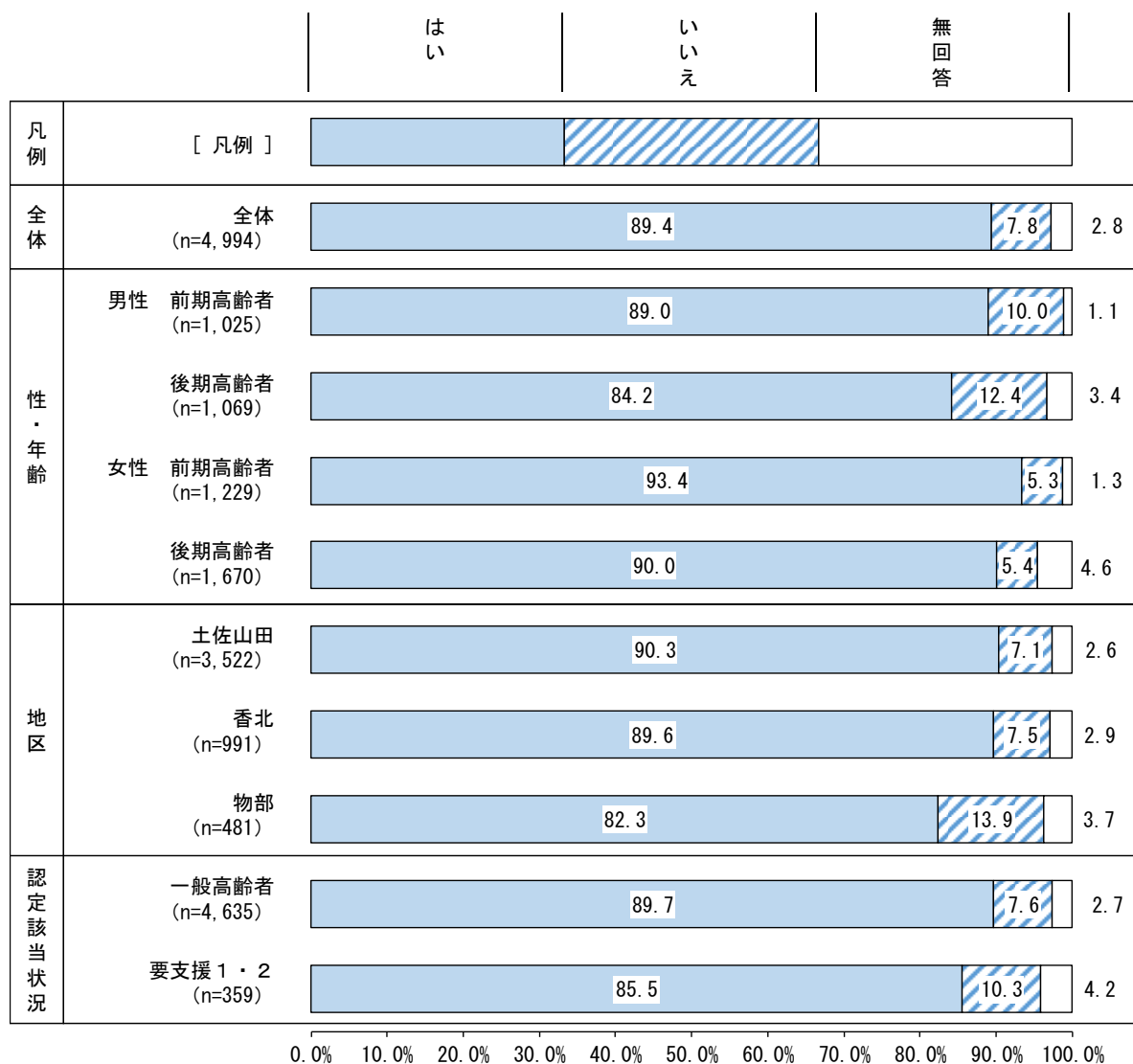
	母数 (n)	口腔機能の 低下リスク		
		該当	非 該当	
全体	4,994	27.2	72.8	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	22.1	77.9
	後期高齢者	1,069	34.1	65.9
	女性 前期高齢者	1,229	20.3	79.7
	後期高齢者	1,670	31.0	69.0
地区	土佐山田	3,522	27.5	72.5
	香北	991	26.6	73.4
	物部	481	26.2	73.8
認定該当状況	一般高齢者	4,635	25.8	74.2
	要支援1・2	359	△ 45.4	▼ 54.6

## ② 歯の状況

●問3.5 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。（1つだけ○）

<b>【全体】</b>
○ 歯磨きを毎日しているかについて、「はい」が 89.4%、「いいえ」が 7.8%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「はい」が多くなっています。
<b>【地区】</b>
○ 「いいえ」は物部が 13.9%と他の区分に比べて多くなっています。
<b>【認定該当状況】</b>
○ 「はい」は一般高齢者が 89.7%、要支援1・2が 85.5%となっています。

【歯磨きを毎日しているか】

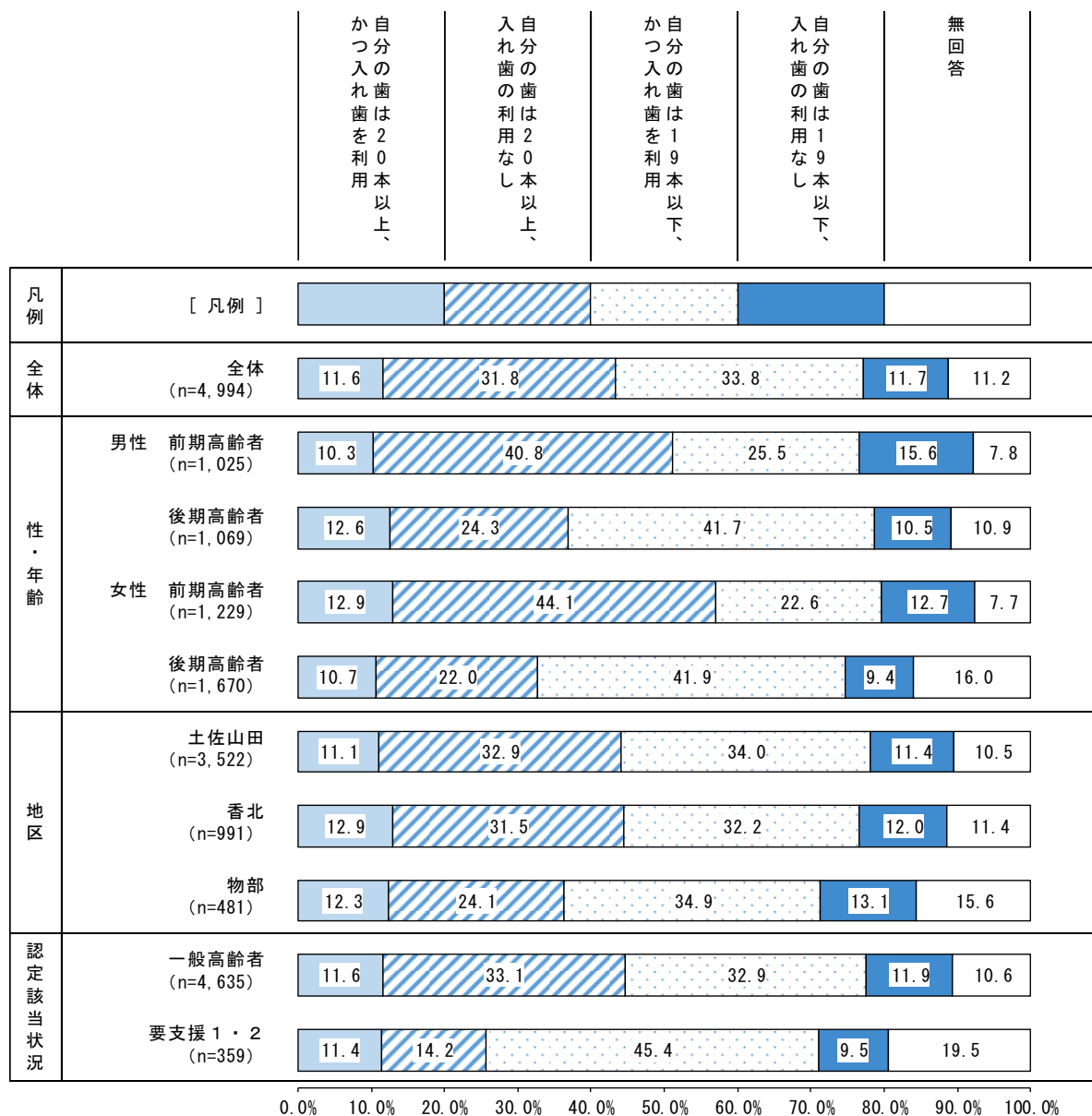




●問3.6 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(1つだけ○)

- 【全体】**  
 ○ 歯の数と入れ歯の利用状況について、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 33.8%で最も多く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 31.8%、「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 11.7%となっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が多くなっています。
- 【地区】**  
 ○ 「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」は物部が 13.1%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**  
 ○ 「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」は一般高齢者が 32.9%、要支援1・2が 45.4%となっています。

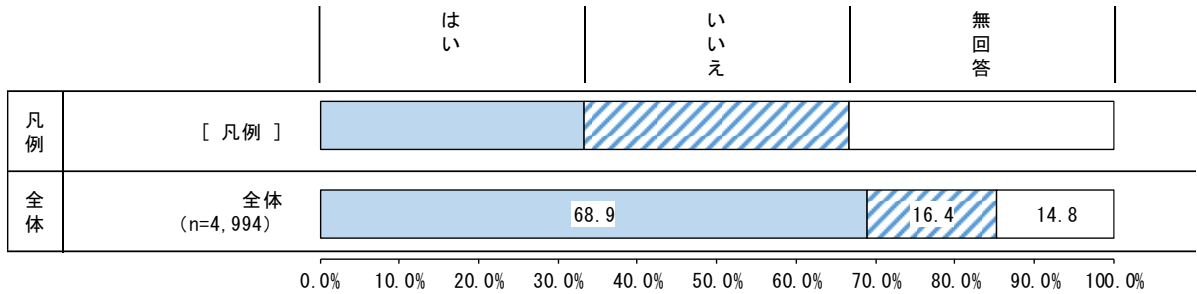
【歯の数と入れ歯の利用状況】



●問3.6-1 噛み合わせは良いですか。(1つだけ○)

**【全体】**  
○ 噛み合わせは良いかについて、「はい」が68.9%、「いいえ」が16.4%となっています。

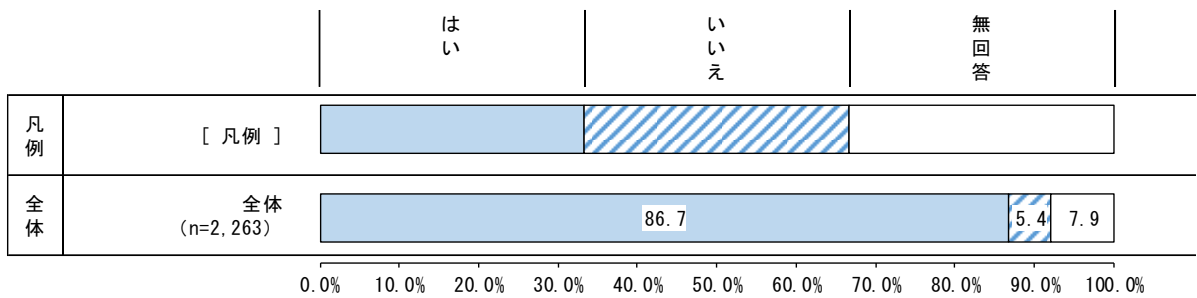
**【噛み合わせは良いか】**



●問3.6-2 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(1つだけ○)

**【全体】**  
○ 毎日入れ歯の手入れをしているかについて、「はい」が86.7%、「いいえ」が5.4%となっています。

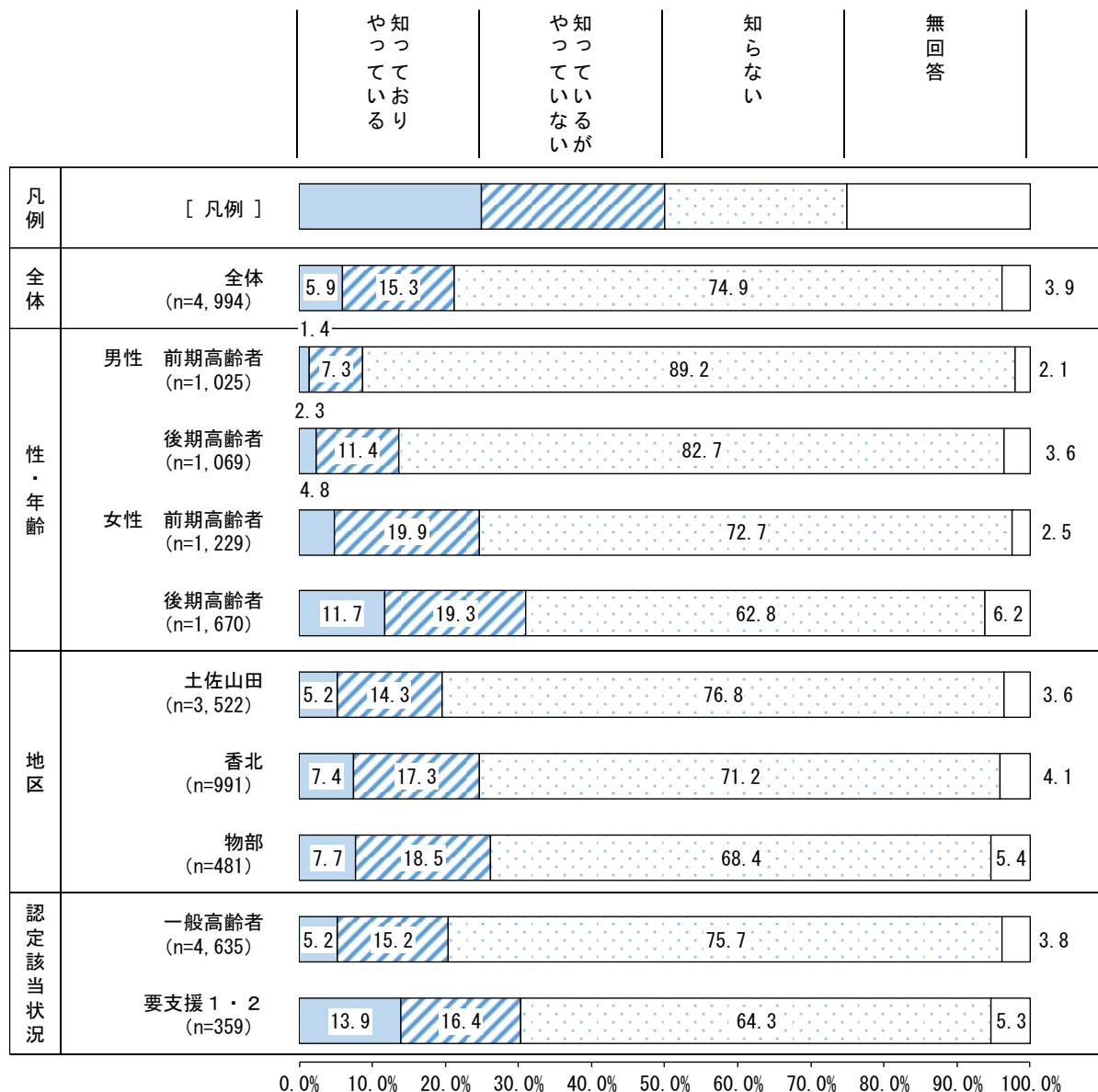
**【毎日入れ歯の手入れをしているか】**



問3.7 口腔体操（香美かみゴックン体操など）を知っていますか。（1つだけ○）

<b>【全体】</b>
○ 口腔体操（香美かみゴックン体操など）の周知状況について、「知らない」が74.9%で最も多く、次いで「知っているがやっていない」が15.3%、「知っておりやっている」が5.9%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「知らない」が多くなっています。
<b>【地区】</b>
○ 「知らない」は土佐山田が76.8%と他の区分に比べて多くなっています。
<b>【認定該当状況】</b>
○ 「知らない」は一般高齢者が75.7%、要支援1・2が64.3%となっています。

【口腔体操（香美かみゴックン体操など）の周知状況】



(2) 栄養

① 体重の状況

◆栄養改善のリスクの判定

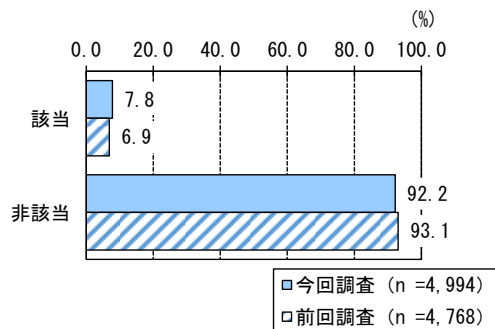
●判定方法

以下の設問に対して該当する場合は、栄養改善リスクのある高齢者となります。

設問	選択肢
身長・体重から算出されるBMI (体重 (kg) ÷身長 (m) <sup>2</sup> )	18.5 以下

<p><b>【全体+前回比較】</b></p> <p>○ 栄養改善のリスクについて、「該当」が7.8%、「非該当」が92.2%となっています。</p> <p>○ 前回調査と比べて、「該当」が若干多くなっています。</p> <p><b>【性・年齢】</b></p> <p>○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p><b>【地区】</b></p> <p>○ 「該当」は土佐山田が7.8%、香北が8.1%、物部が6.9%となっています。</p> <p><b>【認定該当状況】</b></p> <p>○ 「該当」は一般高齢者が7.7%、要支援1・2が9.2%となっています。</p> <p><b>【家族構成】</b></p> <p>○ 「非該当」は夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）が95.7%と他の区分に比べて多くなっています。</p>
---

【栄養改善のリスク】

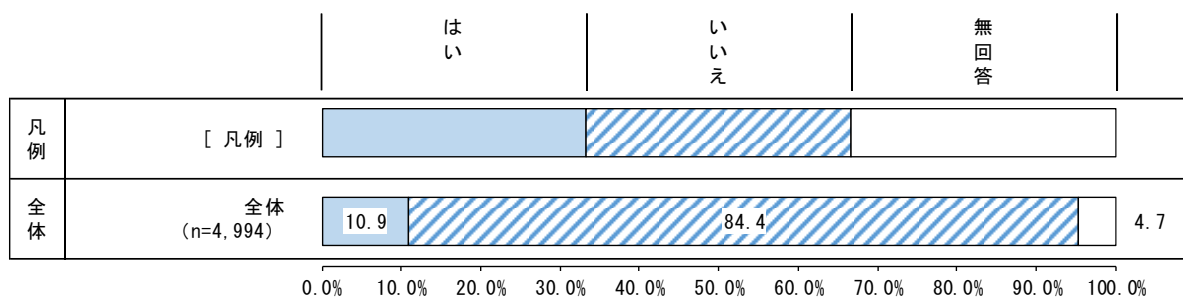


		母数 (n)	単位：％ 栄養改善の リスク	
			該 当	非 該 当
全体		4,994	7.8	92.2
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	4.3	95.7
	後期高齢者	1,069	6.7	93.3
	女性 前期高齢者	1,229	9.3	90.7
	後期高齢者	1,670	9.5	90.5
地区	土佐山田	3,522	7.8	92.2
	香北	991	8.1	91.9
	物部	481	6.9	93.1
認定該当状況	一般高齢者	4,635	7.7	92.3
	要支援1・2	359	9.2	90.8
家族構成	1人暮らし	1,171	7.7	92.3
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,879	8.1	91.9
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	211	4.3	95.7
	息子・娘との2世帯	760	6.1	93.9
	その他	865	9.4	90.6

●問3.8 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(1つだけ○)

**【全体】**  
 ○ 6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかについて、「はい」が10.9%、「いいえ」が84.4%となっています。

【6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか】



## ◆低栄養のリスクの判定

### ●判定方法

以下の設問に対して2問中2問該当する場合は、低栄養状態にある高齢者となります。

設問	選択肢
身長・体重から算出されるBMI（体重（kg）÷身長（m） <sup>2</sup> ）	18.5以下
6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	はい

#### 【全体+前回比較】

- 低栄養のリスクについて、「該当」が1.4%、「非該当」が98.6%となっています。
- 前回調査と比べて、項目間に大きな差異は見られません。

#### 【性・年齢】

- 「該当」は男性後期高齢者が2.2%、女性後期高齢者が1.6%と他の区分に比べて多くなっています。

#### 【地区】

- 「該当」は土佐山田が1.5%と他の区分に比べて多くなっています。

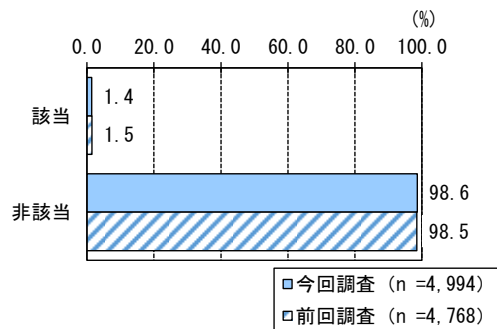
#### 【認定該当状況】

- 「該当」は一般高齢者が1.3%、要支援1・2が1.9%となっています。

#### 【家族構成】

- 「非該当」は夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）が99.5%と他の区分に比べて多くなっています。

### 【低栄養のリスク】



単位：%

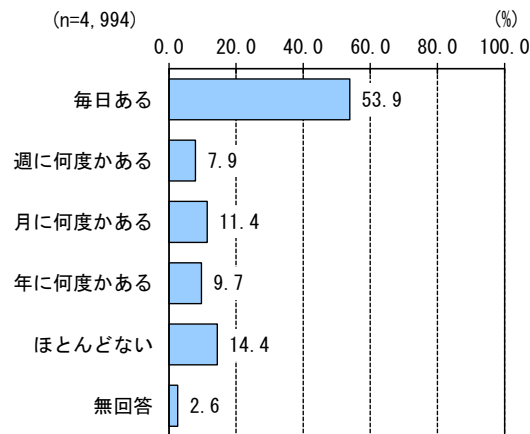
	母数 (n)	低栄養のリスク		
		該当	非該当	
全体	4,994	1.4	98.6	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	0.8	99.2
	男性 後期高齢者	1,069	2.2	97.8
	女性 前期高齢者	1,229	0.7	99.3
	女性 後期高齢者	1,670	1.6	98.4
地区	土佐山田	3,522	1.5	98.5
	香北	991	0.9	99.1
	物部	481	1.0	99.0
認定該当状況	一般高齢者	4,635	1.3	98.7
	要支援1・2	359	1.9	98.1
家族構成	1人暮らし	1,171	1.1	98.9
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,879	1.5	98.5
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	211	0.5	99.5
	息子・娘との2世帯	760	1.2	98.8
	その他	865	1.8	98.2

## ② 孤食の状況

●問3.9 どなたかと食事をともにする機会はありますか。(1つだけ○)

<b>【全体】</b>
○ 共食の有無について、「毎日ある」が 53.9%で最も多く、次いで「ほとんどない」が 14.4%、「月に何度かある」が 11.4%となっています。「年に何度かある」「ほとんどない」を合わせた“孤食傾向の方”は 24.1%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ “孤食傾向の方”は女性後期高齢者が 29.0%と他の区分に比べて多くなっています。
<b>【地区】</b>
○ “孤食傾向の方”は物部が 31.4%と他の区分に比べて多くなっています。
<b>【認定該当状況】</b>
○ “孤食傾向の方”は一般高齢者が 23.2%、要支援1・2が 36.5%となっています。
<b>【家族構成】</b>
○ “孤食傾向の方”は1人暮らしが 50.5%と他の区分に比べて多くなっています。

【共食の有無】



	母数 (n)	共食の有無						“ 孤食傾向の方”	
		毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答		
全体	4,994	53.9	7.9	11.4	9.7	14.4	2.6	24.1	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	59.3	5.9	7.6	8.4	16.8	2.0	25.2
	後期高齢者	1,069	57.3	5.7	8.2	8.6	17.2	2.9	25.8
	女性 前期高齢者	1,229	△ 64.1	8.4	10.4	7.2	8.1	1.8	15.3
	後期高齢者	1,670	▼ 40.7	10.4	16.5	13.1	15.9	3.5	29.0
地区	土佐山田	3,522	55.4	7.8	11.7	8.6	14.2	2.3	22.8
	香北	991	53.3	8.3	10.1	10.9	14.4	3.0	25.3
	物部	481	44.1	8.1	12.1	15.2	16.2	4.4	31.4
認定該当状況	一般高齢者	4,635	55.3	7.7	11.2	9.5	13.7	2.6	23.2
	要支援1・2	359	▼ 35.1	11.4	13.9	12.0	△ 24.5	3.1	△ 36.5
家族構成	1人暮らし	1,171	▼ 5.0	15.7	△ 26.2	△ 20.6	△ 29.9	2.6	△ 50.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,879	△ 70.6	3.9	7.2	6.6	8.9	2.8	15.5
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	211	△ 70.6	6.6	7.1	3.8	7.6	4.3	▼ 11.4
	息子・娘との2世帯	760	△ 68.8	7.2	5.8	6.2	10.7	1.3	16.9
	その他	865	△ 66.9	7.4	7.1	5.7	11.0	2.0	16.7

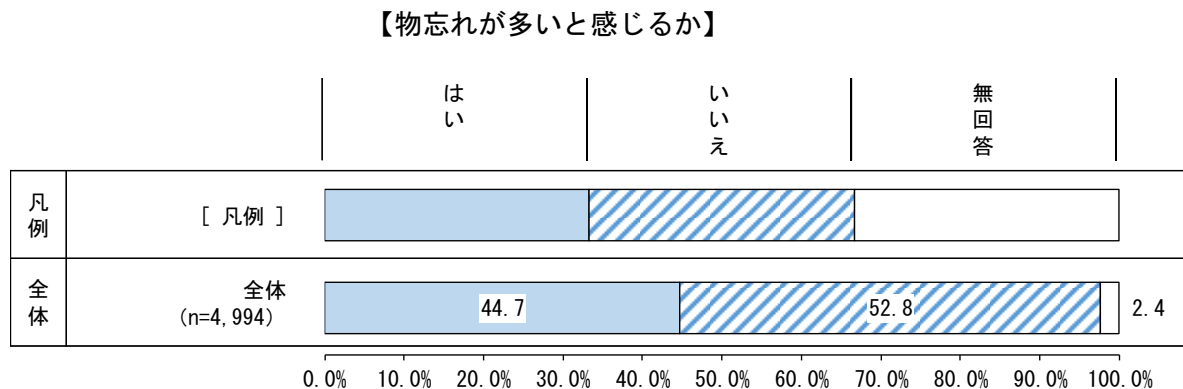
単位：%

## 6. 毎日の生活について

### (1) 物忘れ

●問4.1 物忘れが多いと感じますか。(1つだけ○)

**【全体】**  
○ 物忘れが多いと感じるかについて、「はい」が44.7%、「いいえ」が52.8%となっています。



### ◆認知機能の低下リスクの判定

●判定方法

以下の設問に対して該当する場合は、認知機能の低下がみられる高齢者となります。

設問	選択肢
物忘れが多いと感じますか	はい

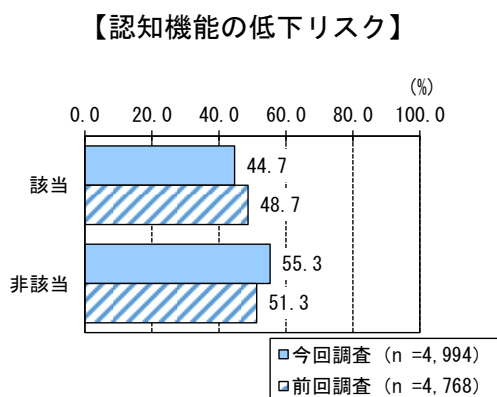
**【全体+前回比較】**  
○ 認知機能の低下リスクについて、「該当」が44.7%、「非該当」が55.3%となっています。  
○ 前回調査と比べて、「該当」が4.0ポイント低くなっています。

**【性・年齢】**  
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。

**【地区】**  
○ 「該当」は物部が49.3%と他の区分に比べて多くなっています。

**【認定該当状況】**  
○ 「該当」は一般高齢者が44.0%、要支援1・2が54.0%となっています。

**【家族構成】**  
○ 「該当」は1人暮らしが48.8%と他の区分に比べて多くなっています。





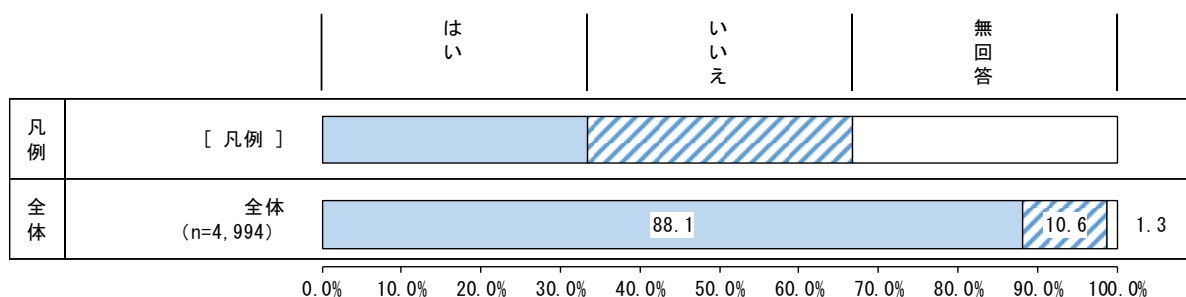
単位：%

	母数 (n)	認知機能の 低下リスク		
		該 当	非 該 当	
全体	4,994	44.7	55.3	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	37.9	62.1
	後期高齢者	1,069	47.3	52.7
	女性 前期高齢者	1,229	39.2	60.8
	後期高齢者	1,670	51.4	48.6
地区	土佐山田	3,522	43.1	56.9
	香北	991	48.3	51.7
	物部	481	49.3	50.7
認定該当状況	一般高齢者	4,635	44.0	56.0
	要支援1・2	359	54.0	46.0
家族構成	1人暮らし	1,171	48.8	51.2
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,879	43.5	56.5
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	211	42.7	57.3
	息子・娘との2世帯	760	45.0	55.0
	その他	865	41.8	58.2

●問4.2 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。（1つだけ○）

**【全体】**  
○ 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかについて、「はい」が88.1%、「いいえ」が10.6%となっています。

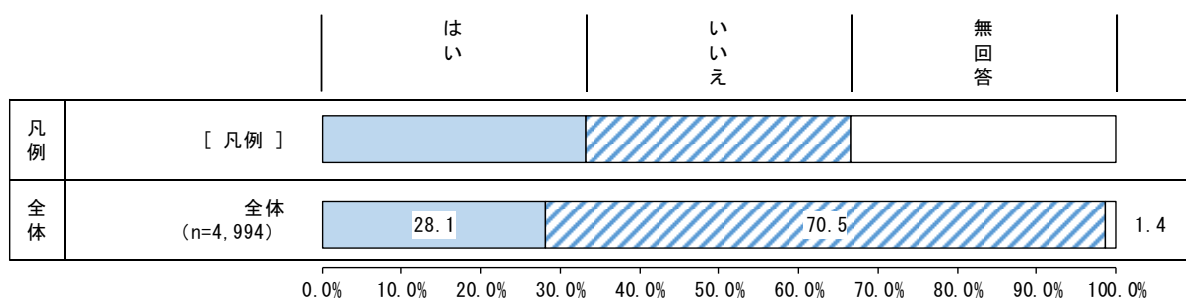
**【自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか】**



●問4.3 今日が何月何日かわからない時がありますか。（1つだけ○）

**【全体】**  
○ 今日が何月何日か、わからない時があるかについて、「はい」が28.1%、「いいえ」が70.5%となっています。

**【今日が何月何日か、わからない時があるか】**

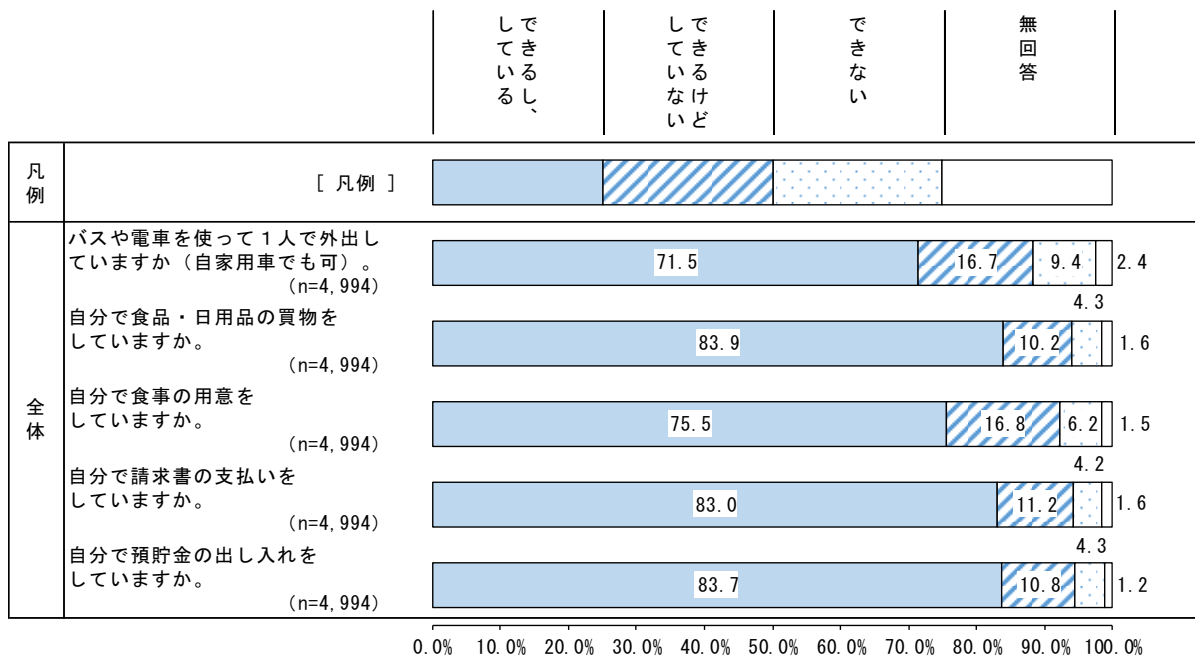


## (2) IADLの状況

- 問4.4 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）。（1つだけ○）
- 問4.5 自分で食品・日用品の買物をしていますか。（1つだけ○）
- 問4.6 自分で食事の用意をしていますか。（1つだけ○）
- 問4.7 自分で請求書の支払いをしていますか。（1つだけ○）
- 問4.8 自分で預貯金の出し入れをしていますか。（1つだけ○）

【全体】	
○	バスや電車を使った1人での外出について、「できるし、している」が71.5%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が16.7%、「できない」が9.4%となっています。
○	食品・日用品の買物について、「できるし、している」が83.9%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が10.2%、「できない」が4.3%となっています。
○	食事の用意について、「できるし、している」が75.5%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が16.8%、「できない」が6.2%となっています。
○	請求書の支払いについて、「できるし、している」が83.0%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が11.2%、「できない」が4.2%となっています。
○	預貯金の出し入れについて、「できるし、している」が83.7%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が10.8%、「できない」が4.3%となっています。

### 【IADLの状況（まとめ）】



## ◆ 手段的自立度（IADL）の判定

### ● 判定方法

以下の設問を5点満点で判定し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価。

設問	選択肢	配点
バスや電車で一人で外出していますか（自家用車でも可）	できるし、している／ できるけどしていない	1点
自分で食品・日用品の買物をしていますか	できるし、している／ できるけどしていない	1点
自分で食事の用意をしていますか	できるし、している／ できるけどしていない	1点
自分で請求書の支払いをしていますか	できるし、している／ できるけどしていない	1点
自分で預貯金の出し入れをしていますか	できるし、している／ できるけどしていない	1点

※手段的自立度（IADL）とは、『手段的日常生活動作』と訳され、日常生活を送る上で必要な動作のうち、買い物や洗濯、掃除等の家事全般や、金銭管理や服薬管理、外出して乗り物に乗ることなどを指します。

#### 【全体+前回比較】

- IADL について、「5点（高い）」が 82.5%で最も多く、次いで「4点（やや低い）」が 7.5%、「3点以下（低い）」が 6.0%となっています。
- 前回調査と比べて、「5点（高い）」が若干少ない一方、「4点（やや低い）」「3点（低い）」が若干多くなっています。

#### 【性・年齢】

- 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「5点（高い）」が多くなっています。

#### 【地区】

- 「3点以下（低い）」は物部が 7.7%と他の区分に比べて多くなっています。

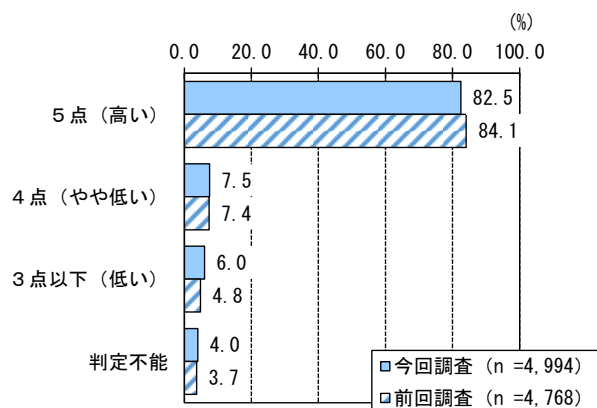
#### 【認定該当状況】

- 「5点（高い）」は一般高齢者が 85.1%、要支援1・2が 47.9%となっています。

#### 【家族構成】

- 「3点以下（低い）」は息子・娘との2世帯が 7.4%、その他が 7.2%と他の区分に比べて多くなっています。

## 【手段的自立度 (IADL)】



単位：%

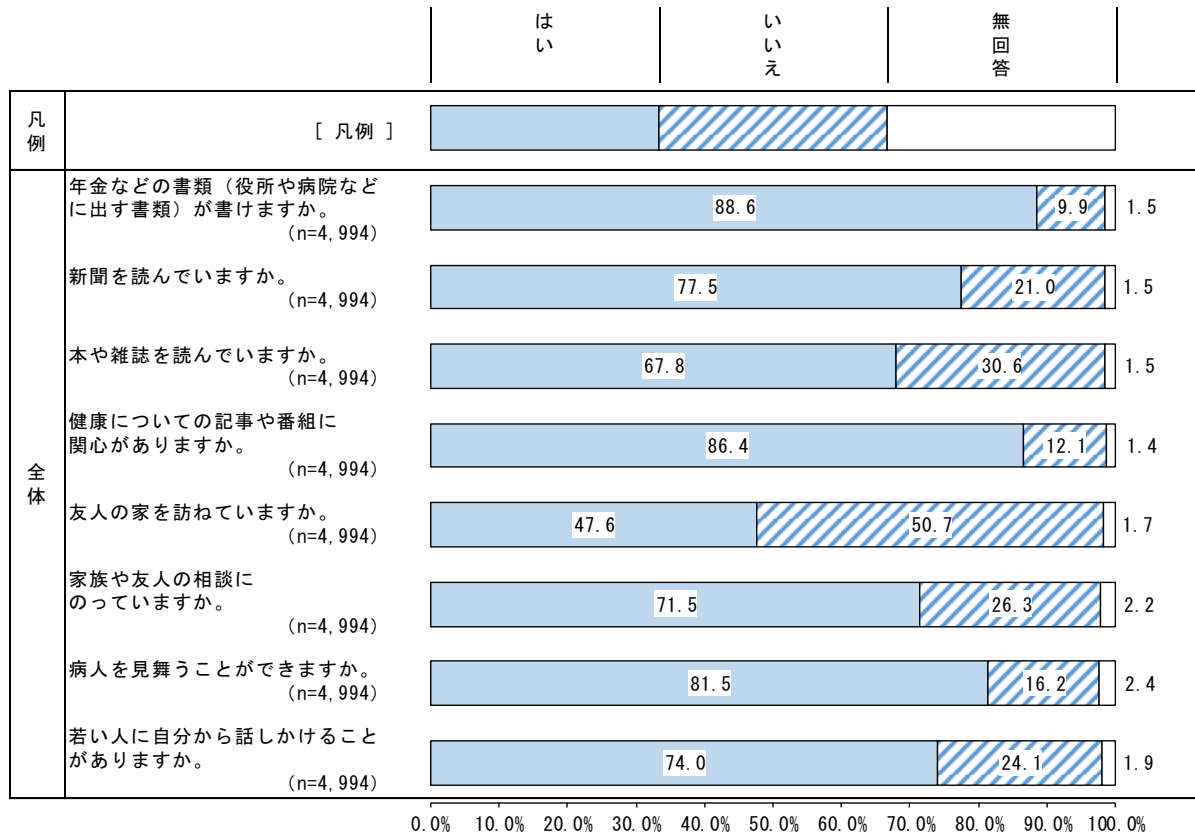
		母数 (n)	IADL			
			5点 (高い)	4点 (やや低い)	3点以下 (低い)	判定 不能
全体		4,994	82.5	7.5	6.0	4.0
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	88.0	6.3	3.7	2.0
	後期高齢者	1,069	73.6	10.3	11.0	5.1
	女性 前期高齢者	1,229	△ 94.8	2.1	1.1	2.0
	後期高齢者	1,670	75.6	10.5	8.0	5.9
地区	土佐山田	3,522	83.0	7.6	5.8	3.5
	香北	991	82.0	7.8	6.0	4.2
	物部	481	79.2	6.2	7.7	6.9
認定該当状況	一般高齢者	4,635	85.1	6.5	4.6	3.8
	要支援1・2	359	▼ 47.9	△ 21.4	△ 24.2	6.4
家族構成	1人暮らし	1,171	83.4	6.7	4.1	5.8
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,879	82.6	8.2	5.9	3.3
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	211	84.4	9.0	4.7	1.9
	息子・娘との2世帯	760	81.2	8.4	7.4	3.0
	その他	865	83.9	6.6	7.2	2.3

### (3) 社会との関わり

- 問4.9 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（1つだけ○）
- 問4.10 新聞を読んでいますか。（1つだけ○）
- 問4.11 本や雑誌を読んでいますか。（1つだけ○）
- 問4.12 健康についての記事や番組に関心がありますか。（1つだけ○）
- 問4.13 友人の家を訪ねていますか。（1つだけ○）
- 問4.14 家族や友人の相談にのっていますか。（1つだけ○）
- 問4.15 病人を見舞うことができますか。（1つだけ○）
- 問4.16 若い人に自分から話しかけることができますか。（1つだけ○）

【全体】	
○	年金などの書類が書けるかについて、「はい」が88.6%、「いいえ」が9.9%となっています。
○	新聞を読んでいるかについて、「はい」が77.5%、「いいえ」が21.0%となっています。
○	本や雑誌を読んでいるかについて、「はい」が67.8%、「いいえ」が30.6%となっています。
○	健康についての記事や番組に関心があるかについて、「はい」が86.4%、「いいえ」が12.1%となっています。
○	友人の家を訪ねているかについて、「はい」が47.6%、「いいえ」が50.7%となっています。
○	家族や友人の相談にのっているかについて、「はい」が71.5%、「いいえ」が26.3%となっています。
○	病人を見舞うことができるかについて、「はい」が81.5%、「いいえ」が16.2%となっています。
○	若い人に自分から話しかけることができるかについて、「はい」が74.0%、「いいえ」が24.1%となっています。

#### 【社会との関わり（まとめ）】

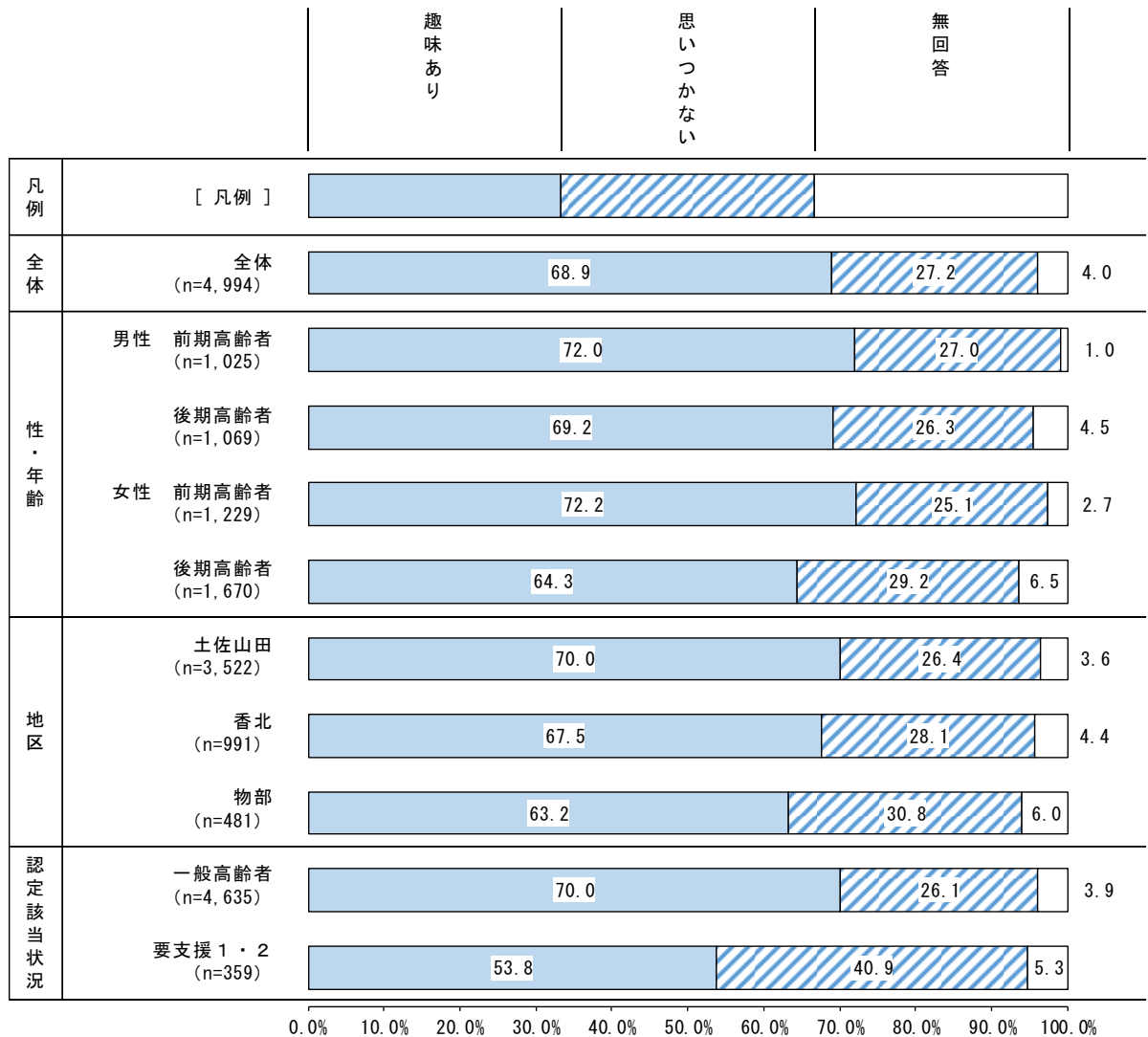


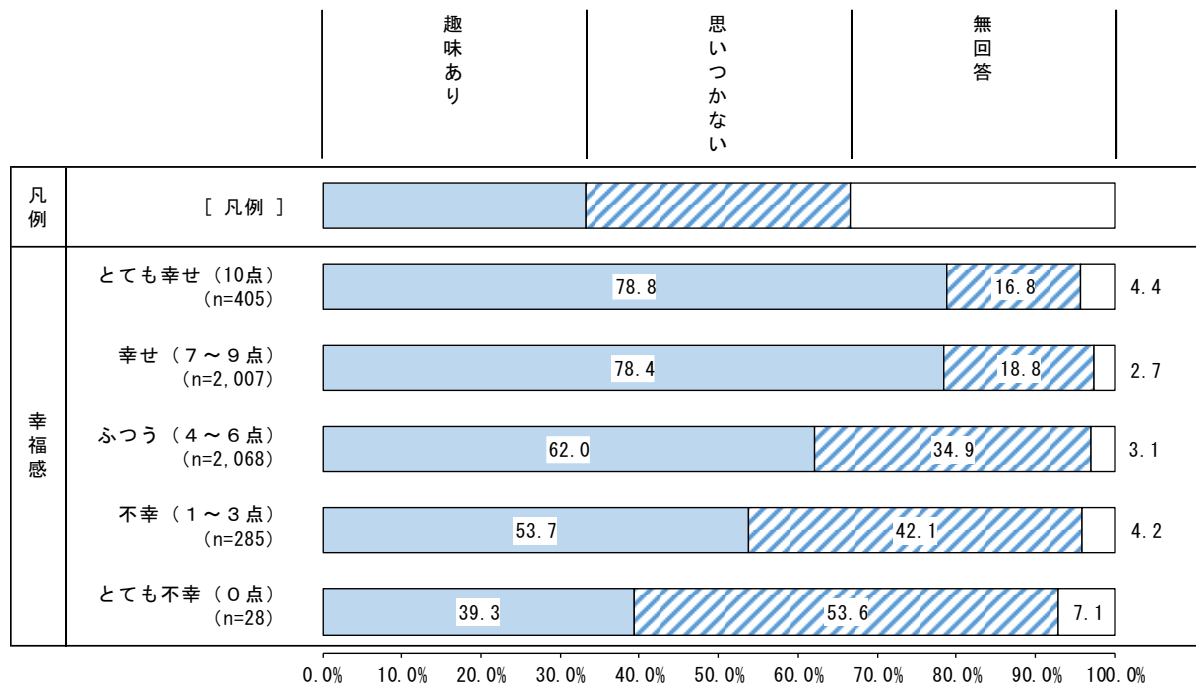
(4) 趣味・生きがいについて

●問4.17 趣味はありますか。(1つだけ○)

<b>【全体】</b>
○ 趣味の有無について、「趣味あり」が 68.9%、「思いつかない」が 27.2%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「趣味あり」が多くなっています。
<b>【地区】</b>
○ 「趣味あり」は土佐山田が 70.0%と他の区分に比べて多くなっています。
<b>【認定該当状況】</b>
○ 「趣味あり」は一般高齢者が 70.0%、要支援 1・2 が 53.8%となっています。
<b>【幸福感】</b>
○ 「趣味あり」はとても幸せ (10 点) が 78.8%、幸せ (7～9 点) が 78.4%と他の区分に比べて多くなっています。

【趣味の有無】

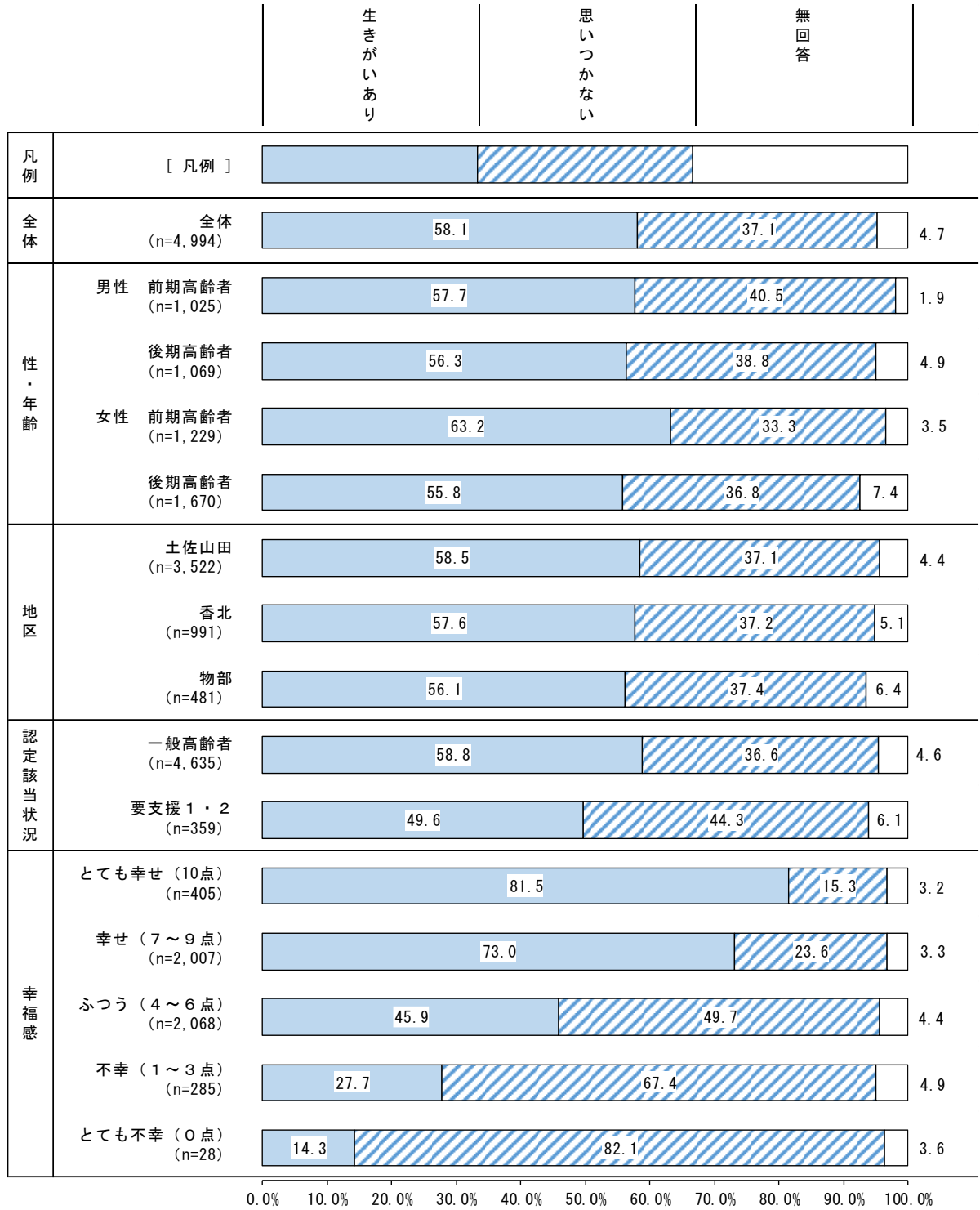




●問4.18 生きがいがありますか。(1つだけ○)

<b>【全体】</b>
○ 生きがいの有無について、「生きがいあり」が58.1%、「思いつかない」が37.1%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 「生きがいあり」は女性前期高齢者が63.2%と他の区分に比べて多くなっています。
<b>【地区】</b>
○ 「思いつかない」は物部が37.4%と他の区分に比べて多くなっています。
<b>【認定該当状況】</b>
○ 「生きがいあり」は一般高齢者が58.8%、要支援1・2が49.6%となっています。
<b>【幸福感】</b>
○ 幸福感が高いほど「生きがいあり」が多くなる傾向がみられます。

### 【生きがいの有無】





## 7. 地域での活動について

### (1) 地域活動への参加の状況

●問5.1 以下のような会・グループ等にどれくらいの頻度で参加していますか。

(①～⑧それぞれ1つ)

#### 【全体】

○ 「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は⑧収入のある仕事が20.9%で最も多く、次いで②スポーツ関係のグループやクラブが8.1%、③趣味関係のグループが7.3%となっています。

#### 【会・グループ等への参加頻度（全体）】

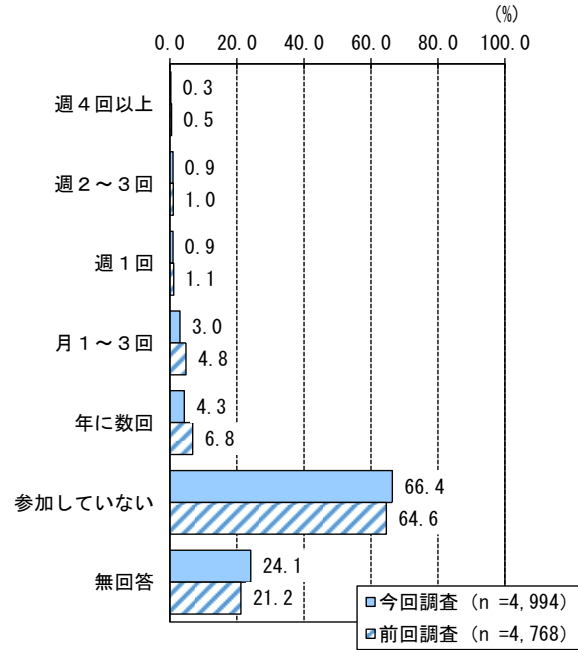
	母数 (n)	会・グループ等への参加頻度（全体）							無回答	参 加 週 1 回 以 上 人 ”
		週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い			
①ボランティアのグループ	4,994	0.3	0.9	0.9	3.0	4.3	66.4	24.1	2.1	
②スポーツ関係のグループやクラブ	4,994	1.5	3.9	2.7	2.4	1.8	65.0	22.6	8.1	
③趣味関係のグループ	4,994	1.2	2.8	3.3	7.0	4.7	59.9	21.0	7.3	
④学習・教養サークル	4,994	0.2	0.3	0.7	2.3	3.2	68.4	24.9	1.2	
⑤（体操・茶話会などの） 介護予防のための通いの場	4,994	0.6	1.8	2.8	2.2	1.7	68.2	22.7	5.2	
⑥老人クラブ	4,994	0.2	0.1	0.3	1.0	2.3	71.1	25.0	0.6	
⑦町内会・自治会	4,994	0.2	0.2	0.4	2.6	28.7	46.1	21.8	0.8	
⑧収入のある仕事	4,994	14.0	5.6	1.3	2.5	4.9	50.7	21.0	20.9	

単位：%

①ボランティアのグループ

<p><b>【前回比較】</b>                  ○ 前回調査と比べて、「参加していない」が若干多くなっています。</p> <p><b>【性・年齢】</b>                  ○ “週1回以上参加している人”は女性前期高齢者が3.4%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p><b>【地区】</b>                  ○ “週1回以上参加している人”は香北が2.6%と他の区分に比べて多くなっています。</p>
---

【①ボランティアのグループへの参加頻度】

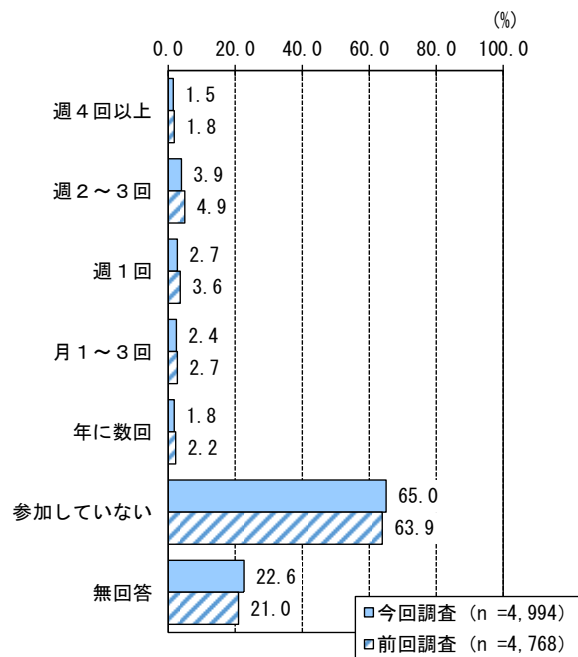


		母数 (n)	①ボランティアのグループへの参加頻度							参加週1回以上人
			週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答	
全体		4,994	0.3	0.9	0.9	3.0	4.3	66.4	24.1	2.1
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	0.3	0.8	0.5	3.0	5.7	74.9	14.8	1.6
	後期高齢者	1,069	0.4	0.7	0.7	2.3	4.8	65.3	25.9	1.8
	女性 前期高齢者	1,229	0.5	1.6	1.3	4.9	4.3	70.0	17.4	3.4
	後期高齢者	1,670	0.2	0.6	1.0	2.1	3.3	59.2	33.7	1.8
地区	土佐山田	3,522	0.3	0.8	0.9	2.6	4.0	69.0	22.3	2.0
	香北	991	0.2	1.6	0.8	4.9	5.3	62.3	24.8	2.6
	物部	481	0.4	0.4	0.6	2.1	4.6	55.7	36.2	1.4

②スポーツ関係のグループやクラブ

- 【前回比較】**  
 ○ 前回調査と比べて、「参加していない」が若干多くなっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ “週1回以上参加している人”は女性前期高齢者が13.8%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【地区】**  
 ○ “週1回以上参加している人”は土佐山田が9.1%と他の区分に比べて多くなっています。

【②スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度】

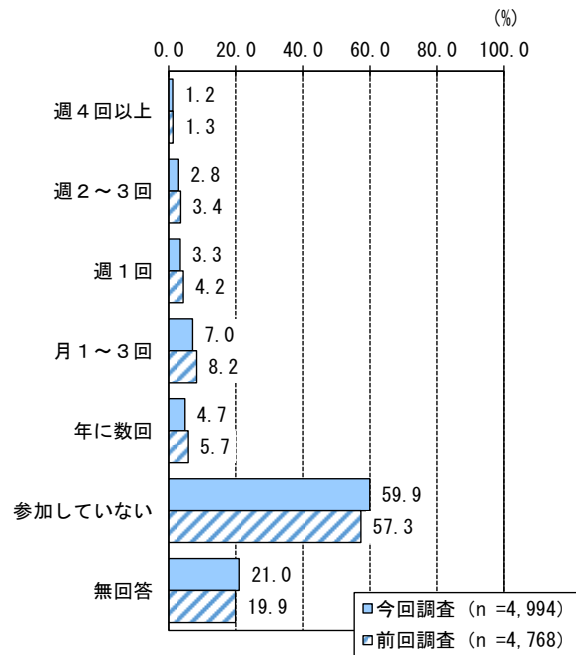


		母数 (n)	②スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度							参加週1回以上人
			週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答	
全体		4,994	1.5	3.9	2.7	2.4	1.8	65.0	22.6	8.1
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	0.9	2.7	2.3	3.7	4.0	72.8	13.6	5.9
	後期高齢者	1,069	1.4	3.2	1.8	3.3	2.5	62.8	25.1	6.4
	女性 前期高齢者	1,229	2.4	6.4	5.0	1.9	1.1	67.7	15.5	13.8
	後期高齢者	1,670	1.3	3.1	1.8	1.5	0.6	59.8	31.9	6.2
地区	土佐山田	3,522	1.8	4.3	3.0	2.6	2.2	65.9	20.2	9.1
	香北	991	0.8	3.3	2.3	2.9	0.9	65.2	24.5	6.4
	物部	481	0.8	1.7	0.8	0.4	1.2	58.6	36.4	3.3

③趣味関係のグループ

- 【前回比較】**  
 ○ 前回調査と比べて、「参加していない」が若干多くなっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ “週1回以上参加している人”は男性後期高齢者が9.1%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【地区】**  
 ○ “週1回以上参加している人”は土佐山田が7.9%と他の区分に比べて多くなっています。

【③趣味関係のグループへの参加頻度】



		母数 (n)	③趣味関係のグループへの参加頻度							参加週1回以上人
			週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答	
全体		4,994	1.2	2.8	3.3	7.0	4.7	59.9	21.0	7.3
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	1.3	1.8	2.8	6.0	7.9	66.2	14.0	5.9
	後期高齢者	1,069	2.2	3.8	3.1	5.7	5.1	57.9	22.1	9.1
	女性 前期高齢者	1,229	0.7	3.0	4.1	9.0	4.7	63.8	14.6	7.8
	後期高齢者	1,670	0.8	2.6	3.3	7.1	2.5	54.4	29.4	6.7
地区	土佐山田	3,522	1.3	3.0	3.6	7.1	4.8	61.3	18.8	7.9
	香北	991	0.7	2.4	3.0	7.7	4.4	58.9	22.8	6.1
	物部	481	1.0	2.1	1.9	5.4	4.6	51.4	33.7	5.0

④学習・教養サークル

【前回比較】

○ 前回調査と比べて、「参加していない」が若干多くなっています。

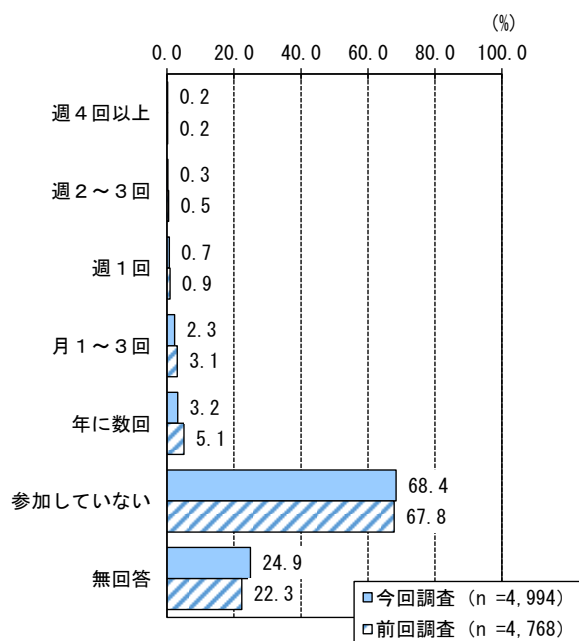
【性・年齢】

○ “週1回以上参加している人”は女性前期高齢者が2.2%と他の区分に比べて多くなっています。

【地区】

○ “週1回以上参加している人”は土佐山田が1.4%と他の区分に比べて多くなっています。

【④学習・教養サークルへの参加頻度】

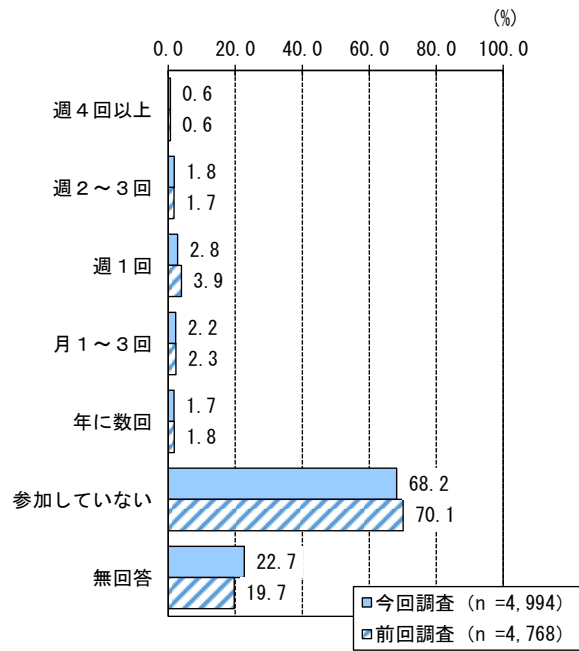


		母数 (n)	④学習・教養サークルへの参加頻度						参加していない	無回答	参加週1回以上の人
			週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない			
全体		4,994	0.2	0.3	0.7	2.3	3.2	68.4	24.9	1.2	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	0.1	0.3	0.4	1.4	2.4	△ 79.3	16.1	0.8	
	後期高齢者	1,069	0.2	0.2	0.3	1.3	2.2	69.2	26.6	0.7	
	女性 前期高齢者	1,229	0.4	0.7	1.1	4.0	4.3	71.8	17.7	2.2	
	後期高齢者	1,670	0.2	0.2	0.8	2.3	3.6	58.6	34.4	1.2	
地区	土佐山田	3,522	0.3	0.3	0.8	2.7	3.2	70.1	22.6	1.4	
	香北	991	0.1	0.6	0.5	1.9	3.5	67.2	26.1	1.2	
	物部	481	-	0.2	-	0.2	2.7	▼ 58.2	38.7	0.2	

⑤（体操・茶話会などの）介護予防のための通いの場

**【前回比較】**  
 ○ 前回調査と比べて、「参加していない」が若干少なくなっています。  
**【性・年齢】**  
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて“週1回以上参加している人”が多くなっています。  
**【地区】**  
 ○ “週1回以上参加している人”は香北が4.9%と他の区分に比べて少なくなっています。

【⑤（体操・茶話会などの）介護予防のための通いの場への参加頻度】



単位: %

	母数 (n)	⑤（体操・茶話会などの）介護予防のための通いの場への参加頻度							参加週1回以上の人	
		週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答		
全体	4,994	0.6	1.8	2.8	2.2	1.7	68.2	22.7	5.2	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	0.2	0.5	0.3	0.3	0.7	81.6	16.5	1.0
	後期高齢者	1,069	0.6	0.7	0.6	1.4	0.9	70.1	25.8	1.9
	女性 前期高齢者	1,229	0.5	2.0	3.0	2.3	2.4	72.7	17.2	5.5
	後期高齢者	1,670	1.0	3.4	5.5	3.9	2.3	55.4	28.6	9.9
地区	土佐山田	3,522	0.7	1.9	2.7	1.6	1.5	70.7	20.8	5.3
	香北	991	0.3	1.5	3.1	4.4	1.9	65.3	23.4	4.9
	物部	481	0.6	2.1	2.5	1.9	2.9	55.3	34.7	5.2

⑥老人クラブ

【前回比較】

○ 前回調査と比べて、「年に数回」が若干少なくなっています。

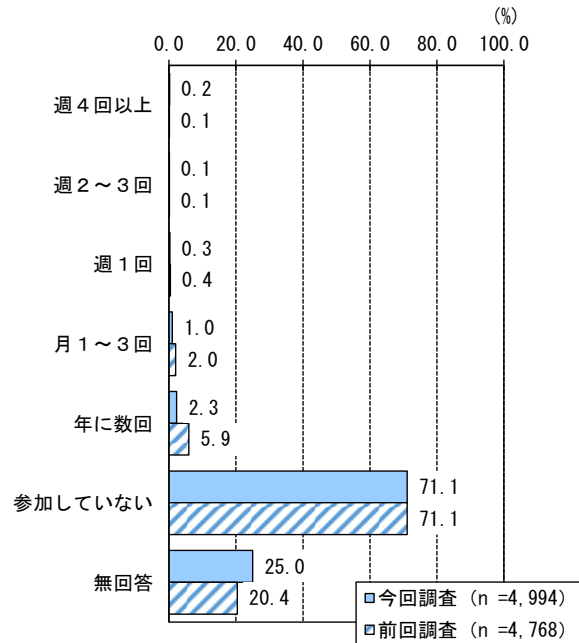
【性・年齢】

○ “週1回以上参加している人”は男性後期高齢者が1.1%、女性後期高齢者が0.8%と他の区分に比べて多くなっています。

【地区】

○ “週1回以上参加している人”は香北が1.5%と他の区分に比べて多くなっています。

【⑥老人クラブへの参加頻度】



		母数 (n)	⑥老人クラブへの参加頻度							参加週1回以上 している人 %
			週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答	
全体		4,994	0.2	0.1	0.3	1.0	2.3	71.1	25.0	0.6
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	0.1	-	-	0.5	1.2	△ 81.5	16.8	0.1
	後期高齢者	1,069	0.5	0.2	0.4	0.7	3.1	68.8	26.4	1.1
	女性 前期高齢者	1,229	0.1	-	-	0.5	1.9	78.7	18.9	0.1
	後期高齢者	1,670	0.1	0.2	0.5	1.9	2.8	▼ 60.6	33.8	0.8
地区	土佐山田	3,522	0.2	0.1	0.1	0.8	1.8	74.1	23.0	0.4
	香北	991	0.2	0.2	1.1	2.4	4.9	65.6	25.5	1.5
	物部	481	0.2	0.2	-	-	0.4	▼ 60.1	39.1	0.4

⑦町内会・自治会

【前回比較】

○ 前回調査と比べて、「年に数回」が5.6ポイント低くなっています。一方、「参加していない」が若干多くなっています。

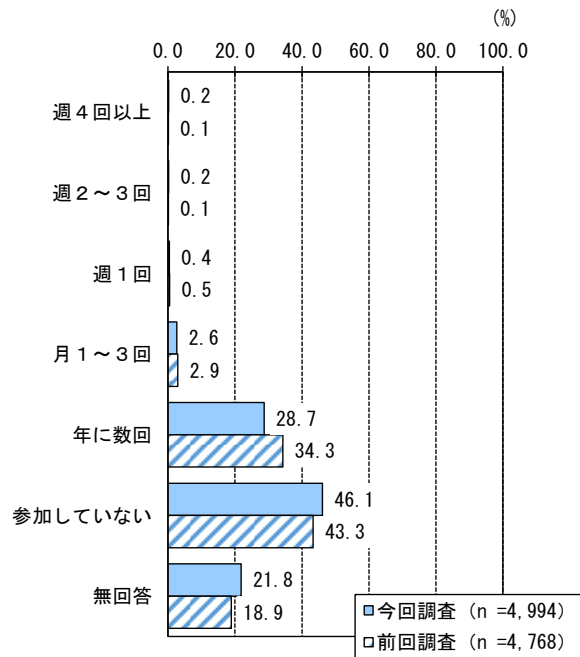
【性・年齢】

○ “週1回以上参加している人”は男性前期高齢者が1.8%と他の区分に比べて多くなっています。

【地区】

○ “週1回以上参加している人”は香北が1.3%と他の区分に比べて多くなっています。

【⑦町内会・自治会への参加頻度】



		母数 (n)	⑦町内会・自治会への参加頻度							参加週1回以上人
			週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答	
全体		4,994	0.2	0.2	0.4	2.6	28.7	46.1	21.8	0.8
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	0.3	0.5	1.0	5.6	△ 39.4	42.0	11.2	1.8
	後期高齢者	1,069	0.5	0.1	0.5	2.3	31.0	44.2	21.4	1.1
	女性 前期高齢者	1,229	0.1	-	0.2	1.9	31.5	49.7	16.7	0.3
	後期高齢者	1,670	0.2	0.1	0.2	1.4	▼ 18.6	47.2	32.3	0.5
地区	土佐山田	3,522	0.2	0.1	0.4	2.5	28.4	48.5	20.0	0.7
	香北	991	0.4	0.4	0.5	3.2	29.8	43.0	22.7	1.3
	物部	481	0.4	-	0.4	1.9	28.3	▼ 35.6	33.5	0.8



⑧収入のある仕事

【前回比較】

○ 前回調査と比べて、「週4回以上」が若干多くなっています。一方、「参加していない」が若干少なくなっています。

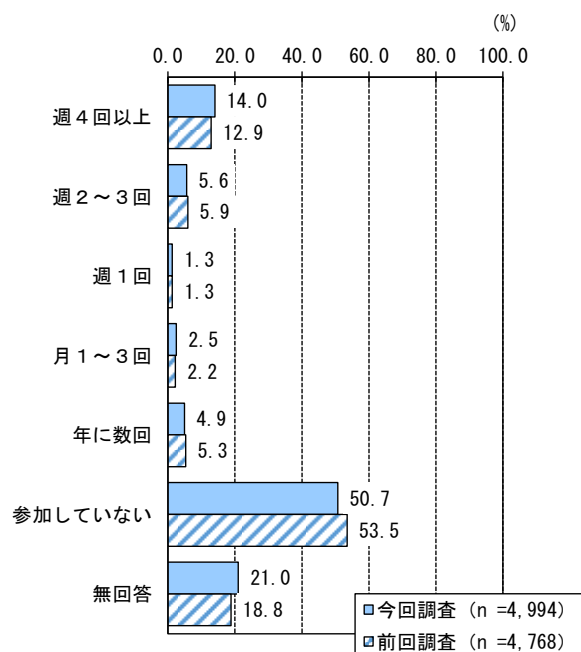
【性・年齢】

○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて“週1回以上参加している人”が多くなっています。

【地区】

○ “週1回以上参加している人”は香北が22.8%と他の区分に比べて多くなっています。

【⑧収入のある仕事への参加頻度】



		母数 (n)	⑧収入のある仕事への参加頻度							参加週1回以上の人
			週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答	
全体		4,994	14.0	5.6	1.3	2.5	4.9	50.7	21.0	20.9
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	△ 25.8	7.8	2.2	4.1	7.8	42.0	10.2	△ 35.8
	後期高齢者	1,069	8.1	3.5	1.1	2.9	6.9	54.5	22.9	12.7
	女性 前期高齢者	1,229	20.7	9.3	1.3	2.8	4.1	48.4	13.3	△ 31.3
	後期高齢者	1,670	5.4	3.0	1.0	1.0	2.4	55.1	32.2	▼ 9.4
地区	土佐山田	3,522	14.5	5.5	1.3	2.3	4.1	52.7	19.6	21.3
	香北	991	14.2	6.6	2.0	3.0	6.4	47.4	20.4	22.8
	物部	481	9.1	4.6	0.2	2.9	7.5	42.4	33.3	13.9

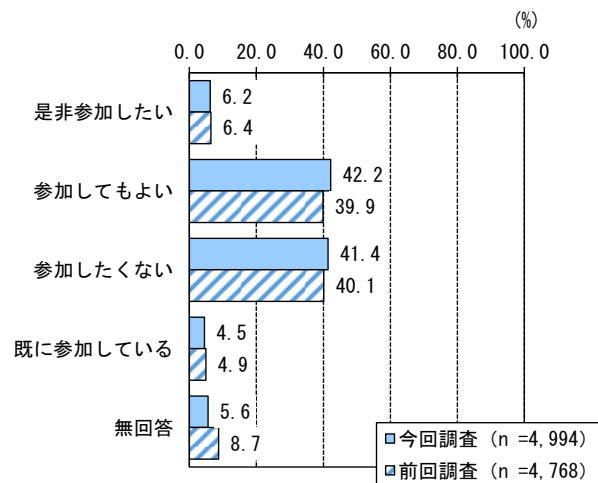
単位: %

## (2) 地域づくり活動への参加意向

- 問5.2 地域の住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つだけ○)

<p><b>【全体+前回比較】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域づくり活動に対する参加者としての参加意向について、「参加してもよい」が42.2%で最も多く、次いで「参加したくない」が41.4%、「是非参加したい」が6.2%となっています。「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた“参加意向がある方”は48.4%となっています。</li> <li>○ 前回調査と比べて、「参加してもよい」「参加したくない」が若干多くなっています。</li> </ul> <p><b>【性・年齢】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ “参加意向がある方”は女性前期高齢者が54.3%と他の区分に比べて多くなっています。</li> </ul> <p><b>【地区】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ “参加意向がある方”は土佐山田が50.2%と他の区分に比べて多くなっています。</li> </ul>
--

【地域づくり活動に対する参加者としての参加意向】



		母数 (n)	地域づくり活動に対する参加者としての参加意向					“参加意向がある方”
			是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答	
全体		4,994	6.2	42.2	41.4	4.5	5.6	48.4
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	4.2	44.1	47.0	2.0	2.6	48.3
	後期高齢者	1,069	5.7	42.1	42.9	2.5	6.7	47.8
	女性 前期高齢者	1,229	6.8	47.5	35.9	6.1	3.7	54.3
	後期高齢者	1,670	7.4	37.2	41.1	6.1	8.1	44.6
地区	土佐山田	3,522	6.2	44.0	41.3	3.9	4.6	50.2
	香北	991	6.4	39.0	41.5	6.9	6.4	45.4
	物部	481	5.8	36.0	42.8	4.0	11.4	41.8

- 問5.3 地域の住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（1つだけ○）

**【全体+前回比較】**

- 地域づくり活動に対するお世話役としての参加意向について、「参加したくない」が64.5%で最も多く、次いで「参加してもよい」が24.6%、「既に参加している」が3.0%となっています。「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた“参加意向がある方”は26.4%となっています。
- 前回調査と比べて、「参加してもよい」が3.2ポイント高くなっています。

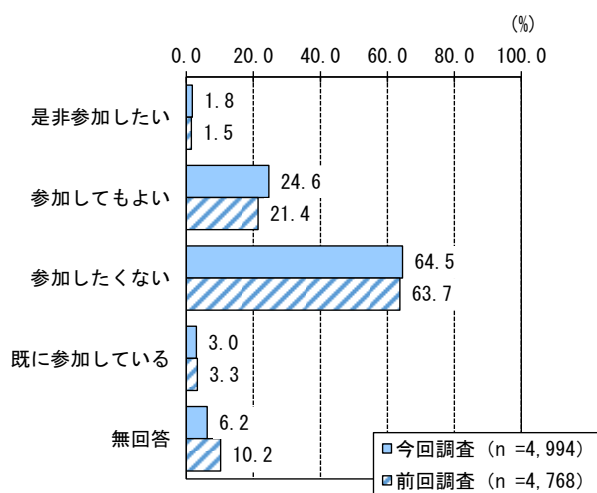
**【性・年齢】**

- “参加意向がある方”は前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて多くなっています。

**【地区】**

- “参加意向がある方”は土佐山田が27.4%と他の区分に比べて多くなっています。

【地域づくり活動に対するお世話役としての参加意向】



単位: %

	母数 (n)	地域づくり活動に対するお世話役としての参加意向					“参加意向がある方”	
		是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答		
全体	4,994	1.8	24.6	64.5	3.0	6.2	26.4	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	2.1	28.3	65.4	1.6	2.6	30.4
	後期高齢者	1,069	2.1	28.1	61.3	2.1	6.5	30.2
	女性 前期高齢者	1,229	1.5	26.4	64.0	4.2	3.8	27.9
	後期高齢者	1,670	1.5	18.7	66.3	3.6	9.9	20.2
地区	土佐山田	3,522	1.8	25.6	65.1	2.6	4.9	27.4
	香北	991	1.7	23.6	62.5	4.8	7.4	25.3
	物部	481	1.9	19.1	63.8	2.1	13.1	21.0

●問5.4 香美市の各地域の集会所等で市民の方が行っている介護予防のための通いの場（体操・茶話会など）を知っていますか。（1つだけ○）

**【全体+前回比較】**

○ 介護予防のための通いの場の周知状況について、「知っているが参加していない」が42.6%で最も多く、次いで「知っているが参加したくない」が17.6%、「知らないが参加してみたい」が9.1%となっています。

○ 前回調査と比べて、「知っているが参加していない」が3.4ポイント高くなっています。一方、「知っているが参加している」が5.3ポイント低くなっています。

**【性・年齢】**

○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「知っているが参加している」が多くなっています。

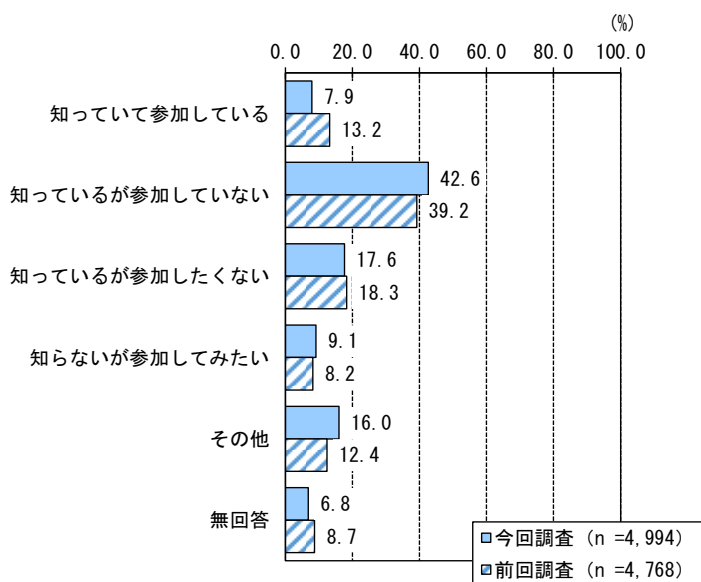
**【地区】**

○ 「知らないが参加してみたい」は土佐山田が10.5%と他の区分に比べて多くなっています。

**【認定該当状況】**

○ 「知っているが参加していない」は一般高齢者が43.1%、要支援1・2が35.7%で最も多くなっています。

**【介護予防のための通いの場の周知状況】**



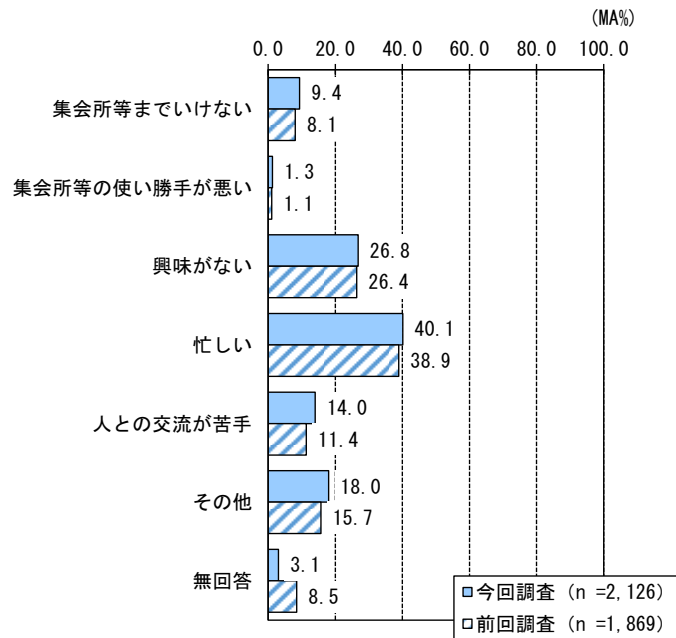
単位：%

	母数 (n)	介護予防のための通いの場の周知状況						
		参知 加つ てい てい る	参知 加つ して いる が い ない	参知 加つ して た い く る が い ない	参知 加 ら し て い み が た い	そ の 他	無 回 答	
全体	4,994	7.9	42.6	17.6	9.1	16.0	6.8	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	2.1	37.3	21.6	11.7	23.3	4.0
	後期高齢者	1,069	3.3	40.7	19.6	11.4	16.7	8.2
	女性 前期高齢者	1,229	8.2	49.9	14.0	7.2	16.2	4.5
	後期高齢者	1,670	14.1	41.7	16.4	7.4	11.0	9.4
地区	土佐山田	3,522	6.9	41.1	17.9	10.5	17.9	5.8
	香北	991	10.7	46.8	16.9	6.3	11.8	7.6
	物部	481	9.1	44.9	16.8	4.8	11.4	12.9
認定該当状況	一般高齢者	4,635	7.6	43.1	17.4	9.3	16.0	6.5
	要支援1・2	359	11.4	35.7	19.2	6.7	16.2	10.9

●問5.4-1 参加していない理由は何ですか。(いくつでも○)

- 【全体+前回比較】**
- 介護予防のための通いの場に参加していない理由について、「忙しい」が40.1%で最も多く、次いで「興味がない」が26.8%、「人との交流が苦手」が14.0%となっています。
  - 前回調査と比べて、無回答を除く全項目の割合が多くなっていますが、構成比に大きな差異は見られません。
- 【性・年齢】**
- 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「忙しい」が多くなっています。
- 【地区】**
- 「集会所等までいけない」は物部が13.4%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 一般高齢者では、「忙しい」が42.1%で最も多く、要支援1・2では、「集会所等までいけない」が46.9%で最も多くなっています。

【介護予防のための通いの場に参加していない理由(MA)】



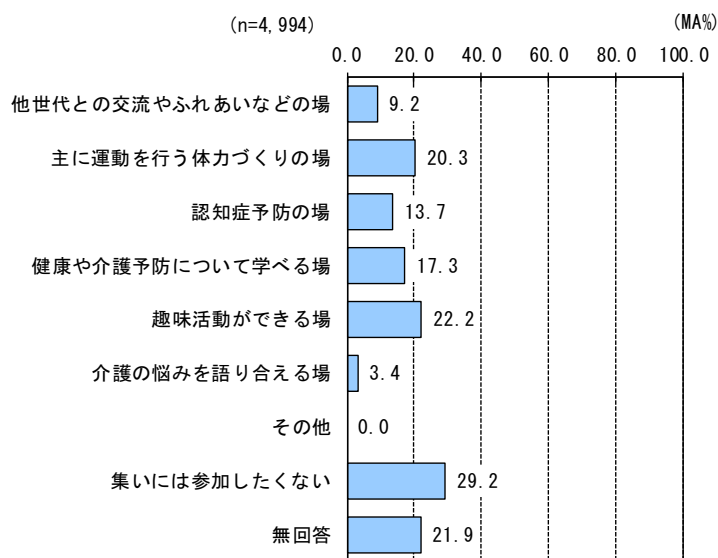
単位：%

	母数 (n)	介護予防のための通いの場に参加していない理由(MA)							
		い集 け会 所 等 ま で	使集 い会 勝所 手等 がの 悪 い	興 味 が な い	忙 し い	人 と の 交 流 が 苦 手	そ の 他	無 回 答	
全体	2,126	9.4	1.3	26.8	40.1	14.0	18.0	3.1	
性・年齢	男性 前期高齢者	382	1.3	1.0	△ 41.9	▼ 46.9	12.3	10.5	0.5
	後期高齢者	435	6.2	1.8	△ 42.3	▼ 28.3	12.0	14.0	3.9
	女性 前期高齢者	613	3.4	1.3	18.3	△ 53.3	15.0	20.7	1.5
	後期高齢者	696	△ 21.1	1.1	▼ 16.4	32.2	15.2	22.1	5.5
地区	土佐山田	1,446	8.7	1.6	26.8	39.7	14.2	18.4	2.6
	香北	464	9.7	0.4	27.8	40.9	13.6	17.5	4.3
	物部	216	13.4	1.4	25.0	41.2	13.0	16.2	4.2
認定該当状況	一般高齢者	1,998	7.0	1.3	27.5	42.1	14.0	17.5	3.1
	要支援1・2	128	△ 46.9	1.6	▼ 15.6	▼ 9.4	14.1	25.8	3.9

●問5.5 どのような場であれば、集いに参加したいと思いますか。(いくつでも○)

- 【全体】**  
 ○ どのような場であれば、集いに参加したいかについて、「集いには参加したくない」が29.2%で最も多く、次いで「趣味活動ができる場」が22.2%、「主に運動を行う体力づくりの場」が20.3%となっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ 「他世代との交流やふれあいなどの場」は男性前期高齢者が10.3%、女性前期高齢者が9.9%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【地区】**  
 ○ 「介護の悩みを語り合える場」は物部が4.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**  
 ○ 「趣味活動ができる場」は一般高齢者が22.6%、要支援1・2が16.7%となっています。

【どのような場であれば、集いに参加したいか(MA)】



単位：%

	母数 (n)	どのような場であれば、集いに参加したいか(MA)									
		ふれあ いとの 交流 場	主 力に 運 動 を 行 う 場	認 知 症 予 防 の 場	学 健 康 や 介 護 予 防 に つ い て	趣 味 活 動 が で き る 場	語 介 護 の 悩 み を 語 り 合 え る 場	そ の 他	参 加 し た く な い	無 回 答	
全体	4,994	9.2	20.3	13.7	17.3	22.2	3.4	-	29.2	21.9	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	10.3	15.2	6.1	9.8	24.0	1.5	-	38.9	17.7
	後期高齢者	1,069	7.8	15.7	10.9	12.5	20.7	2.2	-	34.1	22.2
	女性 前期高齢者	1,229	9.9	26.4	15.0	18.1	28.4	3.6	-	23.6	20.9
	後期高齢者	1,670	8.8	21.7	19.3	24.4	17.5	5.1	-	24.1	25.1
地区	土佐山田	3,522	9.1	21.7	13.8	17.6	23.0	3.4	-	29.8	20.0
	香北	991	9.9	17.7	14.3	17.6	21.0	3.0	-	28.1	23.7
	物部	481	8.5	15.0	12.3	14.8	18.7	4.0	-	26.6	31.8
認定該当状況	一般高齢者	4,635	9.2	20.6	13.6	17.1	22.6	3.1	-	29.1	21.6
	要支援1・2	359	8.4	16.4	15.6	20.1	16.7	7.0	-	30.1	25.3

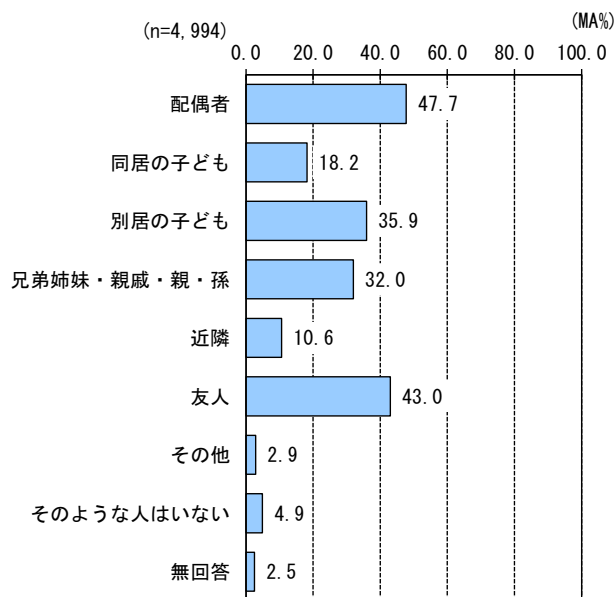
## 8. たすけあいについて

### (1) 周囲との相互の関係

●問6.1 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも○）

**【全体】**  
 ○ あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人について、「配偶者」が 47.7%で最も多く、次いで「友人」が 43.0%、「別居の子ども」が 35.9%となっています。

【あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人(MA)】



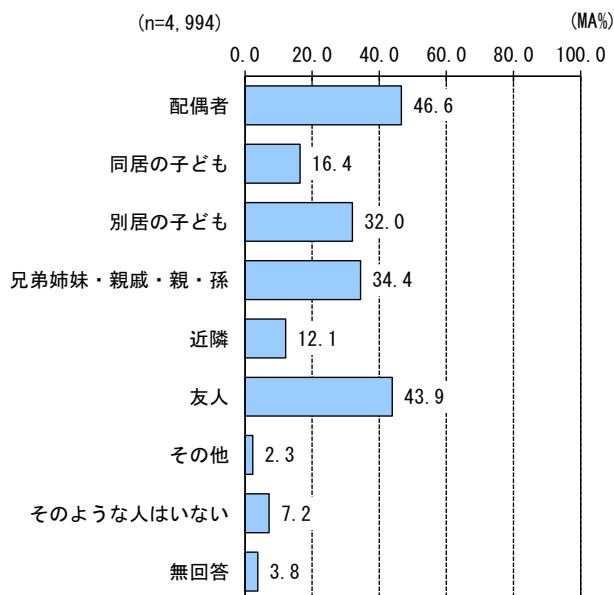
単位：%

	母数 (n)	あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人(MA)									
		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・親戚・姉妹・孫	近隣	友人	その他	いそのような人はいない	無回答	
全体	4,994	47.7	18.2	35.9	32.0	10.6	43.0	2.9	4.9	2.5	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	△ 64.6	10.9	▼ 21.2	22.1	4.0	33.9	3.2	9.3	1.4
	男性 後期高齢者	1,069	△ 64.1	16.6	▼ 30.3	21.1	6.4	▼ 24.9	2.9	6.4	4.5
	女性 前期高齢者	1,229	48.4	19.0	43.4	41.1	11.6	△ 60.0	3.1	2.2	1.0
	女性 後期高齢者	1,670	▼ 26.3	23.1	43.0	38.3	16.5	47.7	2.6	3.4	2.9
地区	土佐山田	3,522	49.1	19.3	35.7	32.2	9.5	44.4	3.0	4.7	1.8
	香北	991	46.1	18.7	36.4	31.9	14.1	40.4	2.4	5.2	2.9
	物部	481	40.5	9.6	36.2	31.0	11.0	38.3	4.0	6.2	6.2
認定該当状況	一般高齢者	4,635	49.9	18.2	35.6	32.3	10.4	43.6	2.8	4.8	2.3
	要支援1・2	359	▼ 19.2	18.7	39.8	28.1	12.5	35.7	5.0	6.4	5.0

●問6.2 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも○）

**【全体】**  
 ○ 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人について、「配偶者」が 46.6%で最も多く、次いで「友人」が 43.9%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 34.4%となっています。

**【反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(MA)】**



単位：%

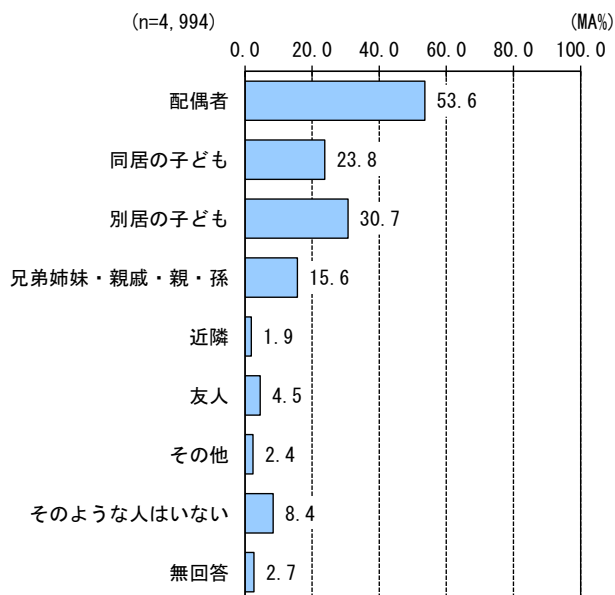
		母数 (n)	反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(MA)								無 回 答
			配 偶 者	同 居 の 子 ど も	別 居 の 子 ど も	親 兄 弟 姉 妹 ・ 親 戚 ・ 親 ・ 孫	近 隣	友 人	そ の 他	い そ の よ う な 人 は	
全体		4,994	46.6	16.4	32.0	34.4	12.1	43.9	2.3	7.2	3.8
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	△ 64.3	12.2	24.3	26.4	7.5	36.2	2.6	10.0	1.7
	後期高齢者	1,069	△ 61.6	13.8	26.8	▼ 24.2	6.8	▼ 25.1	2.5	9.6	5.1
	女性 前期高齢者	1,229	48.3	18.6	41.0	△ 45.8	13.3	△ 60.7	2.7	2.8	1.3
	後期高齢者	1,670	▼ 24.7	18.9	33.5	37.3	17.4	48.4	1.5	7.1	6.3
地区	土佐山田	3,522	47.8	17.5	32.5	34.2	11.0	45.4	2.3	7.0	3.2
	香北	991	45.9	16.0	32.1	34.6	14.7	40.4	2.1	6.9	3.8
	物部	481	38.7	8.9	28.7	35.1	14.3	40.1	2.1	8.9	8.3
認定該当状況	一般高齢者	4,635	48.9	16.7	32.4	34.9	12.0	44.7	2.2	6.6	3.4
	要支援1・2	359	▼ 16.4	12.5	26.7	27.3	13.1	▼ 33.7	3.6	14.2	9.5



●問6.3 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人  
(いくつでも○)

**【全体】**  
○ あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人について、「配偶者」が 53.6%で最も多く、次いで「別居の子ども」が 30.7%、「同居の子ども」が 23.8%となっています。

【あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(MA)】



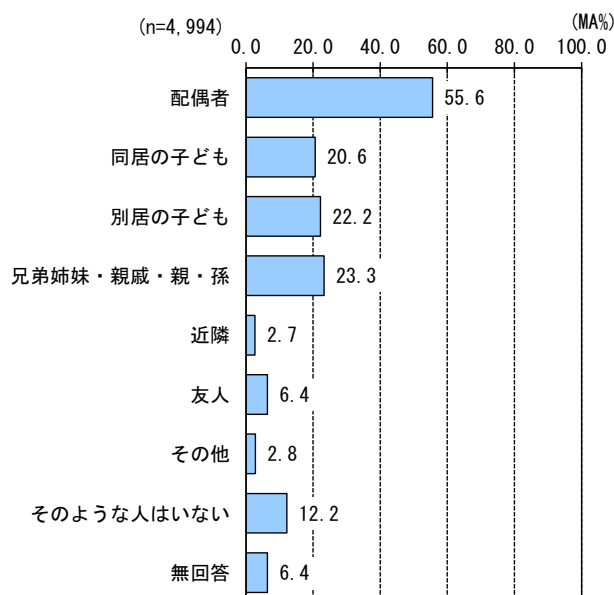
単位：%

		母数 (n)	あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(MA)								
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	いそいそがないような人は	無回答
全体		4,994	53.6	23.8	30.7	15.6	1.9	4.5	2.4	8.4	2.7
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	△ 72.0	▼ 13.2	▼ 17.3	13.8	0.5	2.9	2.0	10.7	1.5
	後期高齢者	1,069	△ 71.5	22.5	25.3	9.8	0.9	1.7	2.0	6.5	3.3
	女性 前期高齢者	1,229	56.5	25.3	31.8	18.6	1.5	7.5	2.2	8.1	1.6
	後期高齢者	1,670	▼ 28.9	30.2	△ 41.6	18.1	3.8	5.2	3.2	8.4	3.8
地区	土佐山田	3,522	54.6	25.2	30.2	15.0	2.0	5.0	2.2	8.0	2.5
	香北	991	52.8	24.1	30.0	16.4	1.6	3.2	2.8	9.8	2.3
	物部	481	48.2	▼ 13.3	35.8	17.5	1.9	3.7	3.1	8.3	4.8
認定該当状況	一般高齢者	4,635	56.1	23.8	29.8	15.6	1.9	4.6	2.3	8.2	2.5
	要支援1・2	359	▼ 22.0	24.2	△ 42.1	15.0	2.5	3.9	4.2	11.7	5.6

●問6.4 反対に、看病や世話をしてあげる人 (いくつでも○)

**【全体】**  
 ○ 反対に、看病や世話をしてあげる人について、「配偶者」が 55.6%で最も多く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 23.3%、「別居の子ども」が 22.2%となっています。

**【反対に、看病や世話をしてあげる人(MA)】**



単位：%

	母数 (n)	反対に、看病や世話をしてあげる人(MA)									
		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	いそのような人は	無回答	
全体	4,994	55.6	20.6	22.2	23.3	2.7	6.4	2.8	12.2	6.4	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	△ 69.7	14.9	16.9	21.4	0.9	4.1	2.3	13.4	2.7
	後期高齢者	1,069	△ 68.5	17.0	15.7	14.0	1.7	2.9	1.9	11.8	7.0
	女性 前期高齢者	1,229	62.3	24.7	△ 32.3	△ 37.1	2.6	10.1	1.2	6.5	2.8
	後期高齢者	1,670	▼ 33.8	23.4	22.2	20.4	4.6	7.2	4.7	16.0	11.0
地区	土佐山田	3,522	57.0	21.9	22.9	24.2	2.6	6.8	2.6	11.8	5.5
	香北	991	55.4	20.2	20.8	22.2	2.5	5.1	2.7	13.7	6.1
	物部	481	46.2	11.9	19.8	19.8	4.0	5.4	4.0	12.1	14.1
認定該当状況	一般高齢者	4,635	58.2	21.2	23.0	24.3	2.8	6.5	2.4	10.5	6.0
	要支援1・2	359	▼ 22.6	13.4	▼ 11.4	▼ 10.6	1.7	4.5	8.1	△ 34.5	12.3

## ◆たすけあい合計点

### ●たすけあいの判定

以下の設問に「配偶者」「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣」「友人」「その他」のいずれかと回答した場合を1点として、4点満点で評価。

設問	配点
あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人	1点
反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人	1点
あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人	1点
反対に、看病や世話をしてあげる人	1点

### 【全体+前回比較】

○ たすけあいの合計点について、「4点」が73.8%で最も多く、次いで「3点」が12.1%、「2点」が8.8%となっています。

○ 前回調査と比べて、「3点」が若干少なくなっています。

### 【性・年齢】

○ 「4点」は女性前期高齢者が84.2%と他の区分に比べて多くなっています。

### 【地区】

○ 「4点」は土佐山田が75.4%と他の区分に比べて多くなっています。

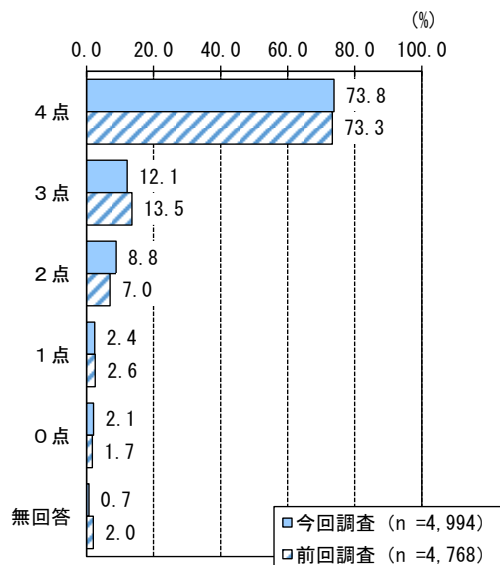
### 【認定該当状況】

○ 「4点」は一般高齢者が76.3%、要支援1・2が42.6%となっています。

### 【家族構成】

○ 「0点」は1人暮らしが7.1%と他の区分に比べて多くなっています。

【たすけあいの合計点】



単位：%

	母数 (n)	たすけあいの合計点						
		4点	3点	2点	1点	0点	無回答	
全体	4,994	73.8	12.1	8.8	2.4	2.1	0.7	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	75.4	9.8	8.2	2.1	4.0	0.5
	後期高齢者	1,069	73.2	10.5	9.5	2.7	3.0	1.1
	女性 前期高齢者	1,229	△ 84.2	8.5	5.2	1.0	0.7	0.4
	後期高齢者	1,670	65.7	17.4	11.4	3.3	1.4	0.8
地区	土佐山田	3,522	75.4	11.9	8.0	2.3	1.9	0.5
	香北	991	72.1	12.4	10.7	2.0	2.2	0.5
	物部	481	66.3	13.3	11.2	3.3	3.5	2.3
認定該当状況	一般高齢者	4,635	76.3	10.8	8.2	2.1	2.0	0.7
	要支援1・2	359	▼ 42.6	△ 29.8	17.5	5.8	3.6	0.6
家族構成	1人暮らし	1,171	▼ 44.7	△ 22.9	△ 18.9	5.4	7.1	1.1
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,879	△ 86.4	7.5	4.3	1.1	0.3	0.5
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	211	△ 85.3	5.7	6.2	1.4	0.5	0.9
	息子・娘との2世帯	760	81.6	11.6	4.5	1.4	0.7	0.3
	その他	865	79.3	9.8	8.1	1.6	1.0	0.1

(2) 家族や友人・知人以外の相談相手

- 問6.5 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。  
(いくつでも○)

**【全体】**  
○ 何かあったときの相談相手について、「そのような人はいない」が 36.9%で最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が 28.2%、「社会福祉協議会・民生委員」が 14.7%となっています。

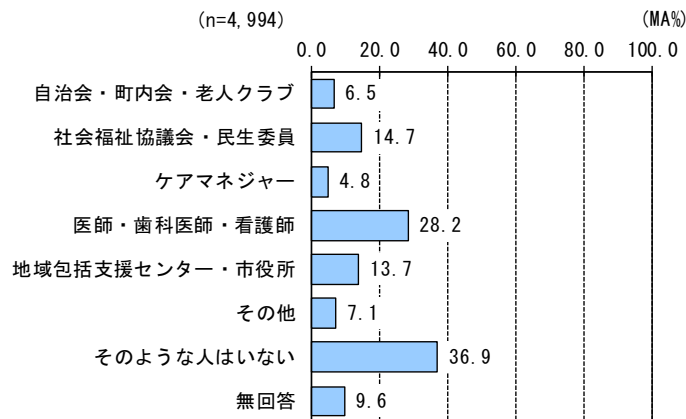
**【性・年齢】**  
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「そのような人はいない」が多くなっています。

**【地区】**  
○ 「そのような人はいない」は土佐山田が 39.0%と他の区分に比べて多くなっています。

**【認定該当状況】**  
○ 一般高齢者では「そのような人はいない」が 37.9%で最も多く、要支援1・2では「医師・歯科医師・看護師」が 29.5%で最も多くなっています。

**【家族構成】**  
○ 「そのような人はいない」は夫婦2人暮らし（配偶者 64歳以下）が 45.0%と他の区分に比べて多くなっています。

【何かあったときの相談相手 (MA)】



単位：%

	母数 (n)	何かあったときの相談相手 (MA)							無回答	
		自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・市役所	その他	そのような人はいない		
全体	4,994	6.5	14.7	4.8	28.2	13.7	7.1	36.9	9.6	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	8.5	12.1	3.0	24.3	11.9	9.8	44.3	4.8
	男性 後期高齢者	1,069	8.5	16.5	3.1	30.1	11.1	6.8	35.4	10.5
	女性 前期高齢者	1,229	4.0	10.0	5.2	26.7	15.7	7.2	41.3	8.6
	女性 後期高齢者	1,670	5.9	18.5	6.6	30.5	15.0	5.5	30.0	12.8
地区	土佐山田	3,522	6.3	11.2	4.9	29.3	13.8	6.8	39.0	8.9
	香北	991	6.9	19.3	5.1	26.7	14.4	8.1	33.3	9.9
	物部	481	7.3	△ 30.1	3.7	23.5	11.9	7.3	28.9	14.3
認定該当状況	一般高齢者	4,635	6.6	14.5	3.7	28.1	12.7	7.2	37.9	9.6
	要支援1・2	359	5.6	16.2	△ 18.9	29.5	△ 26.5	5.8	▼ 23.7	9.2
家族構成	1人暮らし	1,171	5.9	18.3	5.4	24.6	14.4	6.5	38.0	9.8
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,879	6.2	14.4	3.8	28.5	14.3	6.3	37.8	9.2
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	211	8.1	15.2	3.3	23.7	11.4	7.6	45.0	7.1
	息子・娘との2世帯	760	8.2	12.2	5.1	35.9	12.5	6.2	30.9	10.7
	その他	865	6.4	12.7	6.4	27.4	13.5	10.6	37.1	7.9

(3) 友人・知人との関係性

●問6.6 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つだけ○)

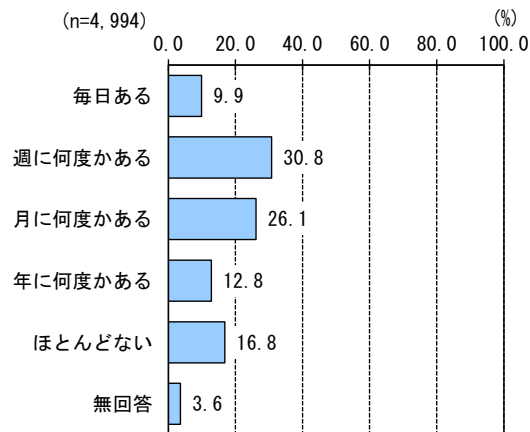
**【全体】**  
 ○ 友人・知人と会う頻度について、「週に何度かある」が 30.8%で最も多く、次いで「月に何度かある」が 26.1%、「ほとんどない」が 16.8%となっています。「毎日ある」「週に何度かある」「月に何度かある」を合わせた“月に1回以上ある方”は 66.8%となっています。

**【性・年齢】**  
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて“月に1回以上ある方”が多くなっています。

**【地区】**  
 ○ “月に1回以上ある方”は香北が 71.4%と他の区分に比べて多くなっています。

**【認定該当状況】**  
 ○ “月に1回以上ある方”は一般高齢者が 67.2%、要支援1・2が 62.1%となっています。

【友人・知人と会う頻度】



	母数 (n)	友人・知人と会う頻度						“月に1回以上ある方”	
		毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答		
全体	4,994	9.9	30.8	26.1	12.8	16.8	3.6	66.8	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	10.1	27.8	26.0	16.3	18.1	1.7	63.9
	後期高齢者	1,069	8.7	26.8	26.0	14.3	19.6	4.6	61.5
	女性 前期高齢者	1,229	9.5	31.3	29.0	12.9	14.2	3.2	69.8
	後期高齢者	1,670	10.7	34.9	24.1	9.8	16.1	4.4	69.7
地区	土佐山田	3,522	8.9	28.9	27.3	13.5	17.7	3.6	65.1
	香北	991	12.4	36.7	22.3	10.9	15.1	2.5	71.4
	物部	481	12.1	32.8	24.5	11.6	13.1	5.8	69.4
認定該当状況	一般高齢者	4,635	10.0	31.2	26.0	13.1	16.3	3.4	67.2
	要支援1・2	359	8.4	26.7	27.0	8.9	23.4	5.6	62.1

●問6.7 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(1つだけ○)

**【全体】**  
 ○ この1か月間で会った友人・知人の数について、「1～2人」が25.3%で最も多く、次いで「3～5人」が24.9%、「10人以上」が23.7%となっています。

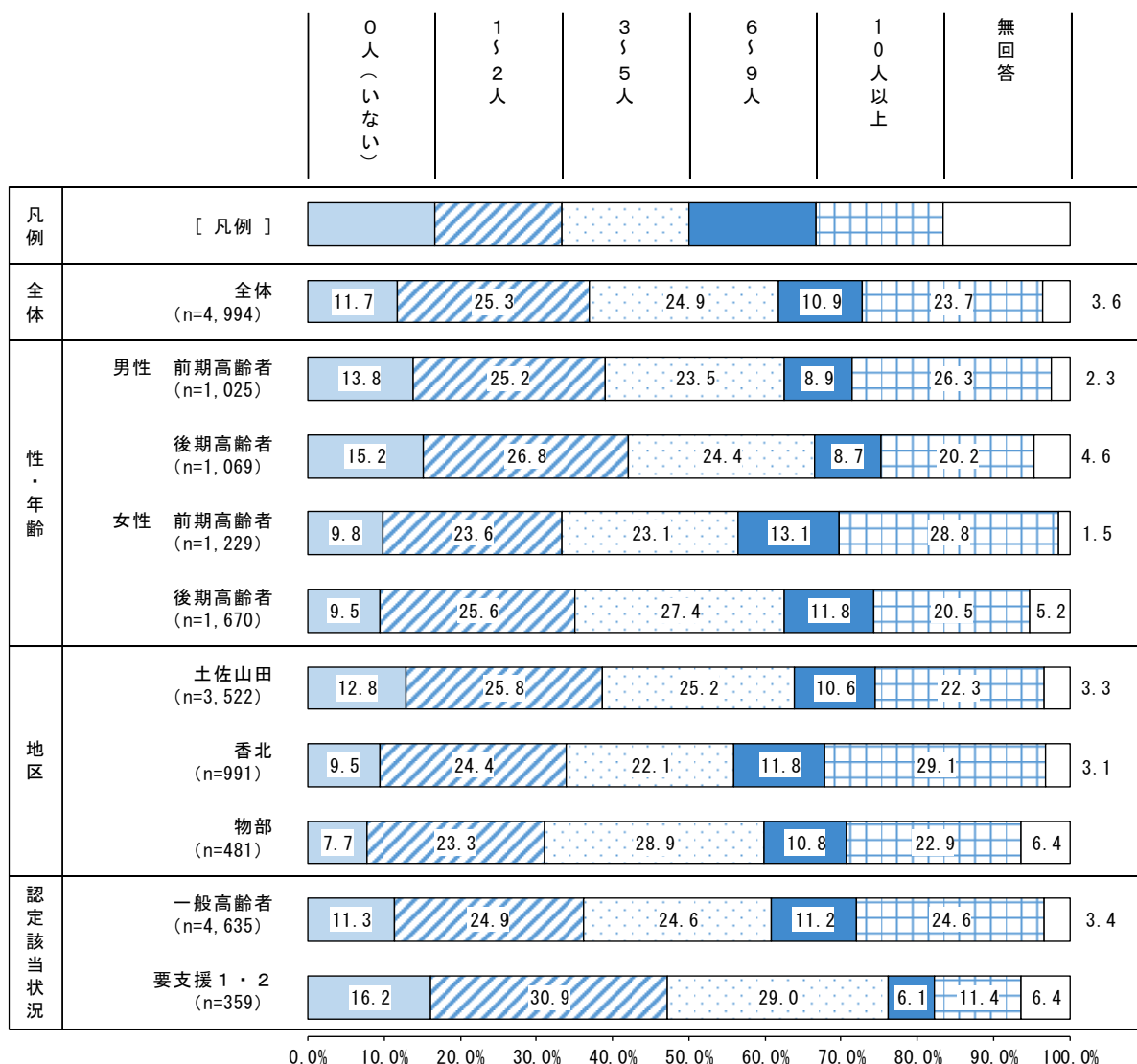
**【性・年齢】**  
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「0人(いない)」が多くなっています。

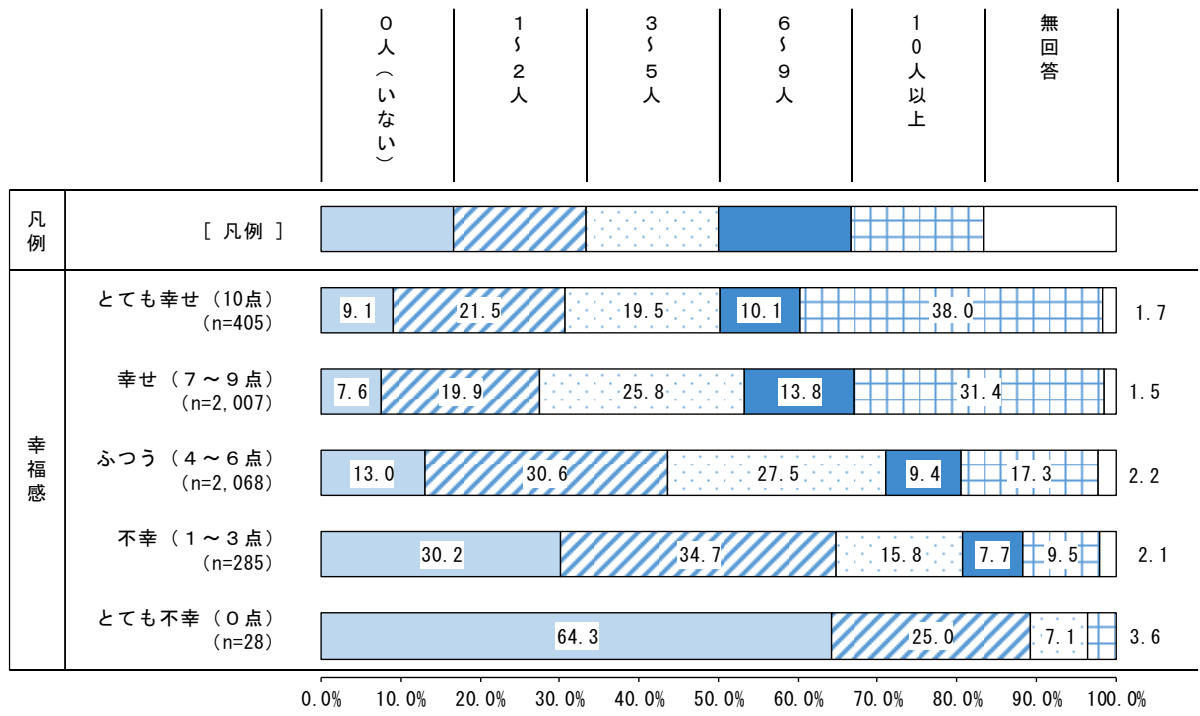
**【地区】**  
 ○ 「0人(いない)」は土佐山田が12.8%と他の区分に比べて多くなっています。

**【認定該当状況】**  
 ○ 「1～2人」は一般高齢者24.9%、要支援1・2が30.9%で最も多くなっています。

**【幸福感】**  
 ○ 「0人(いない)」はとても不幸(0点)が64.3%と他の区分に比べて多くなっています。

【この1か月間で会った友人・知人の数】

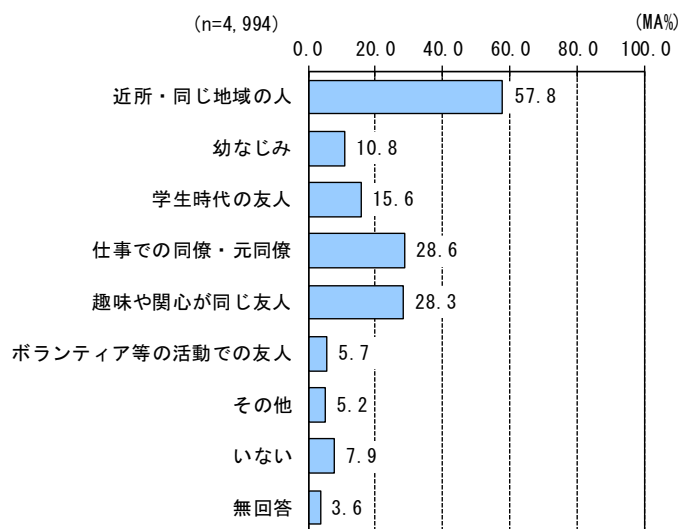




●問6.8 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも○)

- 【全体】**  
 ○ よく会う友人・知人との関係について、「近所・同じ地域の人」が 57.8%で最も多く、次いで「仕事での同僚・元同僚」が 28.6%、「趣味や関心が同じ友人」が 28.3%となっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「近所・同じ地域の人」が多くなっています。
- 【地区】**  
 ○ 「学生時代の友人」は土佐山田が 16.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**  
 ○ 「近所・同じ地域の人」は一般高齢者が 57.3%、要支援1・2が 64.9%で最も多くなっています。

【よく会う友人・知人との関係(MA)】



単位：%

	母数 (n)	よく会う友人・知人との関係(MA)									
		同近 じ所 地・ 域の 人	幼 なじ み	学 生 時 代 の 友 人	元 仕 同 事 で の 同 僚 ・	同 趣 味 や 関 心 が	活 動 で の 友 人	ボ ラ ン テ ィ ア 等 の	そ の 他	い な い	無 回 答
全体	4,994	57.8	10.8	15.6	28.6	28.3	5.7	5.2	7.9	3.6	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	49.3	13.8	19.4	35.0	29.9	4.9	4.8	10.0	1.9
	後期高齢者	1,069	55.7	10.4	10.6	23.3	30.1	5.1	3.7	11.8	5.2
	女性 前期高齢者	1,229	53.1	9.9	19.7	38.4	32.3	8.6	6.5	6.5	2.2
	後期高齢者	1,670	△ 68.1	9.9	13.5	20.7	23.3	4.5	5.6	5.3	4.8
地区	土佐山田	3,522	53.6	10.4	16.0	30.6	29.7	5.4	5.3	8.5	3.5
	香北	991	66.8	11.3	14.9	25.7	25.6	7.8	6.3	6.7	3.4
	物部	481	△ 70.5	12.5	14.3	19.3	23.7	4.2	3.1	6.0	5.2
認定該当状況	一般高齢者	4,635	57.3	11.1	16.1	29.9	29.4	6.0	5.0	7.8	3.6
	要支援1・2	359	64.9	7.0	8.9	▼ 11.1	▼ 13.9	2.8	8.4	9.7	4.5



## 9. 健康について

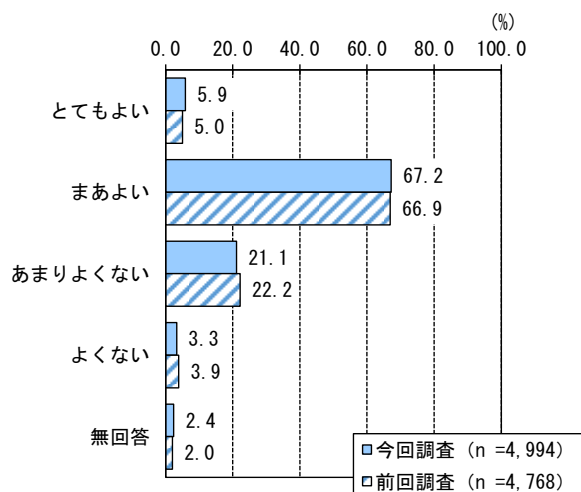
### (1) 健康状態

#### ① 主観的な健康感

●問7.1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つだけ○)

<b>【全体+前回比較】</b>	
○	主観的健康感について、「まあよい」が67.2%で最も多く、次いで「あまりよくない」が21.1%、「とてもよい」が5.9%となっています。「とてもよい」「まあよい」を合わせた“よい方”は73.1%となっています。「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない方”は24.4%となっています。
○	前回調査と比べて、「とてもよい」「まあよい」が若干多くなっています。
<b>【性・年齢】</b>	
○	男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて“よい方”が多くなっています。
<b>【地区】</b>	
○	“よい方”は土佐山田が73.7%と他の区分に比べて多くなっています。
<b>【認定該当状況】</b>	
○	“よい方”は一般高齢者が74.8%、要支援1・2が50.4%となっています。
<b>【幸福感】</b>	
○	幸福感が高いほど“よい方”が多くなる傾向がみられます。

【主観的健康感】



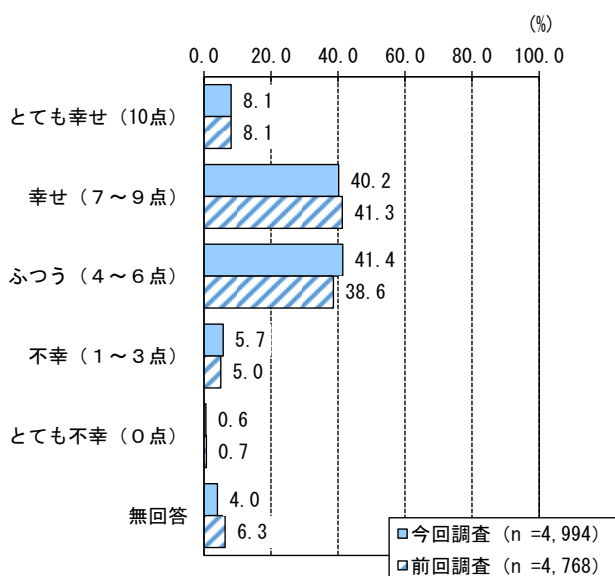
	母数 (n)	主観的健康感					単位：%		
		とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答	“よい方”	“よくない方”	
全体	4,994	5.9	67.2	21.1	3.3	2.4	73.1	24.4	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	7.8	69.7	19.4	2.0	1.1	77.5	21.4
	後期高齢者	1,069	3.9	60.5	26.5	4.9	4.2	64.4	31.4
	女性 前期高齢者	1,229	8.2	75.2	14.2	1.5	0.9	△ 83.4	15.7
	後期高齢者	1,670	4.3	64.1	23.9	4.5	3.3	68.4	28.4
地区	土佐山田	3,522	6.0	67.7	20.8	3.2	2.2	73.7	24.0
	香北	991	6.2	65.4	22.3	4.0	2.1	71.6	26.3
	物部	481	4.4	67.2	21.0	2.9	4.6	71.6	23.9
認定該当状況	一般高齢者	4,635	6.2	68.6	19.8	3.0	2.3	74.8	22.8
	要支援1・2	359	1.7	▼ 48.7	△ 38.4	7.2	3.9	▼ 50.4	△ 45.6
幸福感	とても幸せ (10点)	405	△ 24.4	65.4	▼ 7.7	1.5	1.0	△ 89.8	▼ 9.2
	幸せ (7～9点)	2,007	6.8	△ 78.0	13.4	1.3	0.6	△ 84.8	14.7
	ふつう (4～6点)	2,068	2.5	64.5	29.2	3.0	0.9	67.0	32.2
	不幸 (1～3点)	285	1.1	▼ 41.4	△ 39.6	△ 16.5	1.4	▼ 42.5	△ 56.1
	とても不幸 (0点)	28	-	▼ 28.6	25.0	△ 39.3	7.1	▼ 28.6	△ 64.3

## ② こころの健康

●問7.2 あなたは、現在どの程度幸せですか。(1つだけ○)

<p><b>【全体+前回比較】</b></p> <p>○ 幸福感について、「ふつう（4～6点）」が41.4%で最も多く、次いで「幸せ（7～9点）」が40.2%、「とても幸せ（10点）」が8.1%となっています。「とても幸せ（10点）」「幸せ（7～9点）」を合わせた“幸せな方”は48.3%となっています。</p> <p>○ 前回調査と比べて、「ふつう」「不幸（1～3点）」が若干多くなっています。</p> <p><b>【性・年齢】</b></p> <p>○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて“幸せな方”が多くなっています。</p> <p><b>【地区】</b></p> <p>○ “幸せな方”は土佐山田が49.6%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p><b>【認定該当状況】</b></p> <p>○ “幸せな方”は一般高齢者が49.4%、要支援1・2が34.6%となっています。</p>
--

### 【幸福感】



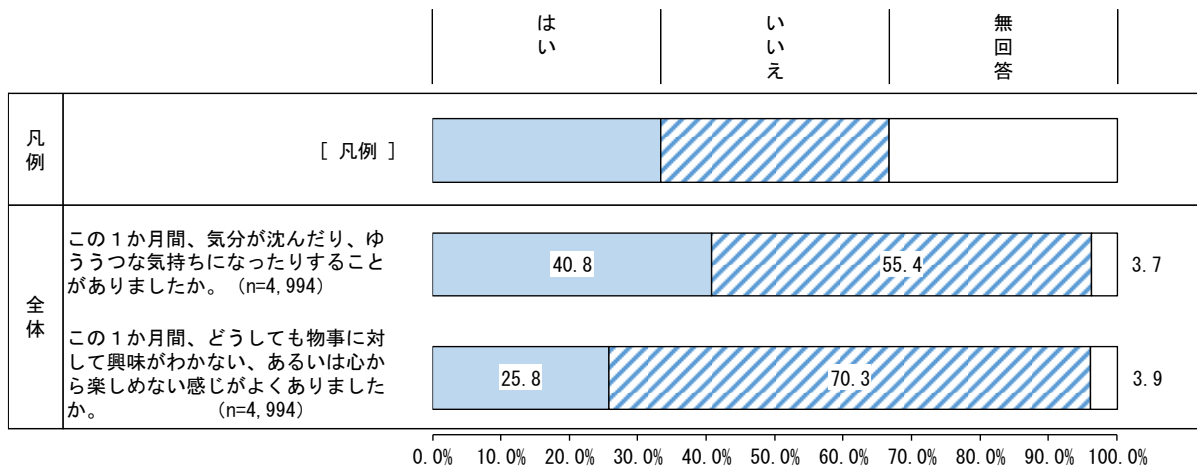
	母数 (n)	幸福感						“ 幸せな方”	
		(1 0 点) 幸 せ	(幸 せ 7 ～ 9 点)	(ふ つ う 4 ～ 6 点)	(不 幸 1 ～ 3 点)	(と て も 不 幸 0 点)	無 回 答		
全体	4,994	8.1	40.2	41.4	5.7	0.6	4.0	48.3	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	7.9	38.5	43.1	6.3	1.4	2.7	46.4
	後期高齢者	1,069	6.8	35.7	45.4	6.7	0.7	4.6	42.5
	女性 前期高齢者	1,229	7.7	49.3	35.0	4.9	-	3.1	57.0
	後期高齢者	1,670	9.3	37.3	42.6	5.3	0.4	5.1	46.6
地区	土佐山田	3,522	8.2	41.4	40.7	5.7	0.5	3.5	49.6
	香北	991	7.7	38.8	43.7	5.1	0.7	3.9	46.5
	物部	481	8.3	34.3	41.6	6.7	0.8	8.3	42.6
認定該当状況	一般高齢者	4,635	8.3	41.1	40.7	5.5	0.6	3.8	49.4
	要支援1・2	359	5.6	▼29.0	50.4	7.8	0.6	6.7	▼34.6

- 問7.3 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つだけ○)
- 問7.4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つだけ○)

**【全体】**

- 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい」が40.8%、「いいえ」が55.4%となっています。
- どうしても物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい」が25.8%、「いいえ」が70.3%となっています。

**【こころの健康（まとめ）】**



## ◆うつリスクの判定

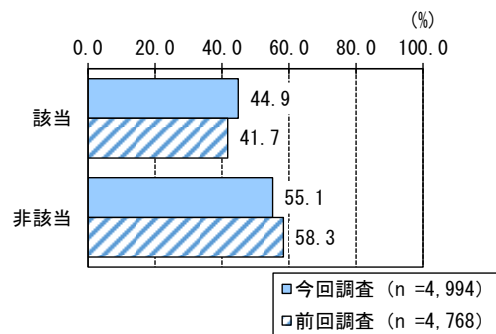
### ●判定方法

以下の設問に対して2問中いずれか1つでも該当する場合は、うつ傾向の高齢者となります。

設問	選択肢
この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	はい
この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	はい

<p><b>【全体+前回比較】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ うつのリスクについて、「該当」が44.9%、「非該当」が55.1%となっています。</li> <li>○ 前回調査と比べて、「該当」が3.2ポイント高くなっています。</li> </ul> <p><b>【性・年齢】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「該当」は女性前期高齢者が48.3%と他の区分に比べて多くなっています。</li> </ul> <p><b>【地区】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「非該当」は物部が60.5%と他の区分に比べて少なくなっています。</li> </ul> <p><b>【認定該当状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「該当」は要支援1・2が55.4%と一般高齢者の44.1%に比べて多くなっています。</li> </ul> <p><b>【家族構成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「該当」は一人暮らしが47.7%と他の区分に比べて多くなっています。</li> </ul> <p><b>【幸福感】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 幸福感が低いほど「該当」が多くなる傾向がみられます。</li> </ul>
---

### 【うつのリスク】



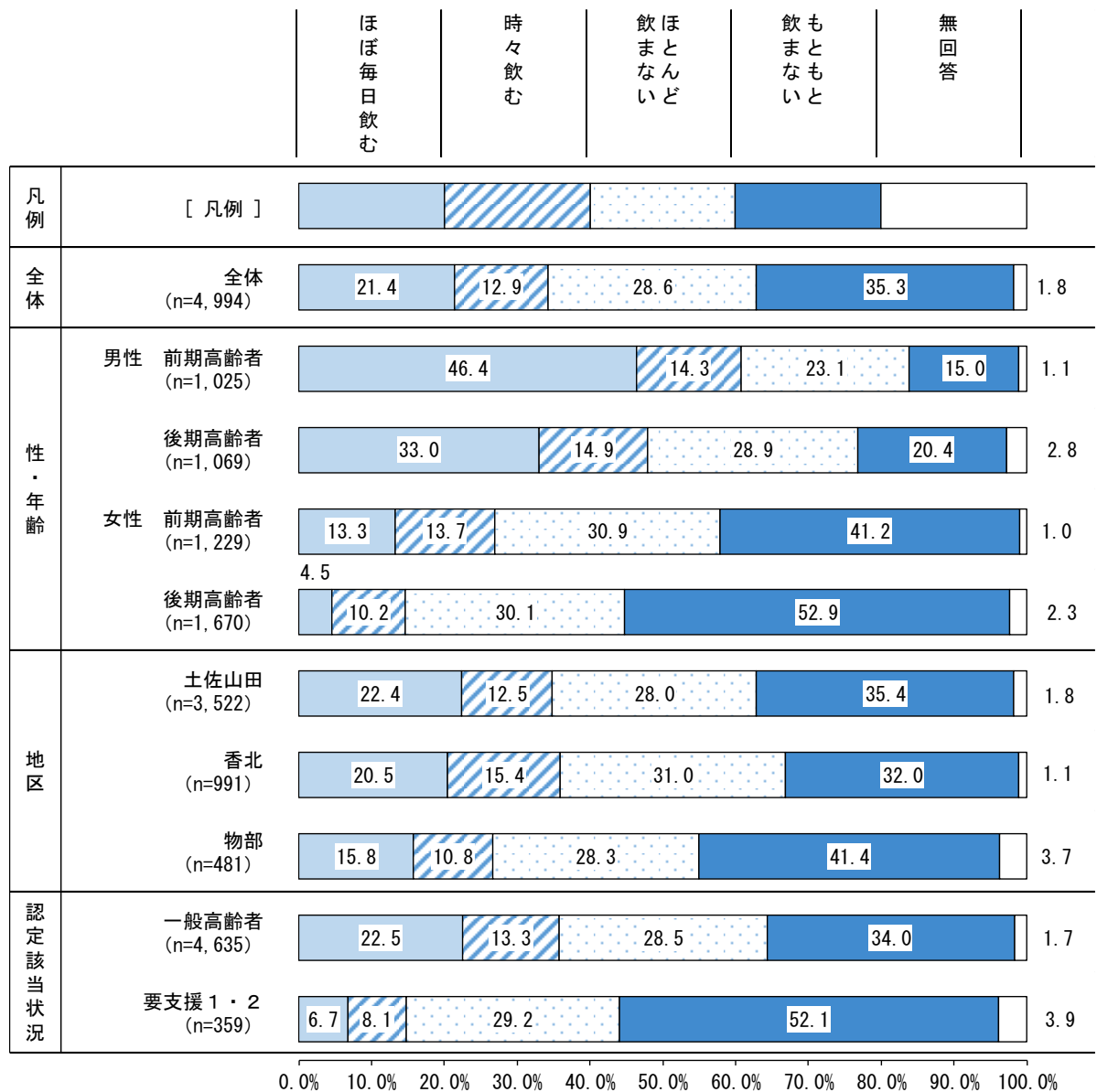
		母数 (n)	うつリスク	
			該 当	非 該 当
全体		4,994	44.9	55.1
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	40.3	59.7
	後期高齢者	1,069	43.3	56.7
	女性 前期高齢者	1,229	48.3	51.7
	後期高齢者	1,670	46.2	53.8
地区	土佐山田	3,522	45.7	54.3
	香北	991	44.6	55.4
	物部	481	39.5	60.5
認定該当状況	一般高齢者	4,635	44.1	55.9
	要支援1・2	359	△ 55.4	▽ 44.6
家族構成	1人暮らし	1,171	47.7	52.3
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,879	45.9	54.1
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	211	40.8	59.2
	息子・娘との2世帯	760	39.6	60.4
	その他	865	44.5	55.5
幸福感	とても幸せ (10点)	405	▽ 18.5	△ 81.5
	幸せ (7~9点)	2,007	▽ 34.8	△ 65.2
	ふつう (4~6点)	2,068	△ 55.5	▽ 44.5
	不幸 (1~3点)	285	△ 83.2	▽ 16.8
	とても不幸 (0点)	28	△ 92.9	▽ 7.1

(2) 飲酒・喫煙

●問7.5 お酒は飲みますか。(1つだけ○)

**【全体】**  
 ○ 飲酒の状況について、「もともと飲まない」が35.3%で最も多く、次いで「ほとんど飲まない」が28.6%、「ほぼ毎日飲む」が21.4%となっています。

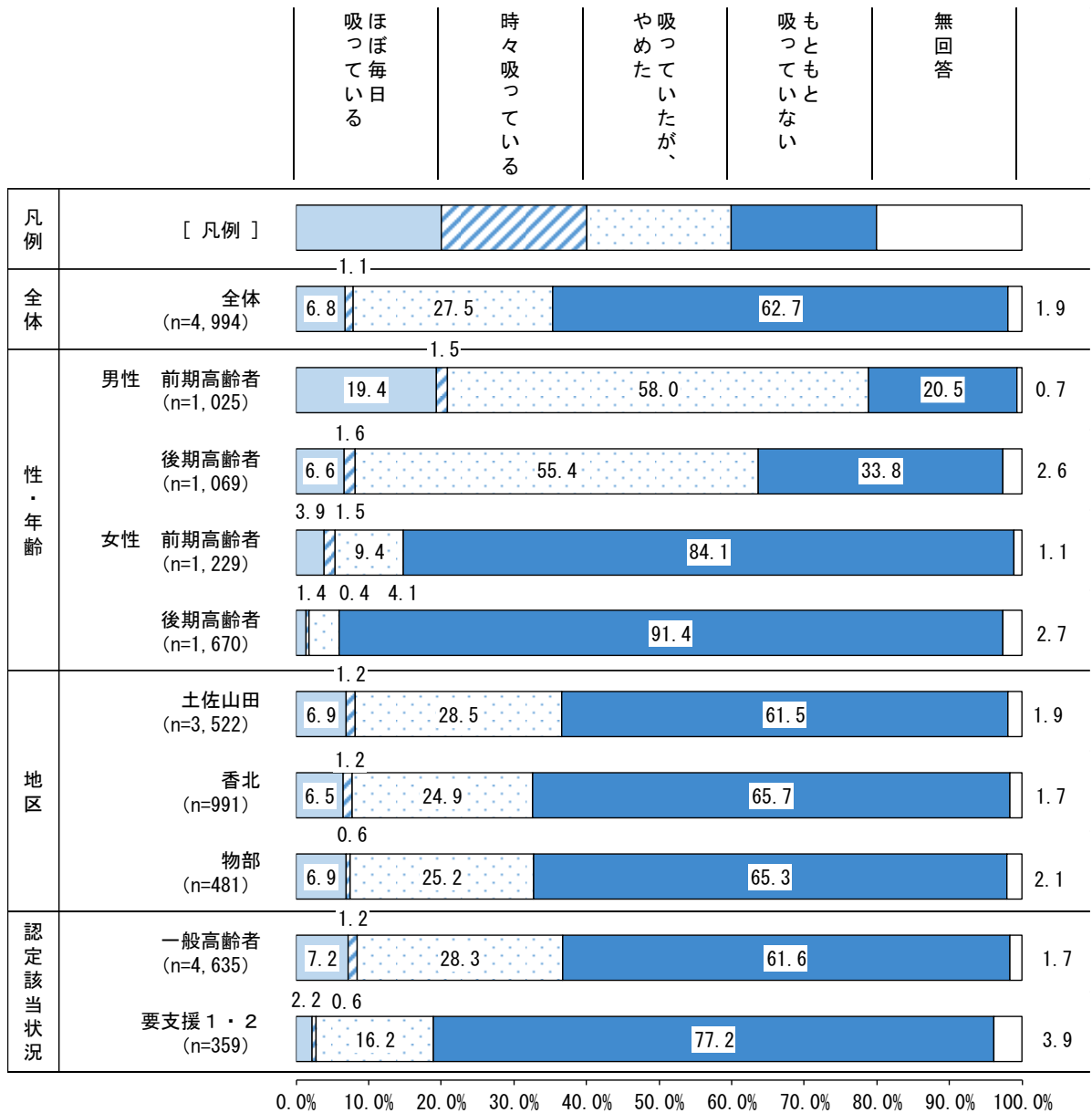
【飲酒の状況】



●問7.6 タバコは吸っていますか。(1つだけ○)

**【全体】**  
 ○ 喫煙の状況について、「もともと吸っていない」が62.7%で最も多く、次いで「吸っていたが、やめた」が27.5%、「ほぼ毎日吸っている」が6.8%となっています。

**【喫煙の状況】**

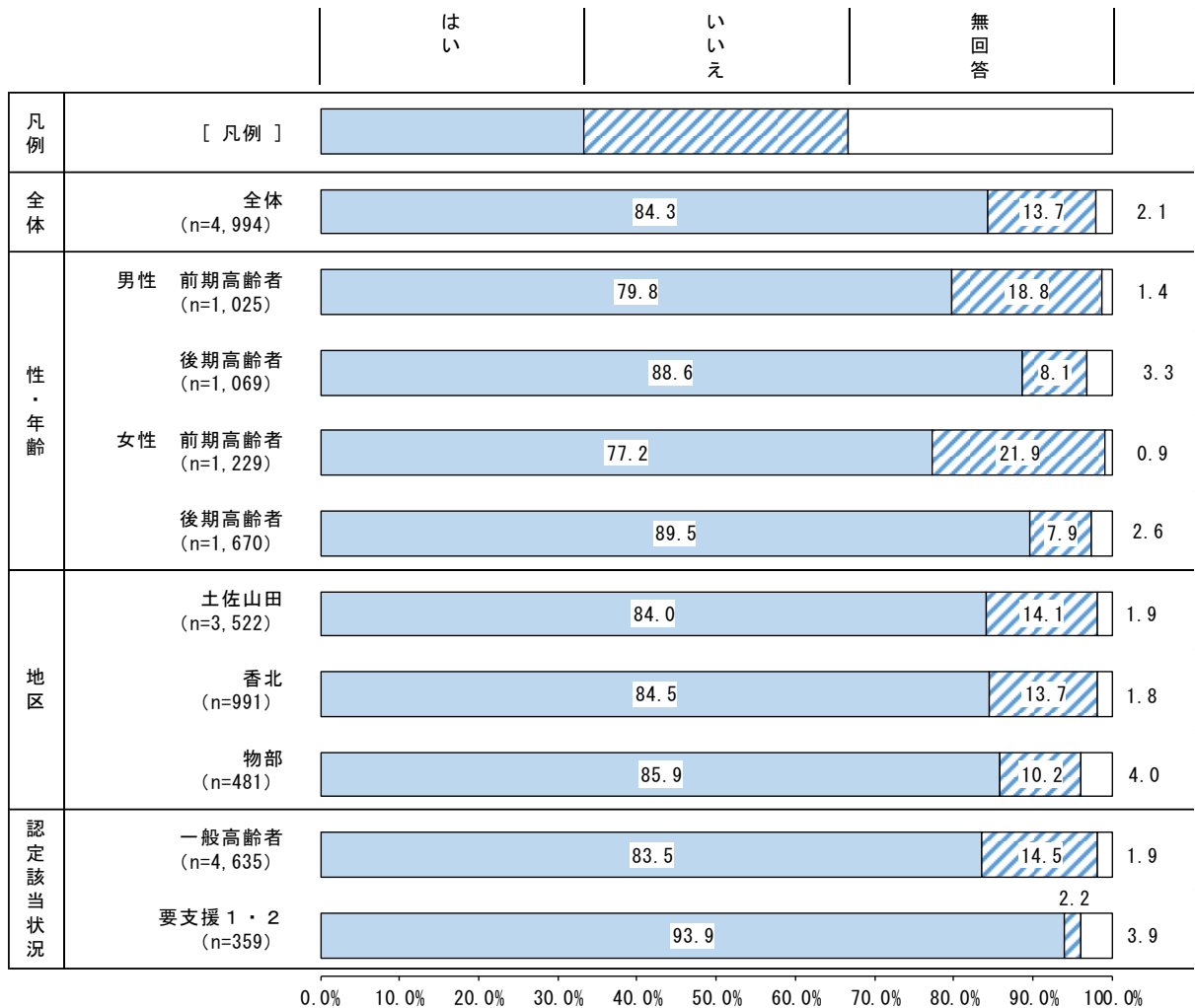


(3) 病気の状況

●問7.7 現在、病院・医院（診療所・クリニック）に通院していますか。（1つだけ○）

**【全体】**  
 ○ 現在の病院・医院（診療所・クリニック）に通院状況について、「はい」が84.3%、「いいえ」が13.7%となっています。

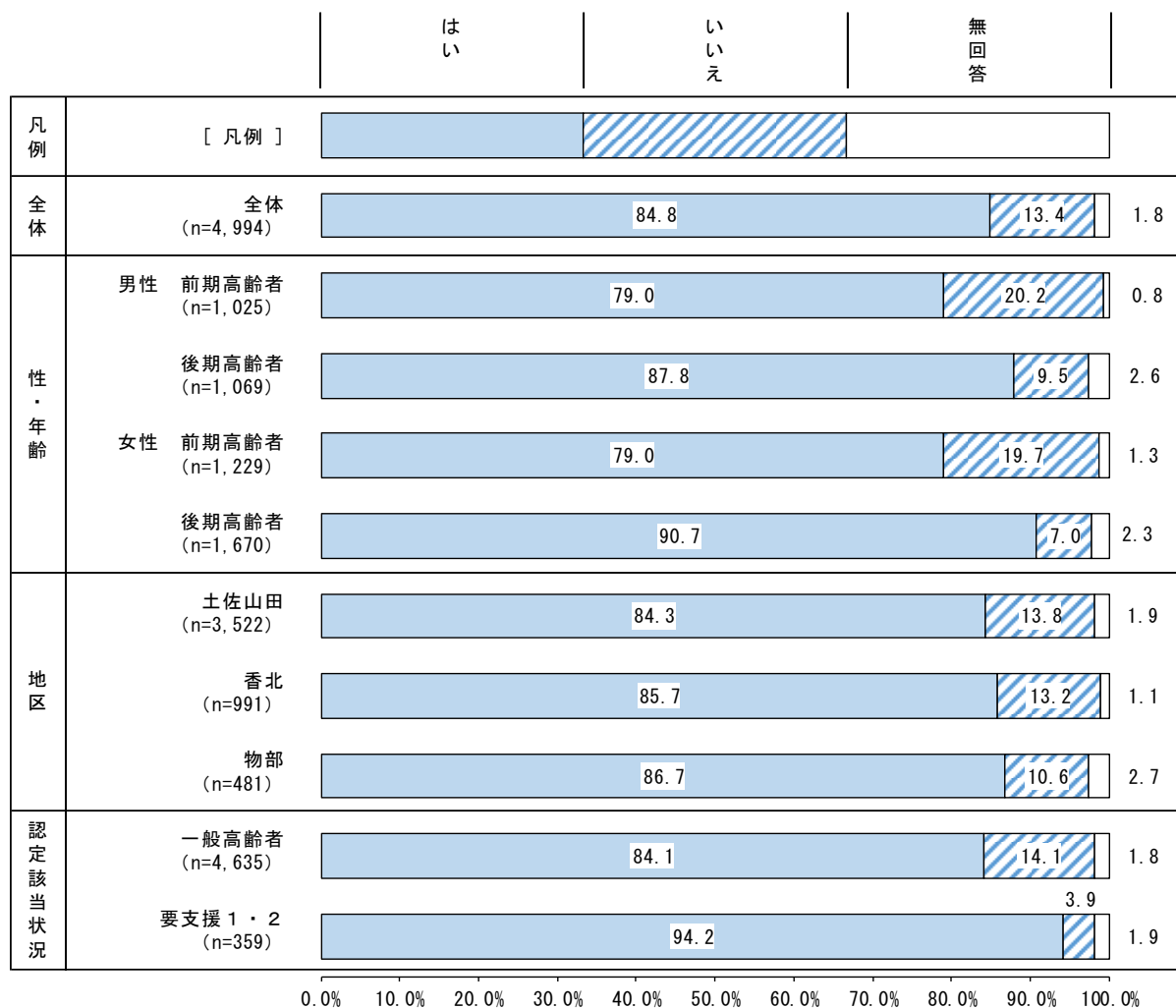
**【現在の病院・医院（診療所・クリニック）に通院状況】**



●問7.8 あなたは、かかりつけ医をもっていますか。(1つだけ○)

**【全体】**  
○ かかりつけ医の有無について、「はい」が84.8%、「いいえ」が13.4%となっています。

**【かかりつけ医の有無】**

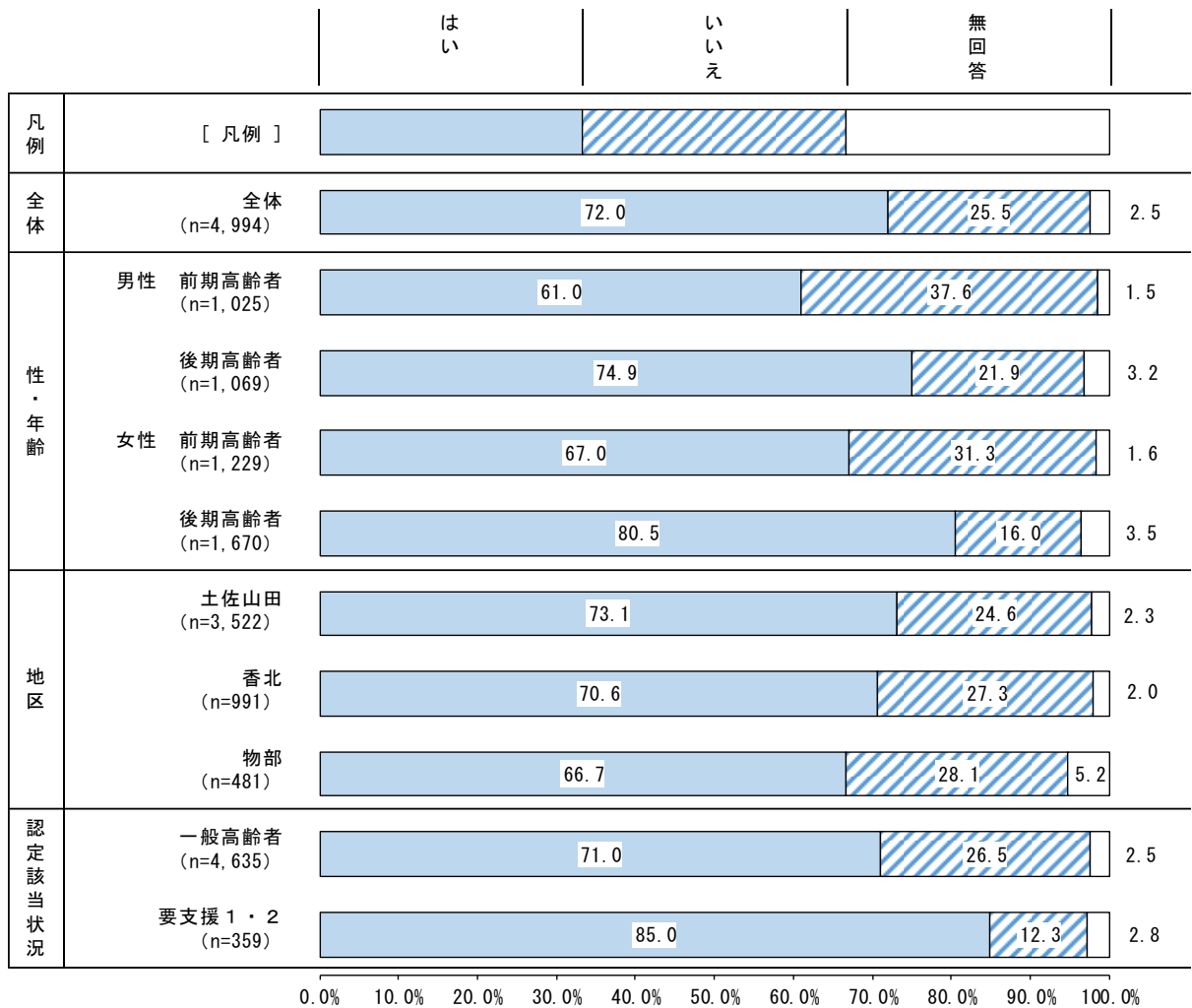




●問7.9 あなたは、かかりつけ薬局をえていますか。(1つだけ○)

**【全体】**  
 ○ かかりつけ薬局の有無について、「はい」が72.0%、「いいえ」が25.5%となっています。

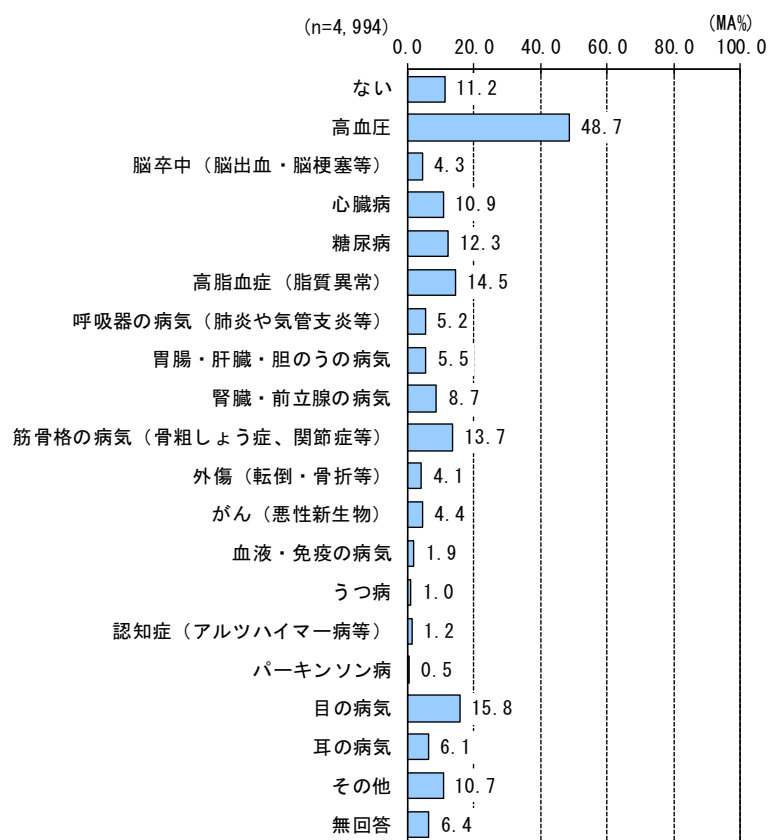
**【かかりつけ薬局の有無】**



●問7.10 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも○)

- 【全体】**  
 ○ 現在治療中、または後遺症のある病気について、「高血圧」が 48.7%で最も多く、次いで「目の病気」が 15.8%、「高脂血症 (脂質異常)」が 14.5%となっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「高脂血症 (脂質異常)」「筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)」が多くなっています。
- 【地区】**  
 ○ 「高脂血症 (脂質異常)」は土佐山田が 15.6%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**  
 ○ 「高血圧」は一般高齢者が 48.5%、要支援1・2が 51.8%で最も多くなっています。

【現在治療中、または後遺症のある病気(MA)】



単位：％

	母数 (n)	現在治療中、または後遺症のある病気(MA)										
		ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)	
全体	4,994	11.2	48.7	4.3	10.9	12.3	14.5	5.2	5.5	8.7	13.7	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	14.7	48.5	3.6	9.9	14.3	11.9	4.1	5.5	10.5	4.8
	後期高齢者	1,069	6.3	51.5	8.4	17.7	16.7	8.1	5.9	6.1	△ 23.3	5.9
	女性 前期高齢者	1,229	18.0	▼ 37.9	1.5	5.0	9.0	20.6	5.7	3.7	2.1	13.8
	後期高齢者	1,670	7.0	55.0	4.1	11.6	10.8	15.6	5.0	6.5	3.1	△ 24.3
地区	土佐山田	3,522	11.6	48.3	4.3	11.0	12.5	15.6	5.4	5.4	8.6	13.0
	香北	991	10.8	49.1	4.2	10.2	12.7	12.5	4.4	6.3	8.5	14.5
	物部	481	8.9	51.1	4.4	11.4	10.2	10.2	5.2	4.8	10.2	17.7
認定該当状況	一般高齢者	4,635	11.8	48.5	3.8	10.1	12.3	15.1	5.2	5.3	8.5	12.4
	要支援 1・2	359	3.3	51.8	10.3	△ 21.7	12.8	6.7	4.7	8.1	10.9	△ 30.9

単位：％

	母数 (n)	現在治療中、または後遺症のある病気(MA)										
		外傷 (転倒・骨折等)	がん (悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症 (アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答	
全体	4,994	4.1	4.4	1.9	1.0	1.2	0.5	15.8	6.1	10.7	6.4	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	3.0	4.5	1.7	1.1	0.5	0.1	10.7	3.5	10.7	6.0
	後期高齢者	1,069	3.6	5.9	2.1	0.7	2.1	0.8	17.8	8.0	7.9	6.8
	女性 前期高齢者	1,229	3.7	4.1	2.0	1.3	0.7	0.1	13.9	3.9	13.3	5.9
	後期高齢者	1,670	5.5	3.7	2.0	0.8	1.5	0.8	19.1	8.1	10.6	6.7
地区	土佐山田	3,522	4.4	4.6	2.0	0.9	1.1	0.5	16.8	6.3	10.5	5.8
	香北	991	3.0	3.5	1.9	0.8	1.3	0.3	14.2	5.4	11.2	7.2
	物部	481	4.4	5.0	1.2	1.7	1.9	0.4	11.9	6.2	11.2	9.1
認定該当状況	一般高齢者	4,635	3.5	4.4	1.9	1.0	1.1	0.5	15.3	5.8	10.7	6.6
	要支援 1・2	359	11.7	5.6	2.5	0.8	2.2	0.8	22.3	9.7	11.4	4.2

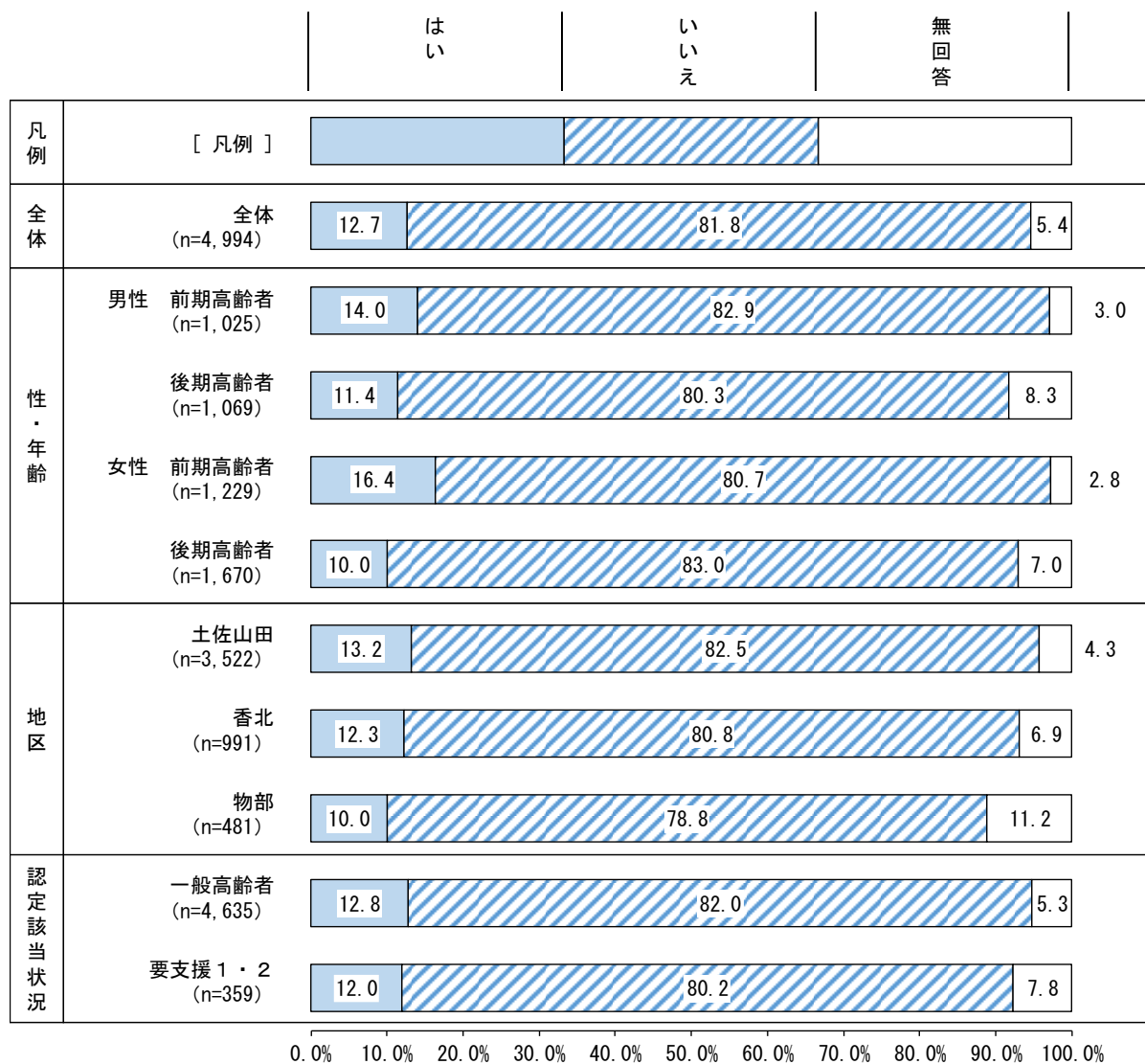
## 10. 認知症にかかる相談窓口の把握について

### (1) 認知症の症状の有無

●問8.1 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つだけ○)

<p><b>【全体】</b> ○ 自身や家族の認知症の症状有無について、「はい」が12.7%、「いいえ」が81.8%となっています。</p> <p><b>【性・年齢】</b> ○ 「はい」は男性前期高齢者が14.0%、女性前期高齢者が16.4%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p><b>【地区】</b> ○ 「はい」は土佐山田が13.2%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p><b>【認定該当状況】</b> ○ 「はい」は一般高齢者が12.8%、要支援1・2が12.0%となっています。</p>
--

【自身や家族の認知症の症状有無】



(2) 認知症の相談窓口の周知状況

●問8.2 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つだけ○)

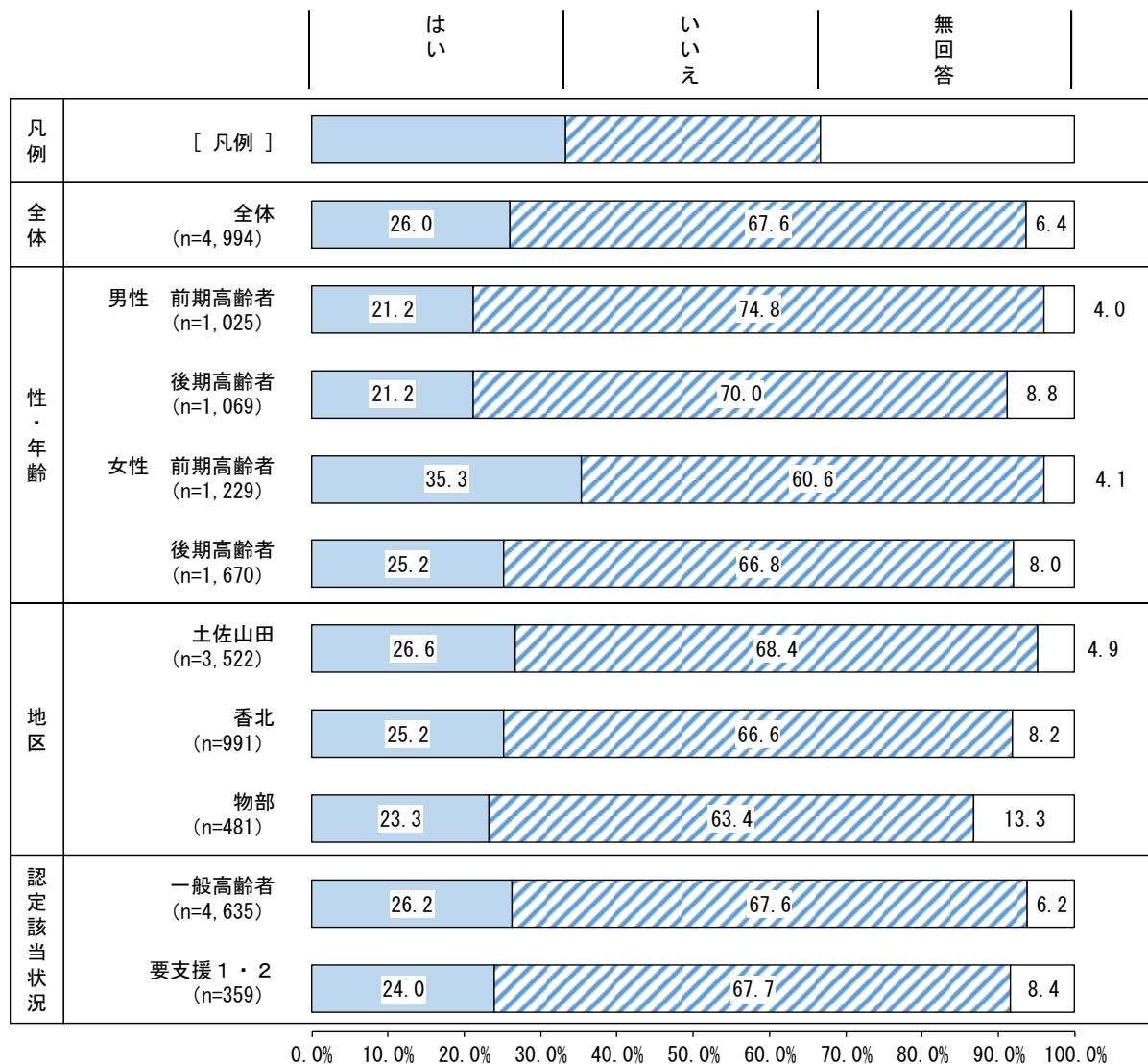
**【全体】**  
 ○ 認知症に関する相談窓口の周知状況について、「はい」が26.0%、「いいえ」が67.6%となっています。

**【性・年齢】**  
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「はい」が多くなっています。

**【地区】**  
 ○ 「はい」は土佐山田が26.6%と他の区分に比べて多くなっています。

**【認定該当状況】**  
 ○ 「はい」は一般高齢者が26.2%、要支援1・2が24.0%となっています。

【認知症に関する相談窓口の周知状況】

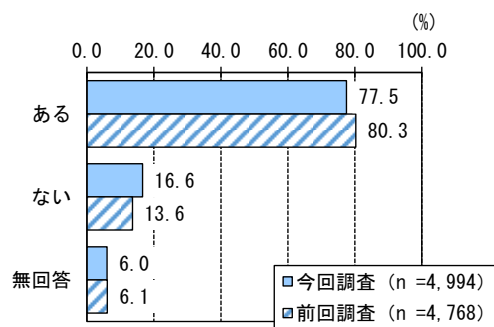


### (3) 認知症への関心・理解状況

●問8.3 あなたは、認知症について関心がありますか。(1つだけ○)

- 【全体+前回比較】**  
 ○ 認知症への関心の有無について、「ある」が77.5%、「ない」が16.6%となっています。  
 ○ 前回調査と比べて、「ない」が3.0ポイント高くなっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「ある」が多くなっています。
- 【地区】**  
 ○ 「ある」は土佐山田が78.4%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**  
 ○ 「ある」は一般高齢者が77.7%、要支援1・2が74.9%となっています。

【認知症への関心の有無】



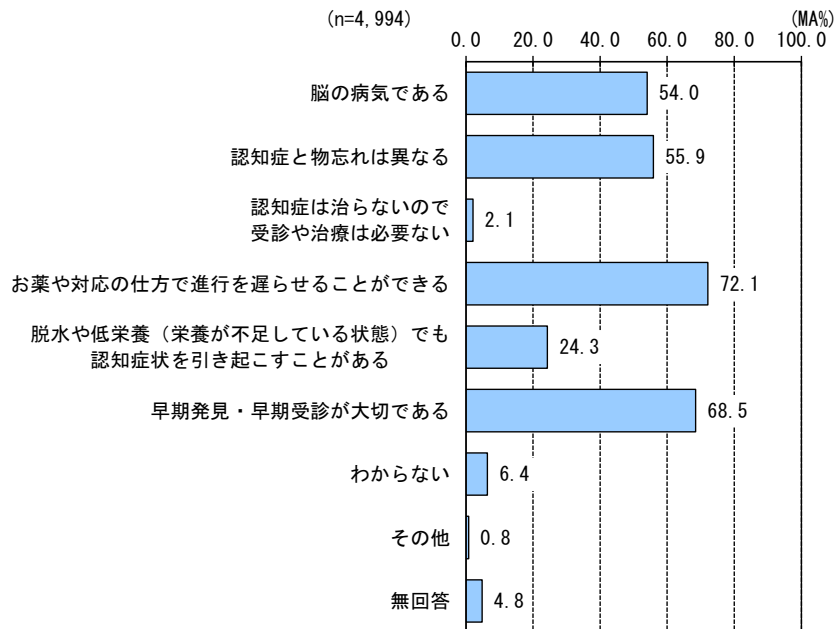
単位：%

	母数 (n)	認知症への関心の有無		
		ある	ない	無回答
全体	4,994	77.5	16.6	6.0
性・年齢	男性 前期高齢者	68.2	27.8	4.0
	後期高齢者	70.1	21.8	8.1
	女性 前期高齢者	85.8	10.4	3.8
	後期高齢者	81.8	10.8	7.4
地区	土佐山田	78.4	16.9	4.7
	香北	77.3	14.7	8.0
	物部	71.1	18.1	10.8
認定該当状況	一般高齢者	77.7	16.6	5.7
	要支援1・2	74.9	15.6	9.5

●問8.4 認知症について、どのように理解していますか。(いくつでも○)

- 【全体】**  
 ○ 認知症への理解について、「お薬や対応の仕方で行進を遅らせることができる」が72.1%で最も多く、次いで「早期発見・早期受診が大切である」が68.5%、「認知症と物忘れは異なる」が55.9%となっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ 「認知症は治らないので受診や治療は必要ない」は男性後期高齢者が3.2%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【地区】**  
 ○ 「早期発見・早期受診が大切である」は土佐山田が70.5%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**  
 ○ 一般高齢者では、「お薬や対応の仕方で行進を遅らせることができる」が73.1%で最も多く、要支援1・2では、「早期発見・早期受診が大切である」が59.9%で最も多くなっています。

【認知症への理解について (MA)】



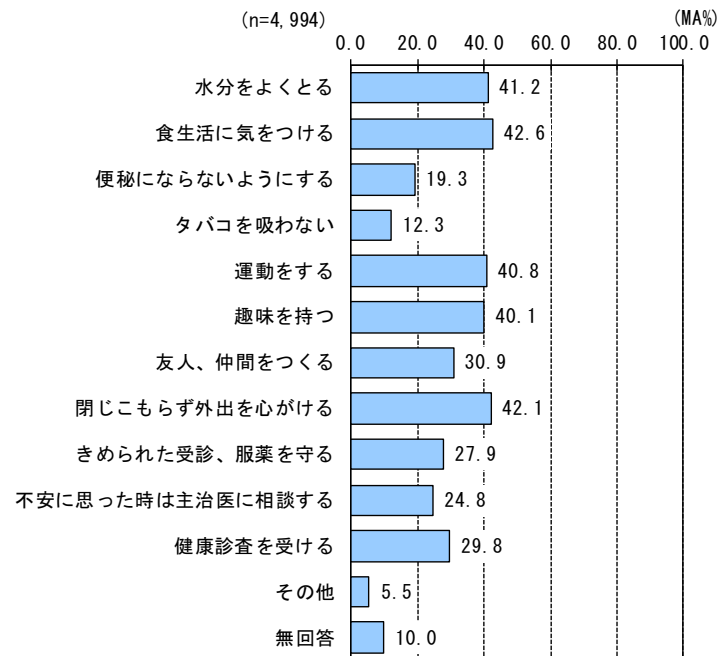
単位：%

	母数 (n)	認知症への理解について (MA)									
		脳の病気である	認知症と物忘れは異なる	認知症は治らないので受診や治療は必要ない	お薬や対応の仕方で行進を遅らせることができる	脱水や低栄養（栄養が不足している状態）でも認知症状を引き起こすことがある	早期発見・早期受診が大切である	わからない	その他	無回答	
全体	4,994	54.0	55.9	2.1	72.1	24.3	68.5	6.4	0.8	4.8	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	56.3	49.6	1.7	66.4	15.6	61.7	8.6	0.9	3.6
	後期高齢者	1,069	45.1	▼45.6	3.2	▼59.1	▼12.9	▼56.5	10.6	0.7	7.4
	女性 前期高齢者	1,229	△65.2	△69.8	0.7	△86.2	△37.0	△80.2	1.6	0.6	2.4
	後期高齢者	1,670	50.2	56.0	2.7	73.7	27.7	71.6	5.9	0.8	5.8
地区	土佐山田	3,522	55.6	58.1	2.0	74.0	25.6	70.5	5.7	0.7	3.9
	香北	991	51.8	52.3	2.5	69.9	22.4	64.7	6.9	0.7	6.4
	物部	481	47.2	46.8	1.7	63.2	19.3	61.3	11.0	1.2	8.3
認定該当状況	一般高齢者	4,635	54.6	56.8	2.0	73.1	24.8	69.1	6.0	0.7	4.6
	要支援1・2	359	46.5	▼44.3	2.5	▼59.6	18.4	59.9	11.7	1.7	7.5

- 問8.5 認知症を予防するために、何か取り組んでいることがありますか。  
(いくつでも○)

<p><b>【全体】</b></p> <p>○ 認知症を予防するために、取り組んでいることについて、「食生活に気をつける」が42.6%で最も多く、次いで「閉じこもらず外出を心がける」が42.1%、「水分をよくとる」が41.2%となっています。</p> <p><b>【性・年齢】</b></p> <p>○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「食生活に気をつける」が多くなっています。</p> <p><b>【地区】</b></p> <p>○ 「水分をよくとる」は土佐山田が42.6%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p><b>【認定該当状況】</b></p> <p>○ 一般高齢者では、「食生活に気をつける」が42.6%で最も多く、要支援1・2では、「水分をよくとる」が45.1%で最も多くなっています。</p>
---

【認知症を予防するために、取り組んでいること(MA)】





単位：％

	母数 (n)	認知症を予防するために、取り組んでいること(MA)							
		水分をよくとる	食生活に気を付ける	便秘にならないようにする	タバコを吸わない	運動をする	趣味を持つ	友人、仲間をつくる	
全体	4,994	41.2	42.6	19.3	12.3	40.8	40.1	30.9	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	▼ 31.2	▼ 29.2	9.5	13.3	38.7	39.1	21.6
	後期高齢者	1,069	34.4	35.5	16.3	17.5	41.9	35.6	22.4
	女性 前期高齢者	1,229	45.6	51.3	22.1	10.6	45.6	46.3	37.6
	後期高齢者	1,670	48.4	49.0	25.3	9.7	37.9	39.0	37.3
地区	土佐山田	3,522	42.6	43.7	19.7	13.3	42.9	41.2	30.6
	香北	991	38.5	41.8	18.6	9.9	37.8	38.2	32.5
	物部	481	36.6	36.6	18.1	10.0	31.8	35.8	30.1
認定該当状況	一般高齢者	4,635	40.9	42.6	18.8	12.4	41.6	41.0	31.3
	要支援 1・2	359	45.1	43.2	25.6	10.9	31.8	▼ 28.1	26.2

単位：％

	母数 (n)	認知症を予防するために、取り組んでいること(MA)						
		外出をこまめに心がける	服薬を守られた受診、	主治医に相談する時は	不安に思われる時は	健康診査を受ける	その他	無回答
全体	4,994	42.1	27.9	24.8	29.8	5.5	10.0	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	34.0	▼ 17.7	15.7	26.6	10.0	10.1
	後期高齢者	1,069	35.6	27.7	25.3	26.8	6.1	13.3
	女性 前期高齢者	1,229	48.2	25.5	22.5	31.4	3.9	6.7
	後期高齢者	1,670	46.6	36.2	32.0	32.4	3.7	10.1
地区	土佐山田	3,522	41.8	28.2	25.2	30.8	5.6	8.8
	香北	991	43.7	25.6	23.8	28.1	5.7	11.6
	物部	481	40.3	30.4	24.5	26.0	4.8	15.0
認定該当状況	一般高齢者	4,635	42.3	27.0	24.3	30.2	5.6	9.9
	要支援 1・2	359	38.4	△ 39.3	32.6	24.0	5.3	10.3

●問8.6 あなたは、香美市が作成している「香美市認知症支援ガイドブック」を知っていますか。(1つだけ○)

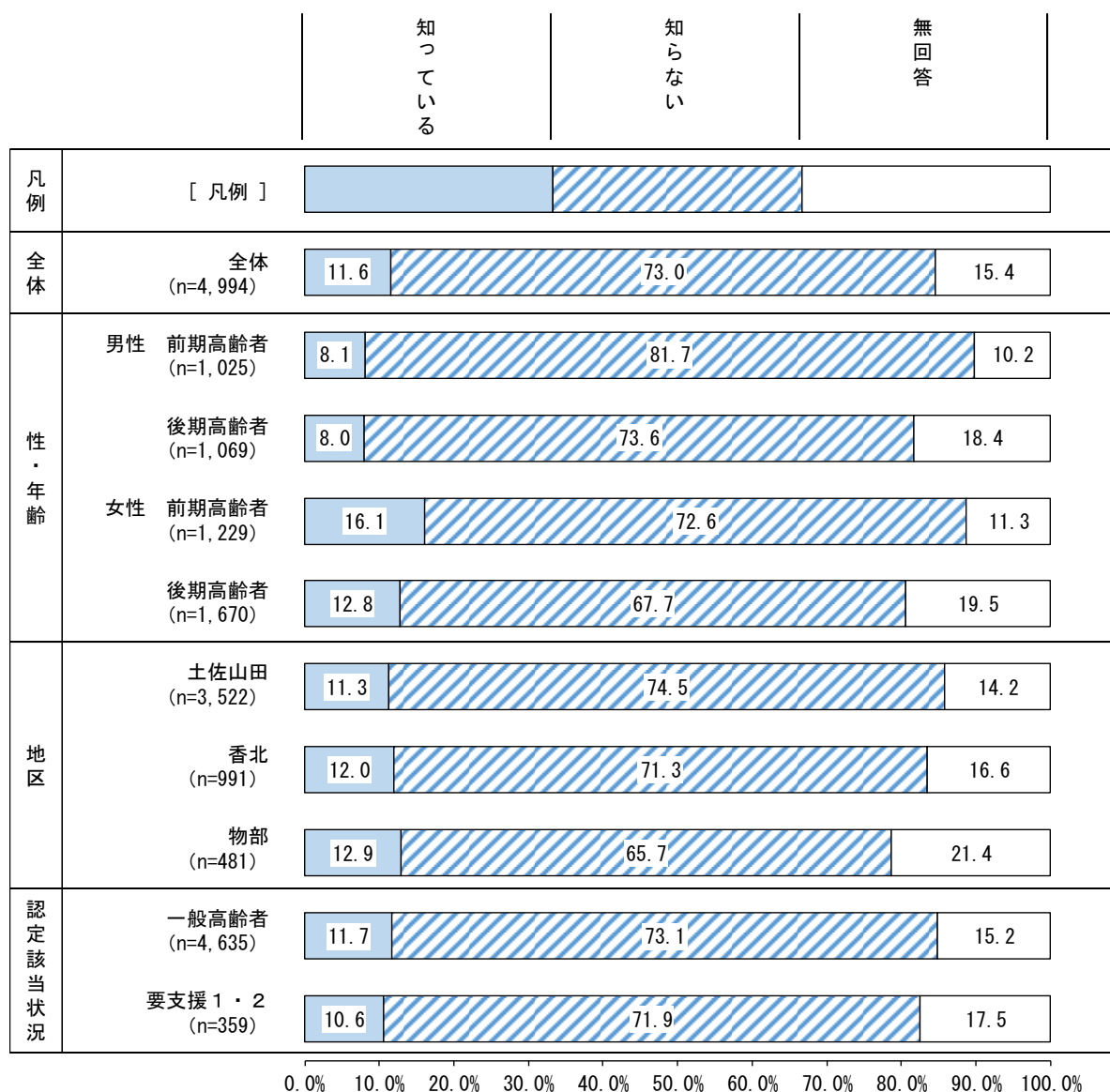
**【全体】**  
 ○ 香美市が作成している「香美市認知症支援ガイドブック」の周知状況について、「知っている」が11.6%、「知らない」が73.0%となっています。

**【性・年齢】**  
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「知っている」が多くなっています。

**【地区】**  
 ○ 「知っている」は物部が12.9%と他の区分に比べて多くなっています。

**【認定該当状況】**  
 ○ 「知っている」は一般高齢者が11.7%、要支援1・2が10.6%となっています。

【「香美市認知症支援ガイドブック」の周知状況】



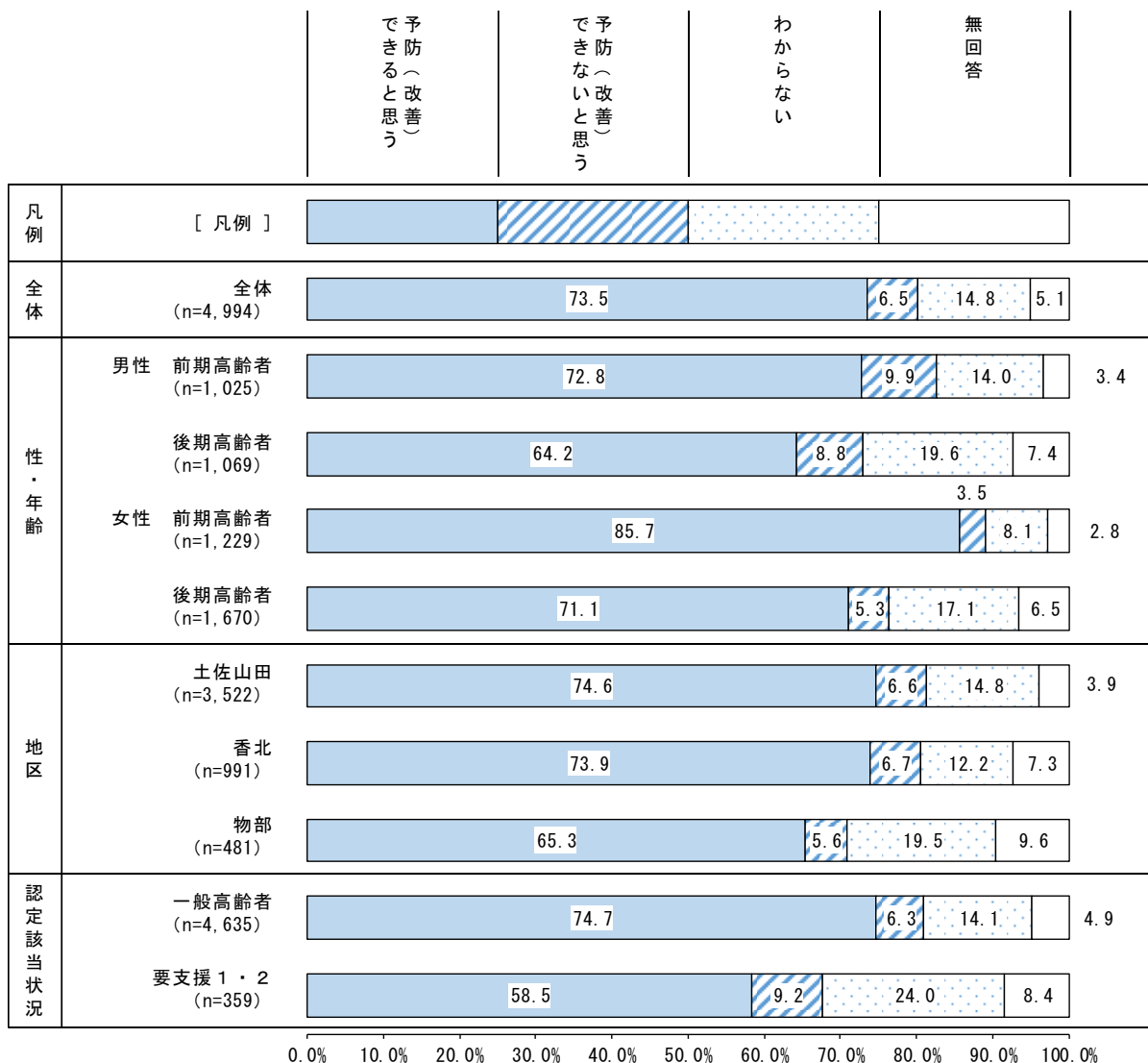
## 11. その他

### (1) 介護予防・運動の状況

- 問9.1 加齢による筋力や体力の低下は、予防（改善）できると思いますか。  
（1つだけ○）

<p><b>【全体】</b> ○ 加齢による筋力や体力の低下は、予防（改善）できると思うかについて、「予防（改善）できると思う」が73.5%で最も多く、次いで「わからない」が14.8%、「予防（改善）できないと思う」が6.5%となっています。</p> <p><b>【性・年齢】</b> ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「予防（改善）できると思う」が多くなっています。</p> <p><b>【地区】</b> ○ 「わからない」は物部が19.5%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p><b>【認定該当状況】</b> ○ 「予防（改善）できると思う」は一般高齢者が74.7%、要支援1・2が58.5%となっています。</p>
---

【加齢による筋力や体力の低下は、予防（改善）できると思うか】



- 問9.2 あなたは、いすに座ってストレッチ体操を行う「香美はつらつ体操」を知っていますか。(1つだけ○)

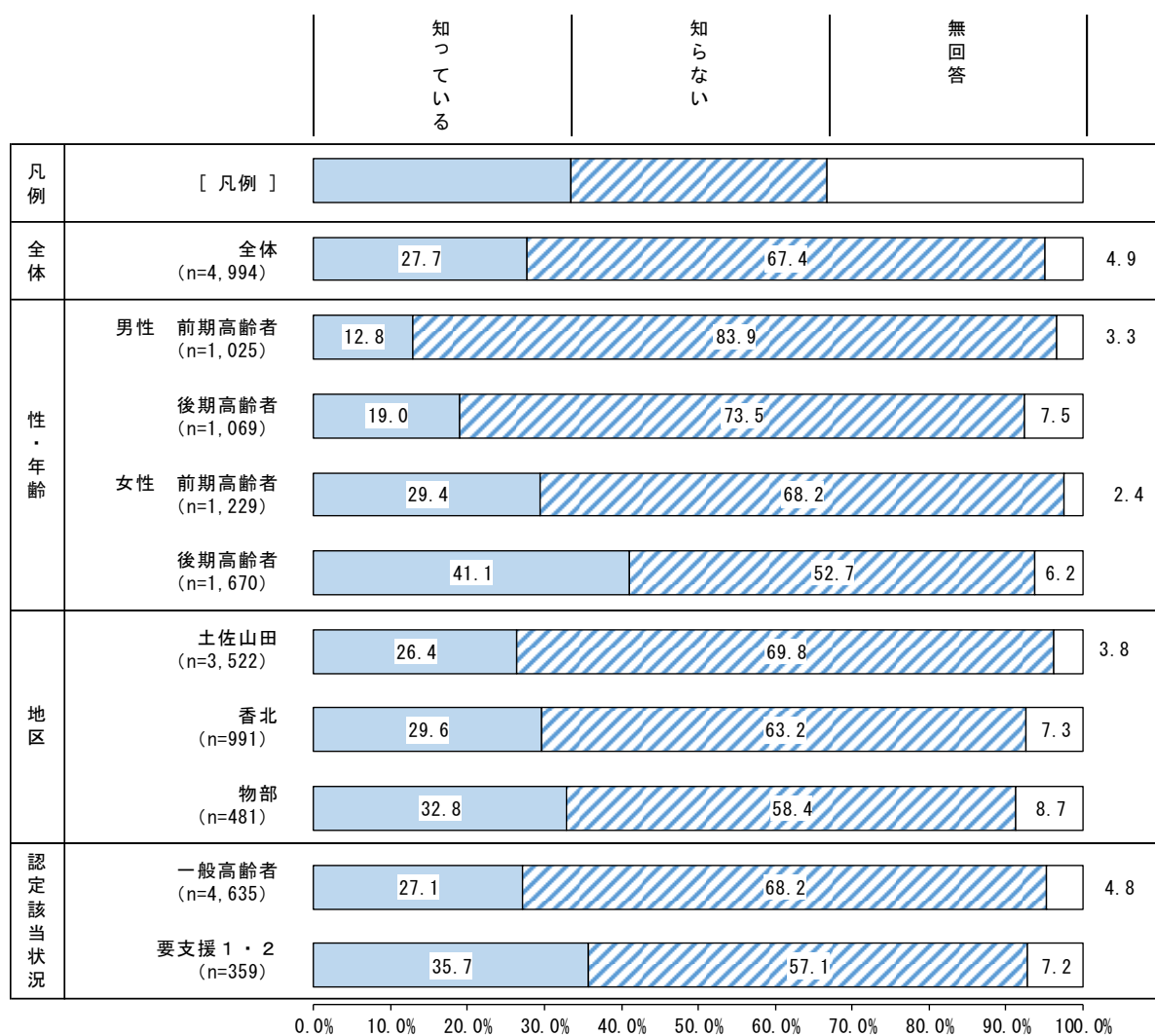
**【全体】**  
 ○ いすに座ってストレッチ体操を行う「香美はつらつ体操」の周知状況について、「知っている」が27.7%、「知らない」が67.4%となっています。

**【性・年齢】**  
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「知っている」が多くなっています。

**【地区】**  
 ○ 「知らない」は土佐山田が69.8%と他の区分に比べて多くなっています。

**【認定該当状況】**  
 ○ 「知っている」は一般高齢者が27.1%、要支援1・2が35.7%となっています。

【いすに座ってストレッチ体操を行う「香美はつらつ体操」の周知状況】



●問9.3 あなたは、普段の生活で1回30分以上の軽く汗をかく（少し息の切れる）程度の運動を行っていますか。（1つだけ○）

**【全体】**  
 ○ 普段の生活で1回30分以上の軽く汗をかく（少し息の切れる）程度の運動状況について、「運動したい気持ちはあるが、取り組めていない」が42.6%で最も多く、次いで「運動を行っている」が38.5%、「運動ができない（心身の不調で運動制限があるなど）」が6.9%となっています。

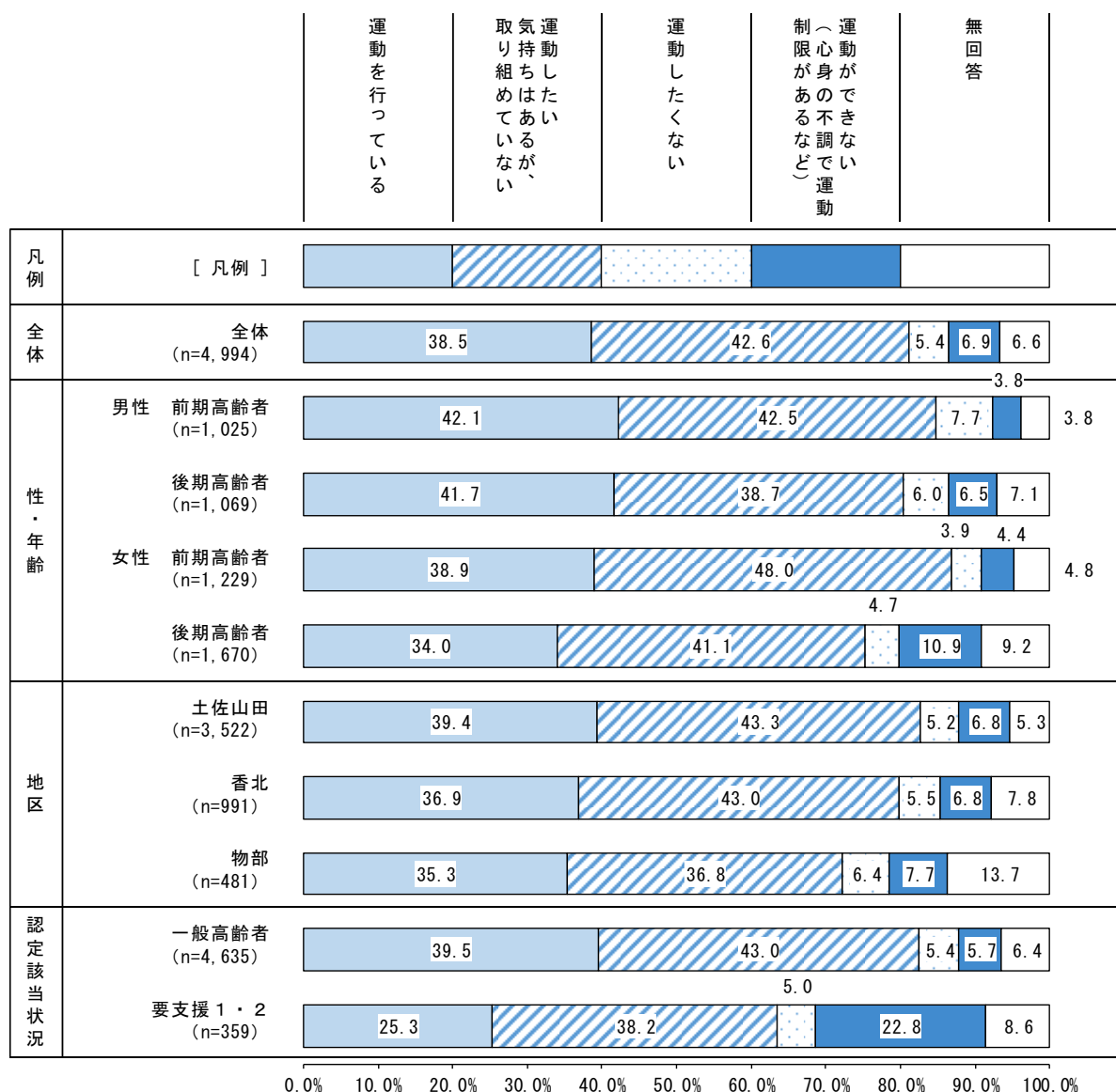
**【性・年齢】**  
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「運動したい気持ちはあるが、取り組めていない」が多くなっています。

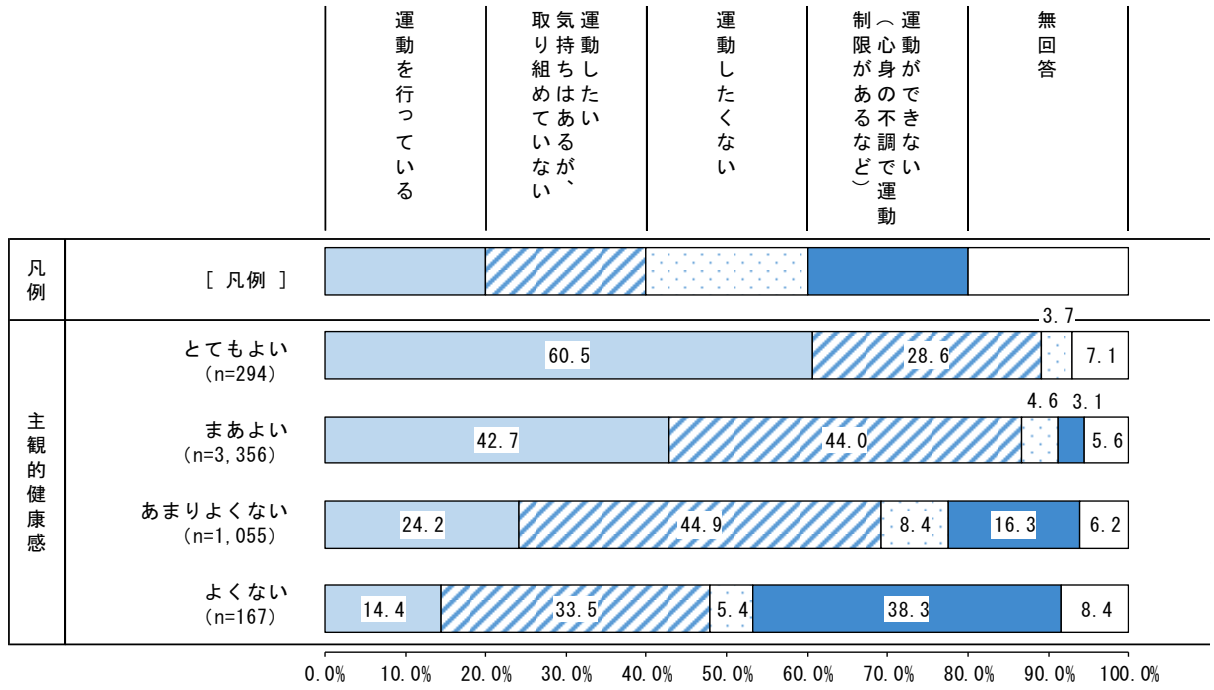
**【地区】**  
 ○ 「運動を行っている」は土佐山田が39.4%と他の区分に比べて多くなっています。

**【認定該当状況】**  
 ○ 「運動したい気持ちはあるが、取り組めていない」は一般高齢者が43.0%、要支援1・2が38.2%で最も多くなっています。

**【主観的健康感】**  
 ○ 健康観がよいほど「運動を行っている」が多くなる傾向がみられます。

**【普段の生活で1回30分以上の軽く汗をかく（少し息の切れる）程度の運動状況】**



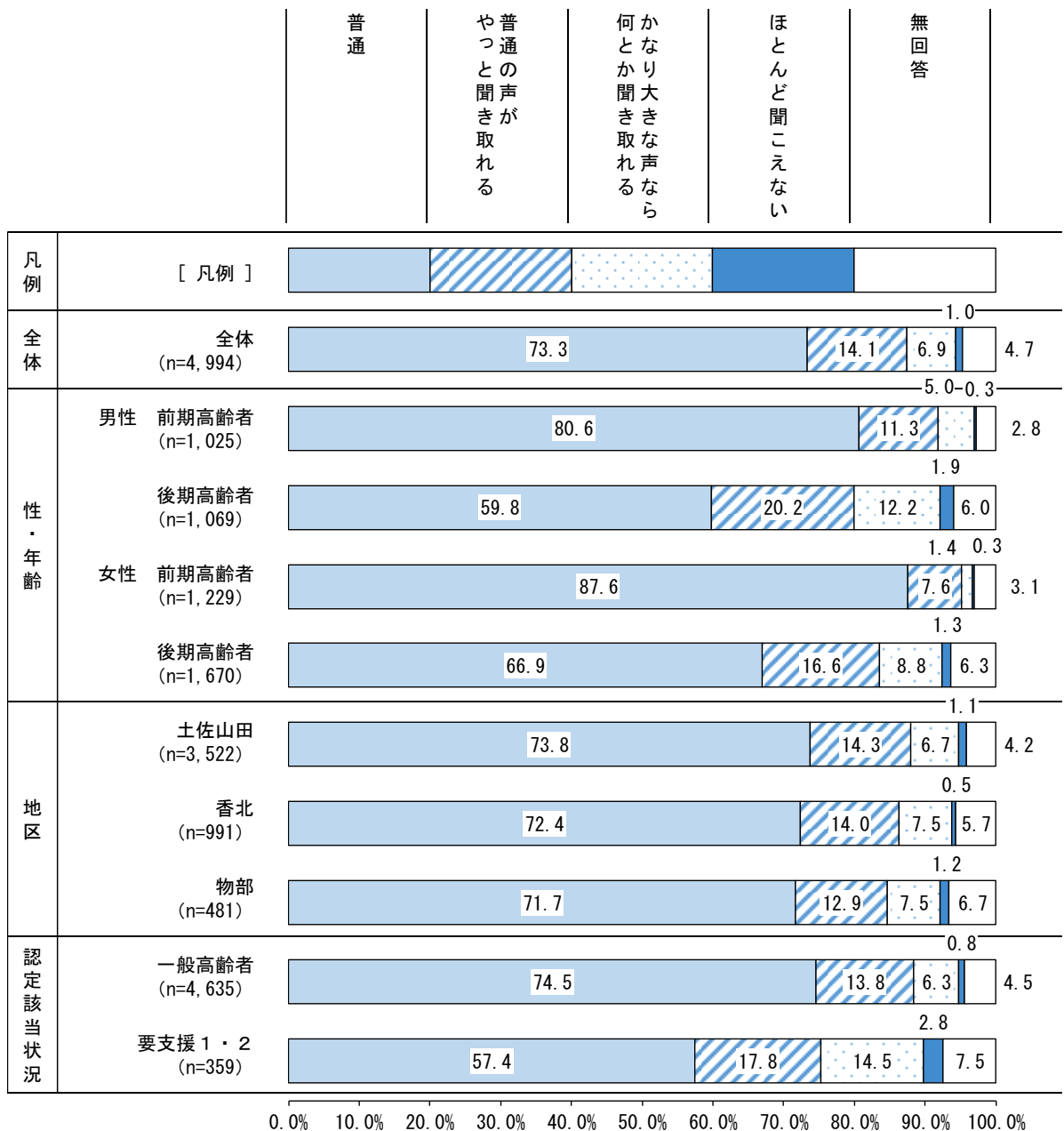


## (2) 聞こえの状況

●問9.4 現在のあなたの耳の聞こえの状態はいかがですか。(1つだけ○)

<b>【全体】</b>
○ 現在の耳の聞こえの状態について、「普通」が73.3%で最も多く、次いで「普通の声がやっと聞き取れる」が14.1%、「かなり大きな声なら何とか聞き取れる」が6.9%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「普通の声がやっと聞き取れる」「かなり大きな声なら何とか聞き取れる」「ほとんど聞こえない」が多くなっています。
<b>【地区】</b>
○ 「普通」は土佐山田が73.8%と他の区分に比べて多くなっています。
<b>【認定該当状況】</b>
○ 「普通」は一般高齢者74.5%、要支援1・2が57.4%で最も多くなっています。

【現在の耳の聞こえの状態】



- 問9.4-1 聞こえの状態について専門医（耳鼻科）を受診したことがありますか。  
（1つだけ○）

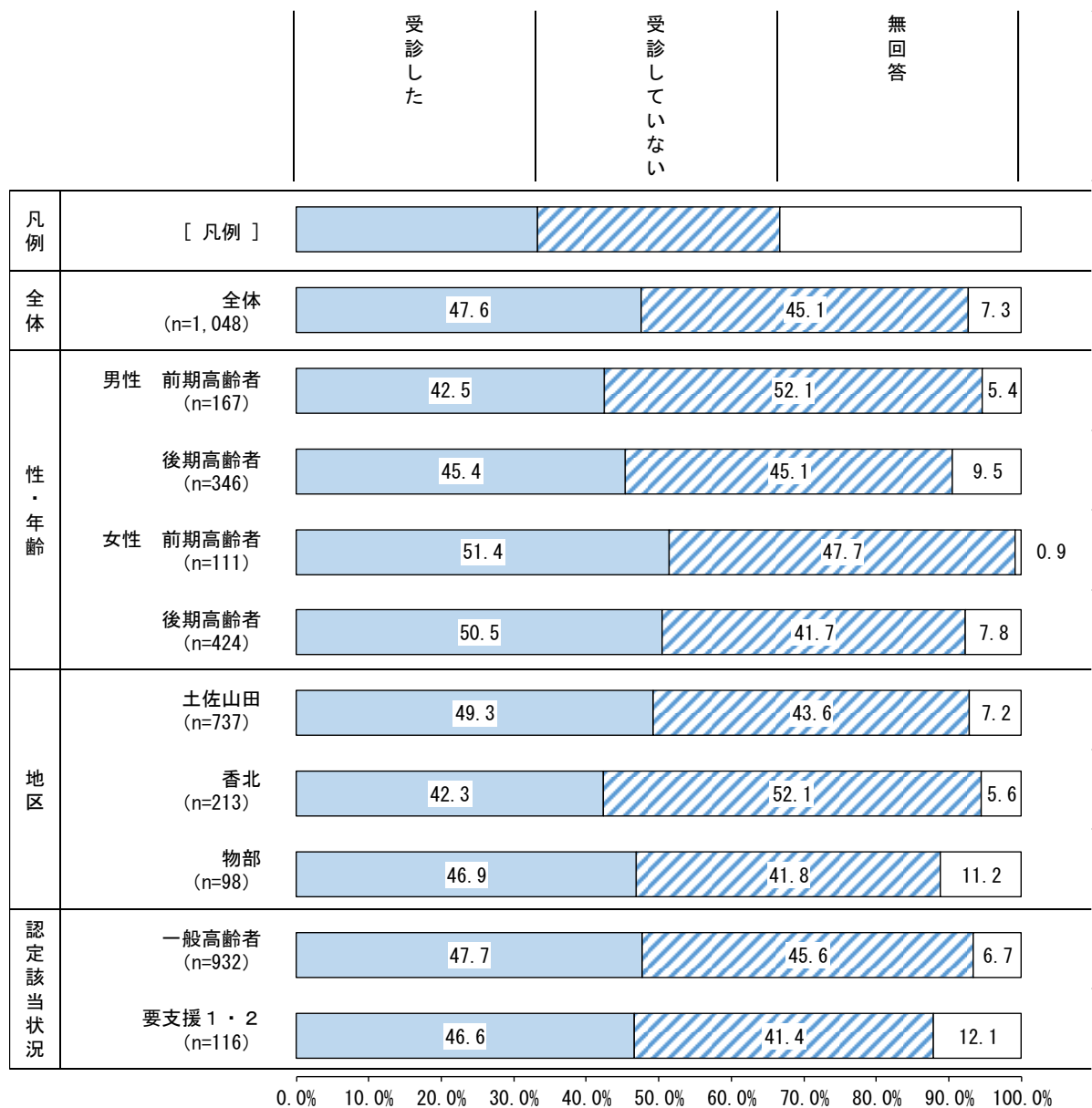
**【全体】**  
○ 聞こえの状態について専門医（耳鼻科）への受診の有無について、「受診した」が47.6%、「受診していない」が45.1%となっています。

**【性・年齢】**  
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「受診していない」が多くなっています。

**【地区】**  
○ 「受診した」は土佐山田が49.3%と他の区分に比べて多くなっています。

**【認定該当状況】**  
○ 「受診した」は一般高齢者が47.7%、要支援1・2が46.6%となっています。

【聞こえの状態について専門医（耳鼻科）への受診の有無】





●問9.4-2 補聴器を使用していますか。(1つだけ○)

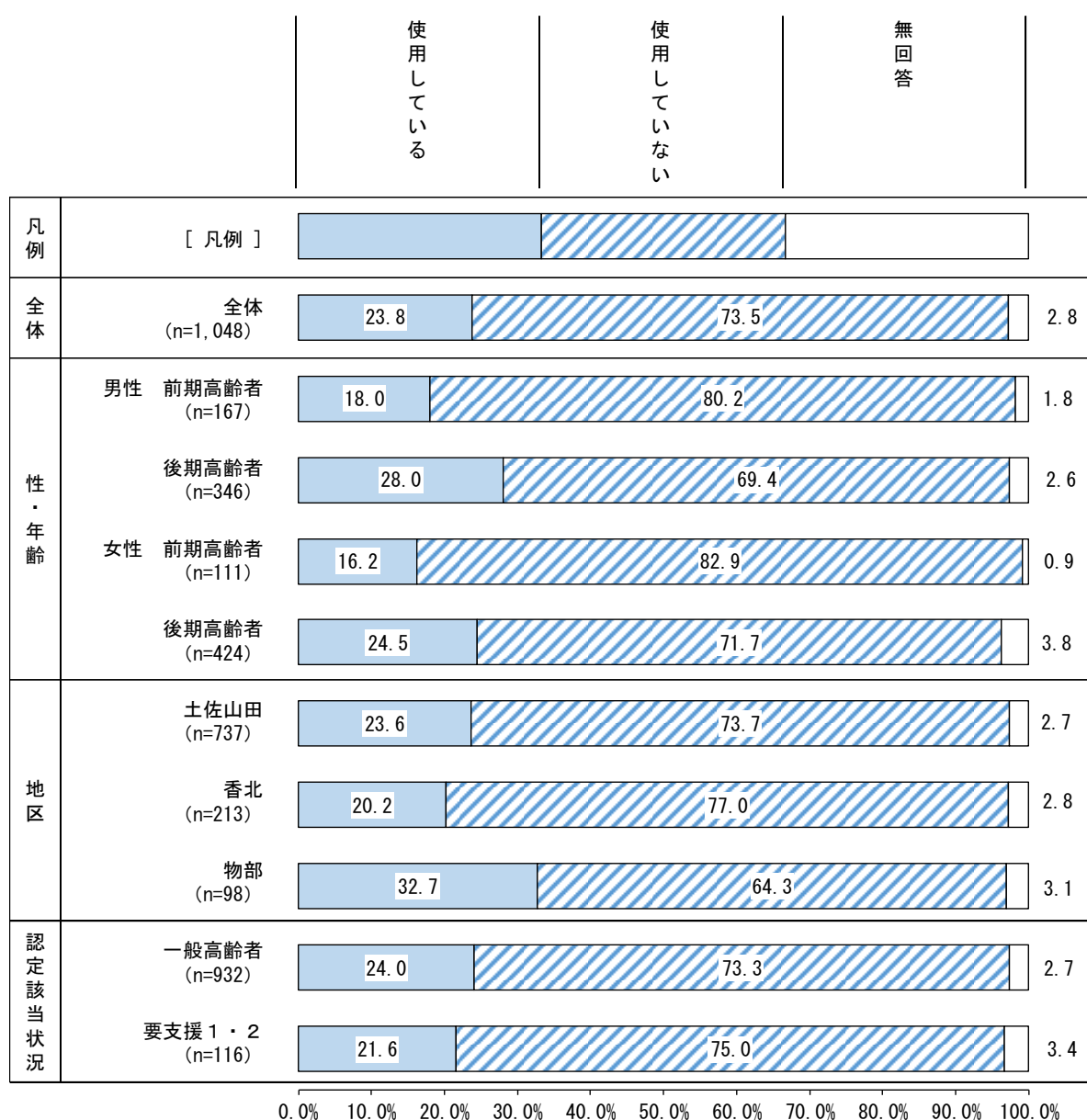
**【全体】**  
 ○ 補聴器の使用状況について、「使用している」が23.8%、「使用していない」が73.5%となっています。

**【性・年齢】**  
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「使用している」が多くなっています。

**【地区】**  
 ○ 「使用している」は物部が32.7%と他の区分に比べて多くなっています。

**【認定該当状況】**  
 ○ 「使用している」は一般高齢者が24.0%、要支援1・2が21.6%となっています。

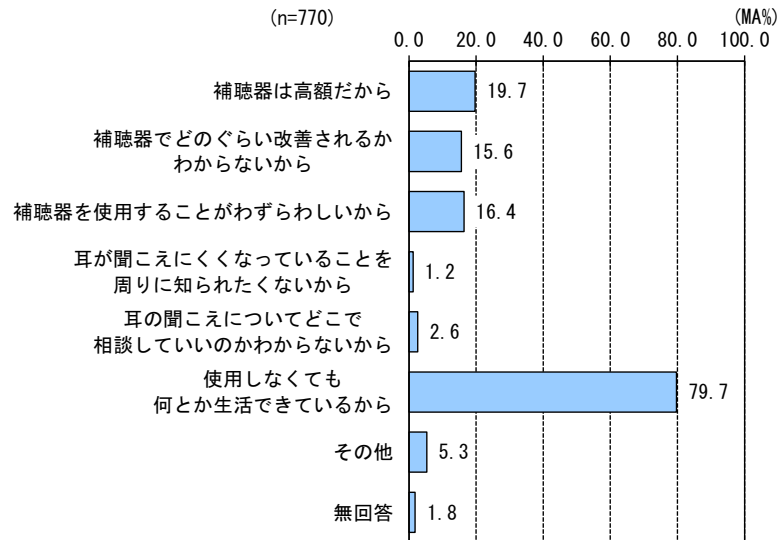
【補聴器の使用状況】



●問9.4-3 使用していない理由は何ですか。(いくつでも○)

- 【全体】**  
 ○ 補聴器を使用していない理由について、「使用しなくても何とか生活できているから」が 79.7%で最も多く、次いで「補聴器は高額だから」が 19.7%、「補聴器を使用することがわずらわしいから」が 16.4%となっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ 「補聴器は高額だから」は男性前期高齢者が 24.6%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【地区】**  
 ○ 「補聴器は高額だから」は土佐山田が 21.2%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**  
 ○ 「使用しなくても何とか生活できているから」は一般高齢者が 78.9%、要支援1・2が 86.2%で最も多くなっています。

【補聴器を使用していない理由(MA)】



単位：%

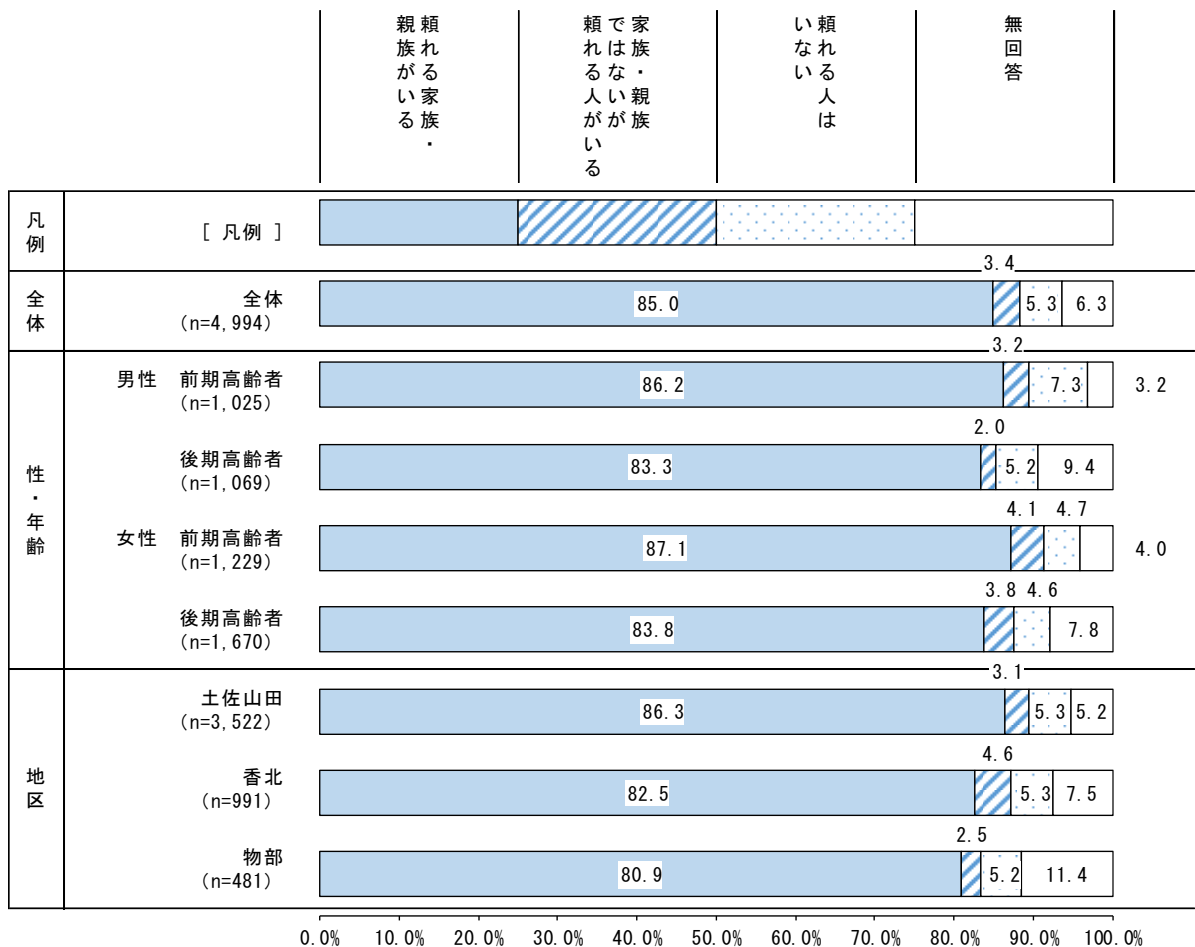
	母数 (n)	補聴器を使用していない理由(MA)								
		補聴器は高額だから	改善されるかわからないから	補聴器を使用することが	知られてくると周りに	耳が聞こえにくく周りに	わが家の聞こえにくいから	耳の聞こえについてどこで相談していいかわからないから	使用しなくても何とか生活できているから	その他
全体	770	19.7	15.6	16.4	1.2	2.6	79.7	5.3	1.8	
性・年齢	男性 前期高齢者	134	24.6	11.9	18.7	3.0	3.7	76.1	6.0	2.2
	後期高齢者	240	18.8	19.2	17.9	0.4	1.3	78.8	3.3	2.5
	女性 前期高齢者	92	19.6	15.2	5.4	2.2	5.4	81.5	7.6	-
	後期高齢者	304	18.4	14.5	17.4	0.7	2.3	81.6	5.9	1.6
地区	土佐山田	543	21.2	15.3	16.8	1.1	3.1	79.9	6.1	2.0
	香北	164	17.7	18.3	16.5	1.2	1.8	79.3	3.0	1.2
	物部	63	12.7	11.1	12.7	1.6	-	79.4	4.8	1.6
認定該当状況	一般高齢者	683	20.5	15.7	16.1	1.0	2.5	78.9	5.3	2.0
	要支援1・2	87	13.8	14.9	18.4	2.3	3.4	86.2	5.7	-

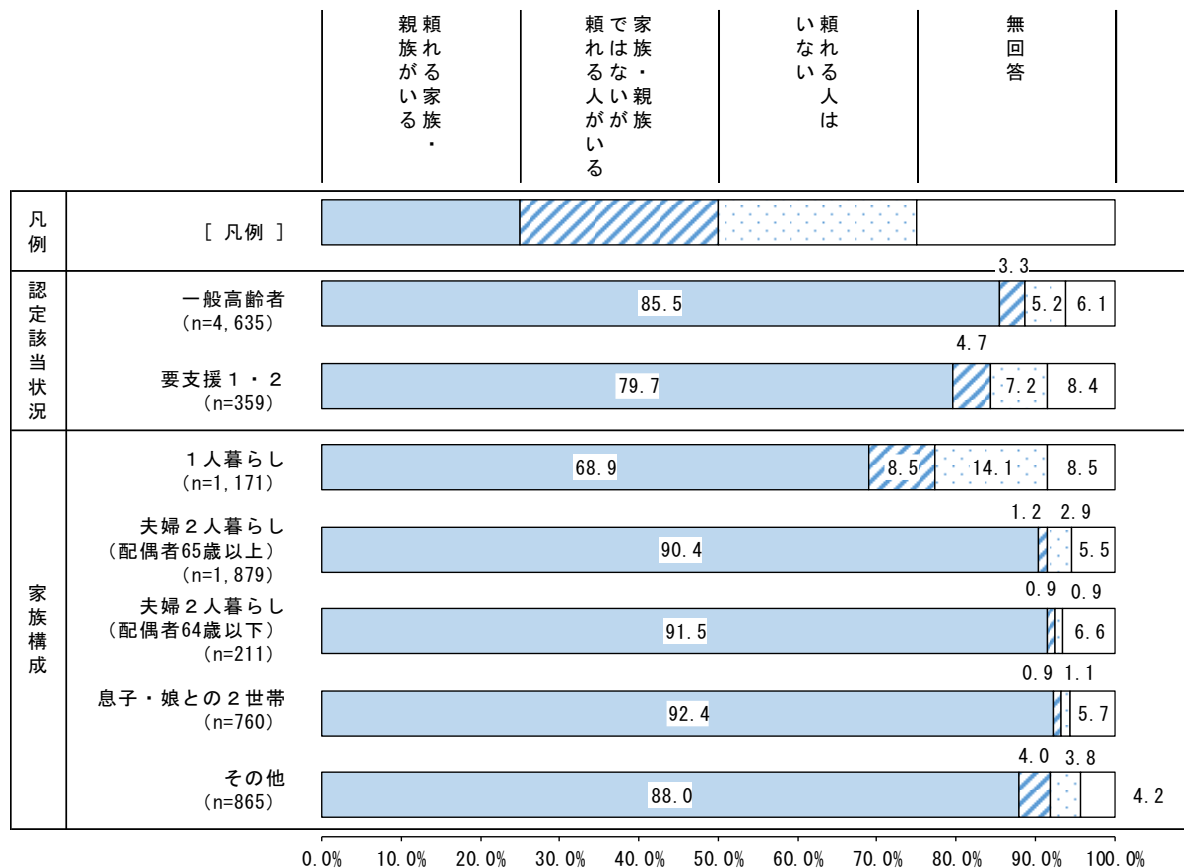
### (3) 頼れる人の有無

- 問9.5 ご自身に何かあった際（体調の急変時など）に頼れる人はいますか。  
（1つだけ○）

<b>【全体】</b>
○ 自身に何かあった際（体調の急変時など）に頼れる人の有無について、「頼れる家族・親族がいる」が85.0%で最も多く、次いで「頼れる人はいない」が5.3%、「家族・親族ではないが頼れる人がいる」が3.4%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 「頼れる人はいない」は男性前期高齢者が7.3%と他の区分に比べて多くなっています。
<b>【地区】</b>
○ 「頼れる家族・親族がいる」は土佐山田が86.3%と他の区分に比べて多くなっています。
<b>【認定該当状況】</b>
○ 「頼れる家族・親族がいる」は一般高齢者が85.5%、要支援1・2が79.7%で最も多くなっています。
<b>【家族構成】</b>
○ 「頼れる人はいない」は1人暮らしが14.1%と他の区分に比べて多くなっています。

【自身に何かあった際（体調の急変時など）に頼れる人の有無】



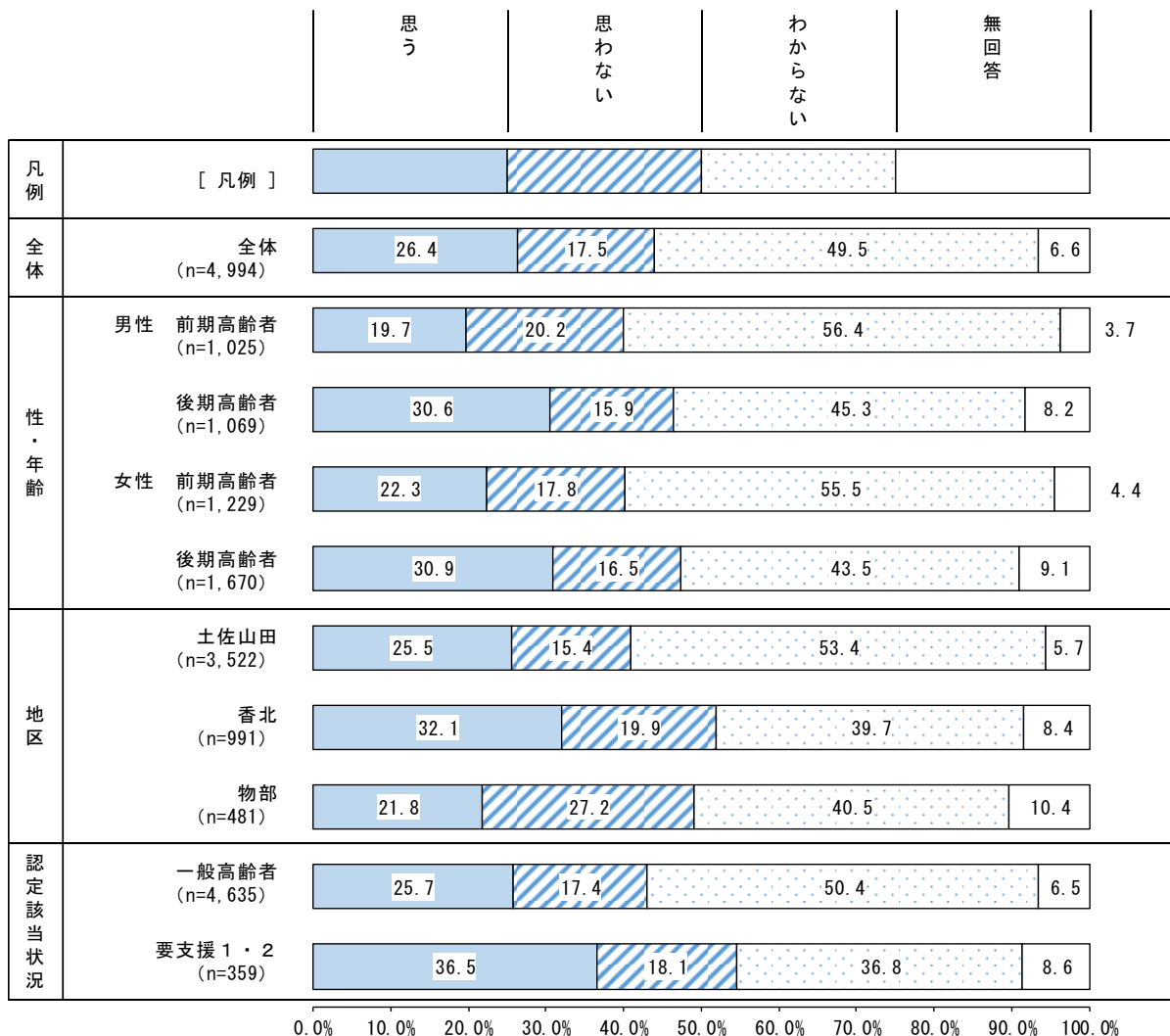


#### (4) 香美市に対する評価

- 問9.6 あなたは、香美市が高齢者にとって住みよいまちだと思われませんか。  
(1つだけ○)

<b>【全体】</b>
○ 香美市が高齢者にとって住みよいまちかについて、「わからない」が 49.5%で最も多く、次いで「思う」が 26.4%、「思わない」が 17.5%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「思う」が多くなっています。
<b>【地区】</b>
○ 「思う」は香北が 32.1%と他の区分に比べて多くなっています。
<b>【認定該当状況】</b>
○ 「わからない」は一般高齢者が 50.4%、要支援1・2が 36.8%で最も多くなっています。

【香美市が高齢者にとって住みよいまちか】

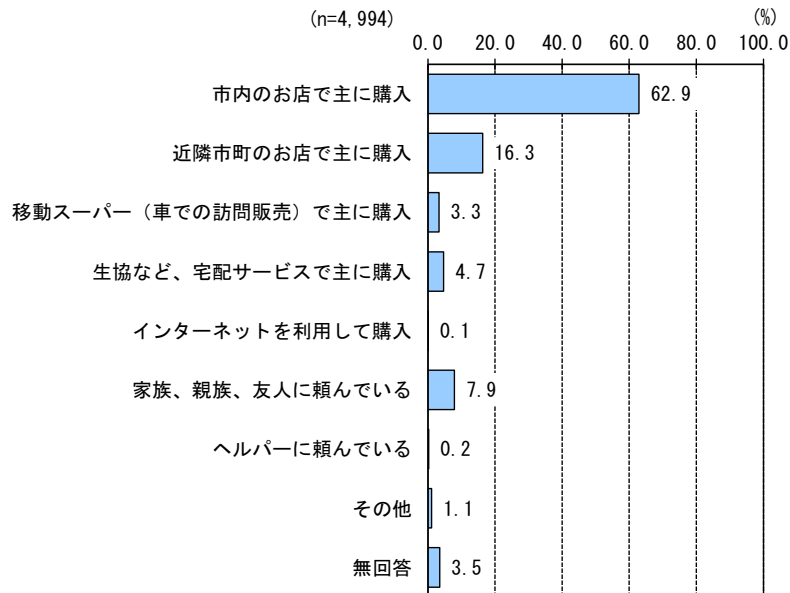


(5) 買い物の状況

●問9.7 あなたは、食材・日用品等の買物を主にどうしていますか。(1つだけ○)

- 【全体】**  
 ○ 食材・日用品等の買物をどうしているかについて、「市内のお店で主に購入」が 62.9%で最も多く、次いで「近隣市町のお店で主に購入」が 16.3%、「家族、親族、友人に頼んでいる」が 7.9%となっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「近隣市町のお店で主に購入」が多くなっています。
- 【地区】**  
 ○ 「移動スーパー（車での訪問販売）で主に購入」は物部が 20.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**  
 ○ 「市内のお店で主に購入」は一般高齢者が 64.7%、要支援 1・2 が 39.6%で最も多くなっています。

【食材・日用品等の買物をどうしているか】



単位：%

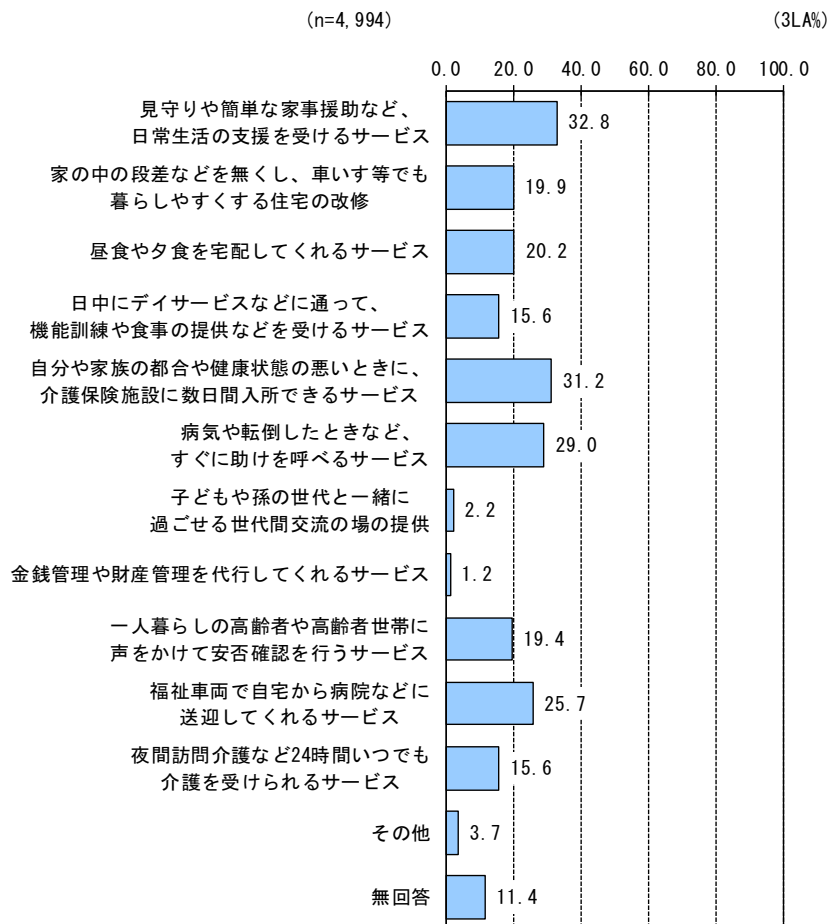
	母数 (n)	食材・日用品等の買物をどうしているか									
		市内のお店で主に購入	近隣市町のお店で主に購入	主へ移動スーパー（車での訪問販売）で	生協など、宅配サービスで主に購入	インターネットを利用して購入	家族、親族、友人に頼んでいる	ヘルパーに頼んでいる	その他	無回答	
全体	4,994	62.9	16.3	3.3	4.7	0.1	7.9	0.2	1.1	3.5	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	68.2	18.4	0.8	1.7	0.1	7.4	-	0.8	2.6
	後期高齢者	1,069	65.9	11.0	2.4	2.4	0.1	10.6	-	2.3	5.1
	女性 前期高齢者	1,229	67.3	22.1	0.9	5.6	0.2	1.6	-	0.3	2.0
	後期高齢者	1,670	54.3	14.0	7.1	7.5	0.1	11.2	0.5	1.2	4.1
地区	土佐山田	3,522	66.7	15.6	0.7	4.1	0.1	8.4	0.2	1.3	2.9
	香北	991	57.7	18.3	4.4	6.7	0.1	7.6	0.2	0.7	4.3
	物部	481	▼ 45.3	▼ 17.3	▲ 20.0	5.4	-	5.2	-	0.8	6.0
認定該当状況	一般高齢者	4,635	64.7	17.0	2.7	4.4	0.1	6.6	0.0	1.1	3.4
	要支援 1・2	359	▼ 39.6	6.4	10.9	9.5	-	▲ 24.8	2.2	1.9	4.7

## (6) 介護保険に対する考え

- 問9.8 自宅で生活をするためには、どのような支援が必要だと思いますか。  
(3つまで○)

<p><b>【全体】</b></p> <p>○ 自宅で生活をするために必要な支援について、「見守りや簡単な家事援助など、日常生活の支援を受けるサービス」が 32.8%で最も多く、次いで「自分や家族の都合や健康状態の悪いときに、介護保険施設に数日間入所できるサービス」が 31.2%、「病気や転倒したときなど、すぐに助けを呼べるサービス」が 29.0%となっています。</p> <p><b>【性・年齢】</b></p> <p>○ 「見守りや簡単な家事援助など、日常生活の支援を受けるサービス」は女性前期高齢者が 38.2%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p><b>【地区】</b></p> <p>○ 「福祉車両で自宅から病院などに送迎してくれるサービス」は香北が 29.2%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p><b>【認定該当状況】</b></p> <p>○ 「見守りや簡単な家事援助など、日常生活の支援を受けるサービス」は一般高齢者が 32.9%、要支援1・2が 31.5%で最も多くなっています。</p> <p><b>【家族構成】</b></p> <p>○ 「病気や転倒したときなど、すぐに助けを呼べるサービス」は1人暮らしが 36.2%と他の区分に比べて多くなっています。</p>
--

### 【自宅で生活するために必要な支援(3LA)】



単位：％

	母数 (n)	自宅で生活するために必要な支援(3LA)										
		受ける日常生活のサポート	見守りや簡単な家事援助など、やすくする住宅の改修	車いす等の暮らしを無くし、家の段差などを無くし、	朝食や夕食を宅配してくれるサービス	食事の提供などを	日中デイサービス	介護保険施設に	健康状態の悪いときに、自分や家族の都合や	すぐに助けを呼べる	世代間交流の場の提供	子どもや孫の世代と一緒に過ごせる
全体	4,994	32.8	19.9	20.2	15.6	31.2	29.0	2.2				
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	34.3	22.6	25.1	15.8	25.2	28.9	3.0			
	後期高齢者	1,069	31.5	19.4	19.5	11.2	30.2	26.0	2.5			
	女性 前期高齢者	1,229	38.2	22.3	20.7	20.5	34.0	29.3	1.6			
	後期高齢者	1,670	28.7	16.7	17.4	14.6	33.4	30.7	2.0			
地区	土佐山田	3,522	34.1	20.4	20.7	16.5	31.0	28.9	2.2			
	香北	991	31.5	18.2	21.2	14.5	31.7	29.8	2.8			
	物部	481	25.8	19.1	15.2	10.6	31.6	28.3	1.5			
認定該当状況	一般高齢者	4,635	32.9	20.1	20.4	15.4	31.4	28.8	2.3			
	要支援1・2	359	31.5	16.4	18.4	18.1	28.1	31.2	1.4			
家族構成	1人暮らし	1,171	26.8	10.8	18.9	10.6	22.1	36.2	1.4			
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,879	36.0	23.7	22.1	15.6	33.5	28.8	1.8			
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	211	38.4	23.7	26.1	19.0	27.5	27.0	1.9			
	息子・娘との2世帯	760	32.5	21.8	17.1	18.9	36.3	22.6	3.2			
	その他	865	33.8	22.1	20.2	18.7	35.8	26.9	3.2			

単位：％

	母数 (n)	自宅で生活するために必要な支援(3LA)							
		代金管理や財産管理を	安否確認や声かけ	高齢者の送迎サービス	一人暮らしの高齢者や	病院などに送迎してくれる	福祉サービス	夜間訪問介護など24時間	その他
全体	4,994	1.2	19.4	25.7	15.6	3.7	11.4		
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	2.0	17.7	20.5	17.6	5.8	9.4	
	後期高齢者	1,069	1.3	15.7	25.1	14.2	4.2	14.1	
	女性 前期高齢者	1,229	0.5	22.8	26.6	18.6	2.7	7.6	
	後期高齢者	1,670	1.0	20.5	28.5	13.0	2.9	13.6	
地区	土佐山田	3,522	1.2	19.1	24.6	16.5	4.0	10.3	
	香北	991	1.2	19.5	29.2	14.1	3.0	11.2	
	物部	481	1.0	21.8	26.4	11.4	2.9	19.1	
認定該当状況	一般高齢者	4,635	1.2	19.5	25.4	15.7	3.8	11.3	
	要支援1・2	359	0.8	18.4	29.5	13.4	3.1	12.0	
家族構成	1人暮らし	1,171	1.1	28.2	21.4	13.8	4.9	14.1	
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,879	1.1	18.1	27.7	16.0	2.7	9.7	
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	211	2.4	20.4	25.1	16.6	3.8	9.5	
	息子・娘との2世帯	760	0.7	12.5	26.2	15.4	3.6	11.7	
	その他	865	1.5	16.8	26.6	17.8	4.5	8.9	



●問9.9 現在、納付されている介護保険料の額についてどのように感じていますか。

(1つだけ○)

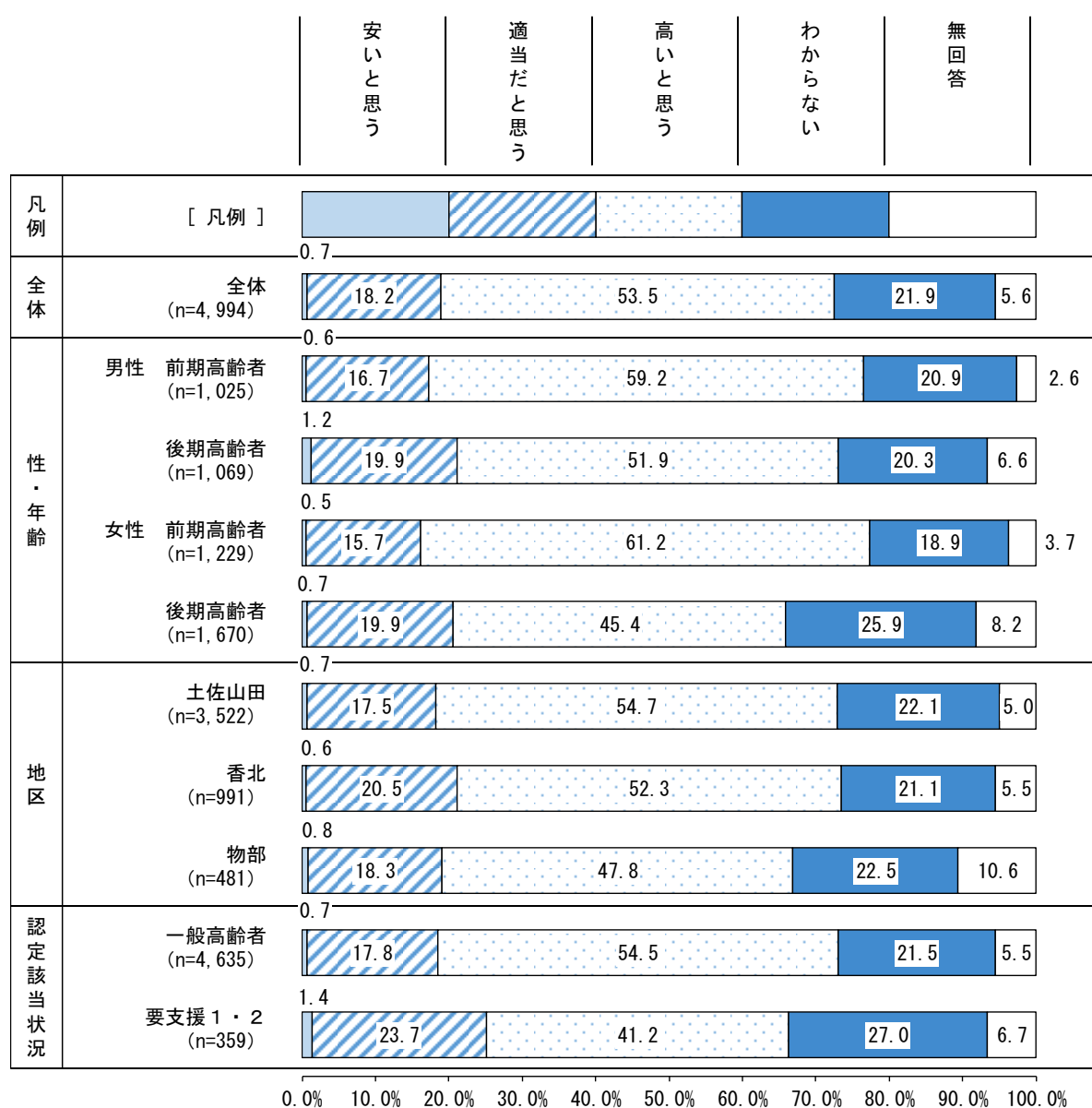
**【全体】**  
 ○ 納付されている介護保険料の額について、「高いと思う」が 53.5%で最も多く、次いで「わからない」が 21.9%、「適当だと思う」が 18.2%となっています。

**【性・年齢】**  
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「高いと思う」が多くなっています。

**【地区】**  
 ○ 「高いと思う」は土佐山田が 54.7%と他の区分に比べて多くなっています。

**【認定該当状況】**  
 ○ 「高いと思う」は一般高齢者が 54.5%、要支援1・2が 41.2%で最も多くなっています。

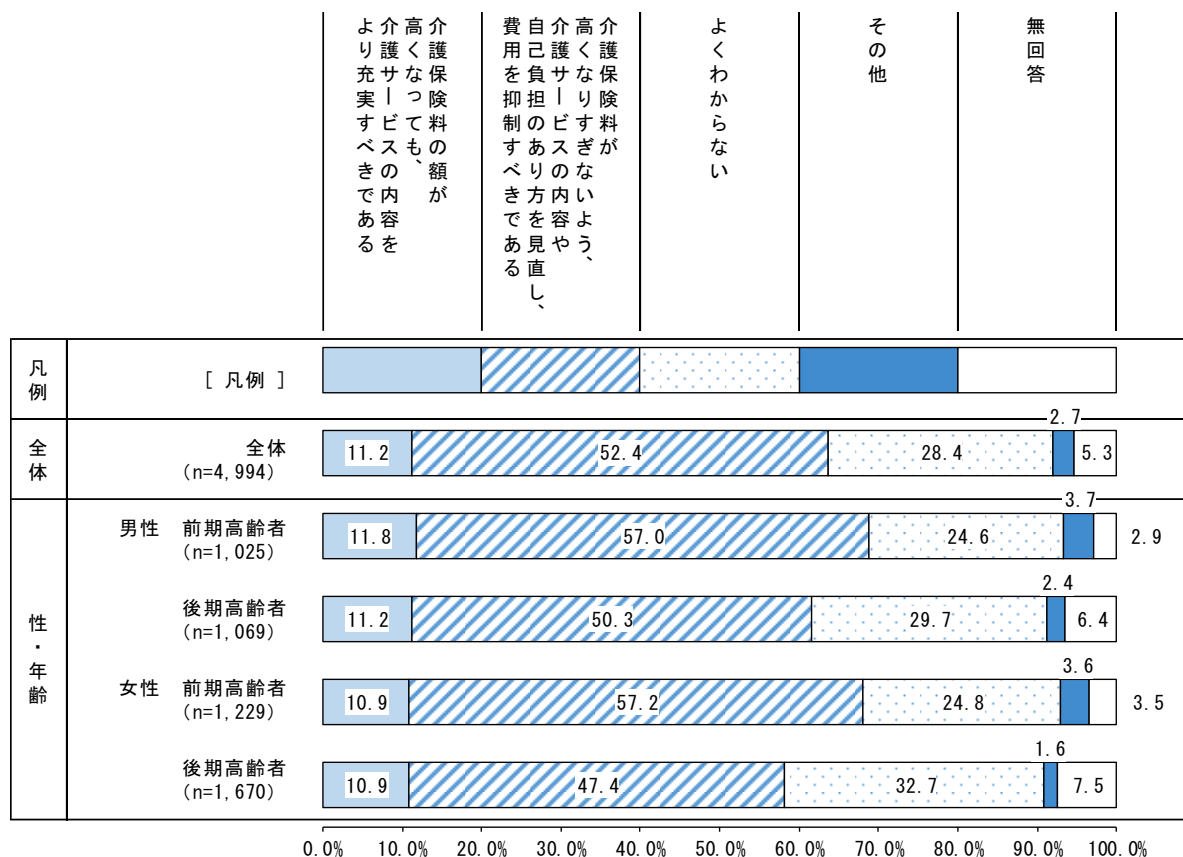
【納付されている介護保険料の額について】

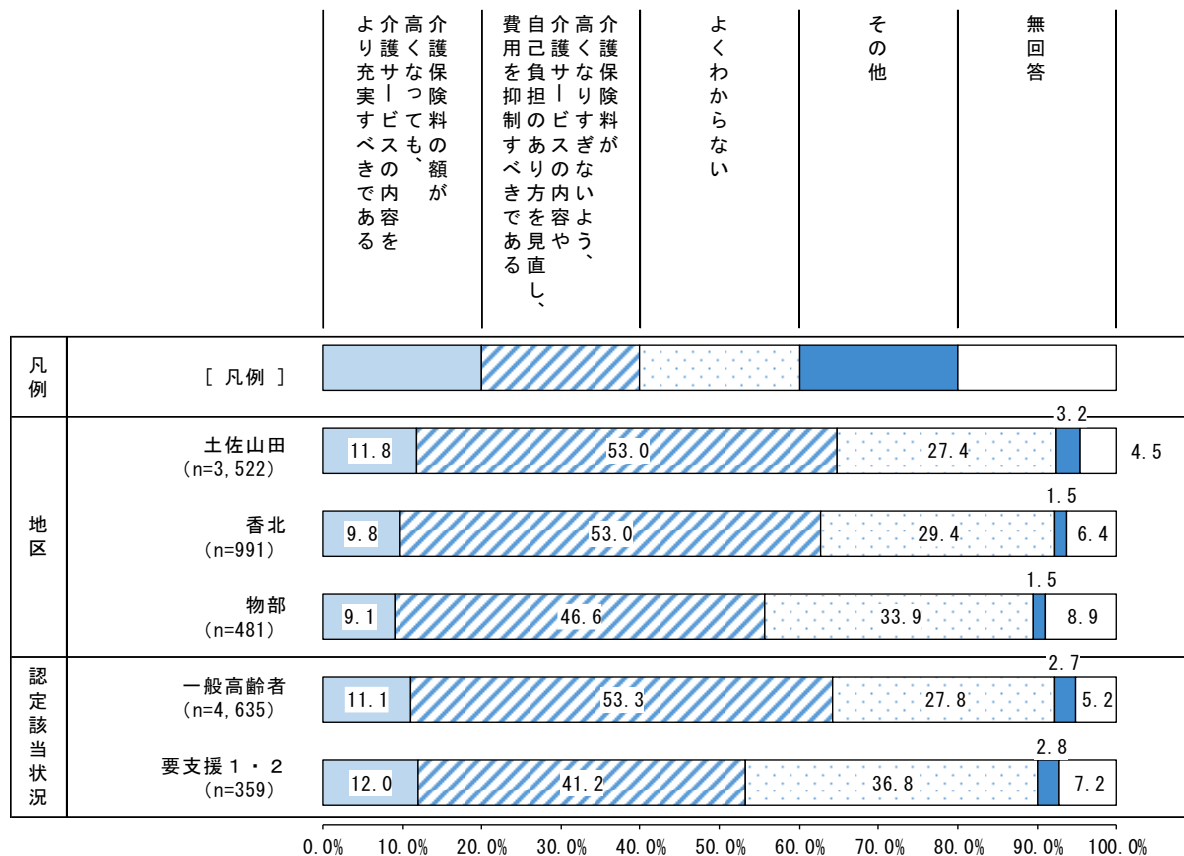


- 問9.10 介護サービスを利用する人が増えたり、1人あたりのサービス利用額が増えたりすると、介護保険料の額は高くなる仕組みになっています。このことを踏まえたうえで、介護保険のあり方について、あなたの考え方に最も近いものをお答えください。(1つだけ○)

<p><b>【全体】</b></p> <p>○ 介護保険のあり方について、あなたの考え方に最も近いものについて、「介護保険料が高くなりすぎないように、介護サービスの内容や自己負担のあり方を見直し、費用を抑制すべきである」が52.4%で最も多く、次いで「よくわからない」が28.4%、「介護保険料の額が高くなっても、介護サービスの内容をより充実すべきである」が11.2%となっています。</p> <p><b>【性・年齢】</b></p> <p>○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「介護保険料が高くなりすぎないように、介護サービスの内容や自己負担のあり方を見直し、費用を抑制すべきである」が多くなっています。</p> <p><b>【地区】</b></p> <p>○ 「介護保険料の額が高くなっても、介護サービスの内容をより充実すべきである」は土佐山田が11.8%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p><b>【認定該当状況】</b></p> <p>○ 「介護保険料が高くなりすぎないように、介護サービスの内容や自己負担のあり方を見直し、費用を抑制すべきである」は一般高齢者が53.3%、要支援1・2が41.2%で最も多くなっています。</p>
---

【介護保険のあり方について、あなたの考え方に最も近いもの】



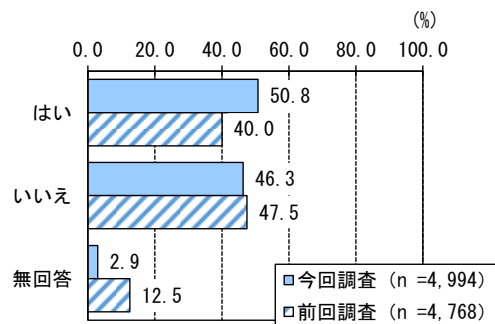


(7) 終末期への備え

- 問9.11 あなたは自身の判断力がなくなったり、終末期が近づいたときのことについて、誰かと話し合ったり、伝えたりしていますか。(1つだけ○)

<b>【全体+前回比較】</b>	
○	自身の判断力がなくなったり、終末期が近づいたときのことについて、誰かと話し合ったり、伝えたりしているかについて、「はい」が50.8%、「いいえ」が46.3%となっています。
○	前回調査と比べて、「はい」が10.8ポイント高くなっています。
<b>【性・年齢】</b>	
○	男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「はい」が多くなっています。
<b>【地区】</b>	
○	「はい」は物部が52.6%と他の区分に比べて多くなっています。
<b>【認定該当状況】</b>	
○	「はい」は一般高齢者が50.1%、要支援1・2が60.2%となっています。

【終末期が近づいたときのことについて、誰かと話し合ったり、伝えたりしているか】



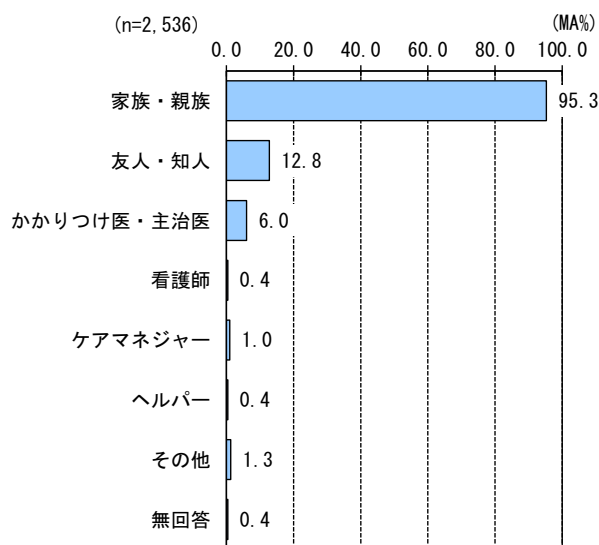
単位：%

	母数 (n)	自身の判断力がなくなったり、終末期が近づいたときのことについて、誰かと話し合ったり、伝えたりしているか		
		はい	いいえ	無回答
全体	4,994	50.8	46.3	2.9
性・年齢	男性 前期高齢者	▼ 37.6	△ 60.7	1.8
	後期高齢者	50.8	45.2	4.0
	女性 前期高齢者	52.2	45.7	2.0
	後期高齢者	57.8	38.6	3.7
地区	土佐山田	50.5	47.0	2.6
	香北	51.1	45.9	3.0
	物部	52.6	42.0	5.4
認定該当状況	一般高齢者	50.1	47.0	2.9
	要支援1・2	60.2	36.8	3.1

●問9.11-1 話し合っている相手はどなたですか。(いくつでも○)

- 【全体】**  
 ○ 話し合っている相手について、「家族・親族」が 95.3%で最も多く、次いで「友人・知人」が 12.8%、「かかりつけ医・主治医」が 6.0%となっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「友人・知人」が多くなっています。
- 【地区】**  
 ○ 「友人・知人」は物部が 15.4%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**  
 ○ 「家族・親族」は一般高齢者が 95.5%、要支援 1・2が 93.1%で最も多くなっています。

【話し合っている相手(MA)】



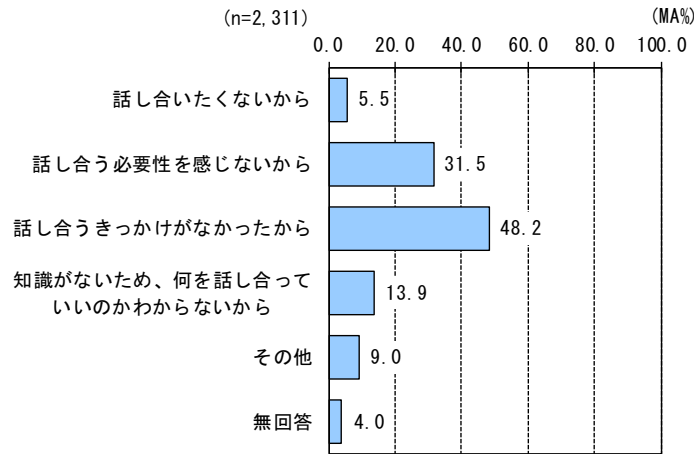
単位：％

	母数 (n)	話し合っている相手(MA)								
		家族・親族	友人・知人	かかりつけ医・主治医	看護師	ケアマネジャー	ヘルパー	その他	無回答	
全体	2,536	95.3	12.8	6.0	0.4	1.0	0.4	1.3	0.4	
性・年齢	男性 前期高齢者	385	95.1	9.4	4.2	-	0.3	0.3	1.6	0.5
	後期高齢者	543	96.3	7.2	8.7	0.6	1.3	0.6	1.1	0.6
	女性 前期高齢者	642	95.3	16.7	3.1	0.3	0.5	0.2	0.6	0.3
	後期高齢者	965	94.7	14.7	7.0	0.6	1.6	0.4	1.7	0.4
地区	土佐山田	1,777	95.2	12.5	5.6	0.5	1.2	0.5	1.0	0.5
	香北	506	95.5	12.5	7.5	0.2	0.8	-	2.2	0.6
	物部	253	95.7	15.4	5.1	0.4	0.4	-	1.2	-
認定該当状況	一般高齢者	2,320	95.5	13.0	5.7	0.4	0.6	0.1	1.1	0.5
	要支援 1・2	216	93.1	10.6	8.3	0.9	6.0	2.8	3.2	-

●問9.11-2 話し合ったことがない理由は何ですか。(いくつでも○)

- 【全体】**  
 ○ 話し合ったことがない理由について、「話し合うきっかけがなかったから」が 48.2%で最も多く、次いで「話し合う必要性を感じないから」が 31.5%、「知識がないため、何を話し合っているのかわからないから」が 13.9%となっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「知識がないため、何を話し合っているのかわからないから」が多くなっています。
- 【地区】**  
 ○ 「話し合うきっかけがなかったから」は土佐山田が 49.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**  
 ○ 「話し合うきっかけがなかったから」は一般高齢者が 48.7%、要支援 1・2 が 40.2%で最も多くなっています。

【話し合ったことがない理由(MA)】



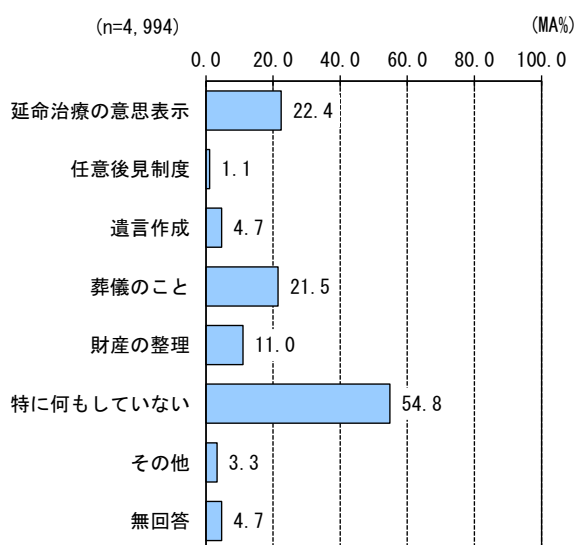
単位：%

	母数 (n)	話し合ったことがない理由(MA)						
		話し合いたくないから	話し合う必要性を感じないから	話し合うきっかけがなかったから	知識がないため、何を話し合っているのかわからないから	その他	無回答	
全体	2,311	5.5	31.5	48.2	13.9	9.0	4.0	
性・年齢	男性 前期高齢者	622	5.1	△ 42.4	38.9	12.7	8.2	3.1
	後期高齢者	483	7.7	37.5	41.2	16.4	8.3	5.4
	女性 前期高齢者	562	3.9	23.7	△ 59.3	11.0	11.0	2.5
	後期高齢者	644	5.6	23.3	53.0	15.8	8.7	5.1
地区	土佐山田	1,654	6.0	31.8	49.0	13.8	8.8	3.5
	香北	455	3.7	30.1	47.5	14.9	9.7	5.7
	物部	202	5.4	32.2	44.1	12.4	9.4	4.0
認定該当状況	一般高齢者	2,179	5.6	32.0	48.7	12.9	8.9	4.1
	要支援 1・2	132	4.5	23.5	40.2	△ 30.3	11.4	2.3

●問9.12 あなたは終末期に備えて何か行っていることがありますか。(いくつでも○)

- 【全体】**  
 ○ 終末期に備えて行っていることについて、「特に何もしていない」が 54.8%で最も多く、次いで「延命治療の意思表示」が 22.4%、「葬儀のこと」が 21.5%となっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「延命治療の意思表示」が多くなっています。
- 【地区】**  
 ○ 「延命治療の意思表示」は土佐山田が 22.9%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**  
 ○ 「特に何もしていない」は一般高齢者が 55.3%、要支援1・2が 47.6%で最も多くなっています。

【終末期に備えて行っていること (MA)】



単位：%

	母数 (n)	終末期に備えて行っていること (MA)								
		延命治療の意思表示	任意後見制度	遺言作成	葬儀のこと	財産の整理	特に何もしていない	その他	無回答	
全体	4,994	22.4	1.1	4.7	21.5	11.0	54.8	3.3	4.7	
性・年齢	男性 前期高齢者	1,025	▼ 11.9	0.6	2.2	13.0	10.0	△ 69.7	3.3	2.6
	後期高齢者	1,069	16.5	1.7	7.0	18.2	12.0	56.9	2.7	6.1
	女性 前期高齢者	1,229	27.8	0.9	3.7	23.4	11.2	51.5	4.1	3.6
	後期高齢者	1,670	28.6	1.1	5.5	27.4	10.9	46.6	3.1	6.0
地区	土佐山田	3,522	22.9	1.2	5.2	21.9	11.4	54.1	3.7	4.0
	香北	991	21.5	0.9	3.9	20.7	11.7	55.4	2.2	6.1
	物部	481	20.8	0.6	2.9	19.8	7.3	58.6	2.7	7.5
認定該当状況	一般高齢者	4,635	22.2	1.0	4.6	21.1	11.1	55.3	3.3	4.6
	要支援1・2	359	24.8	1.7	6.7	25.9	10.6	47.6	3.3	6.4

(8) 成年後見制度の周知状況

●問9.13 成年後見制度を知っていますか。(1つだけ○)

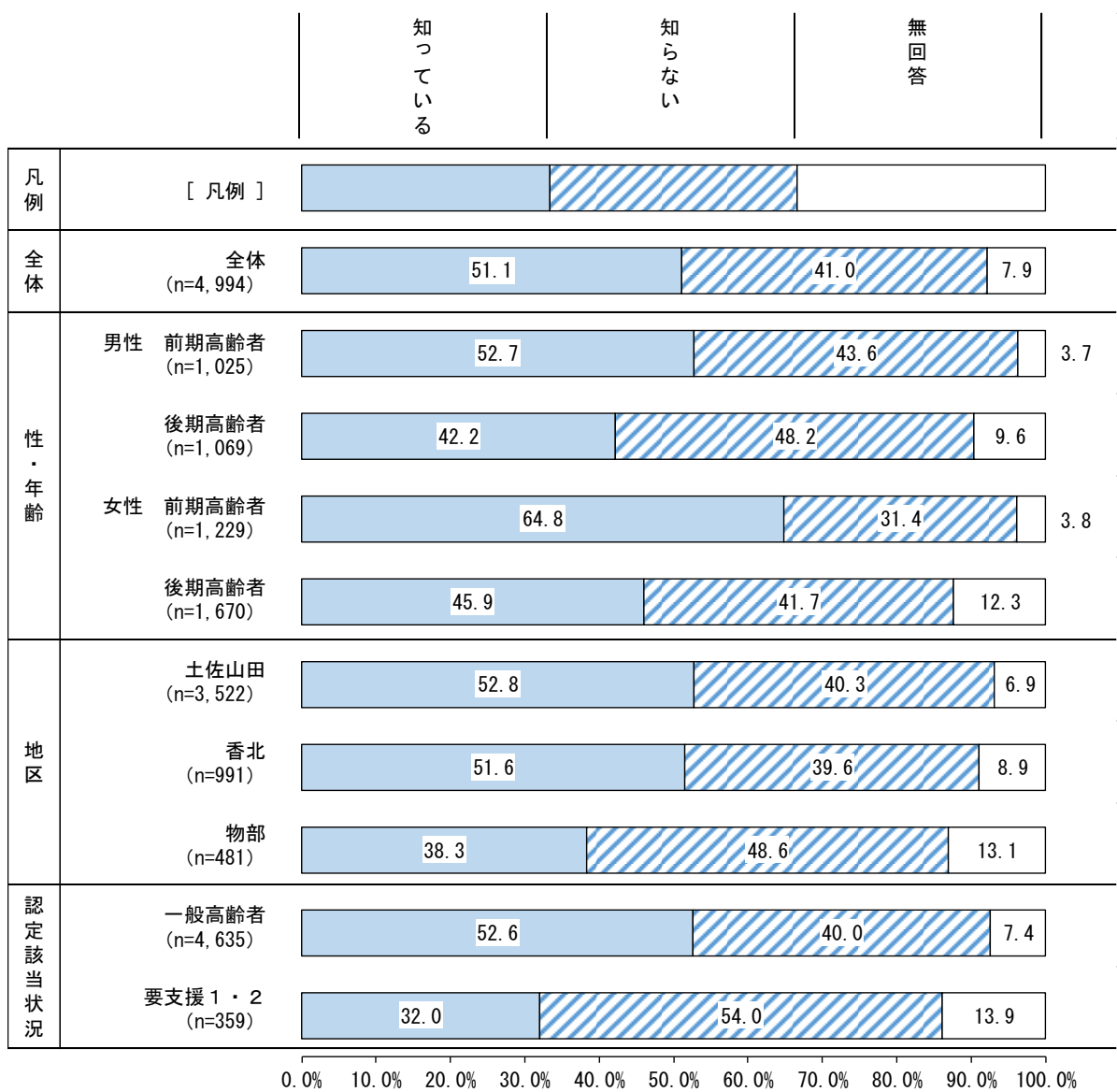
**【全体】**  
 ○ 成年後見制度の周知状況について、「知っている」が51.1%で最も多く、次いで「知らない」が41.0%となっています。

**【性・年齢】**  
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「知っている」が多くなっています。

**【地区】**  
 ○ 「知らない」は物部が48.6%と他の区分に比べて多くなっています。

**【認定該当状況】**  
 ○ 一般高齢者では、「知っている」が52.6%で最も多く、要支援1・2では、「知らない」が54.0%で最も多くなっています。

【成年後見制度の周知状況】





# 在宅介護実態調査



## 1. 調査概要

### (1) 調査目的

本調査は、国が示した調査票案で、令和6年度からの第9期介護保険事業計画策定に向け、現状を把握し、基礎資料にするとともに「介護離職をなくしていくためにはどのようなサービスが必要か」を検討するうえでの基礎資料とするため実施しました。

### (2) 調査の実施について

対象者	令和4年10月1日現在、要介護1～5認定者
実施期間	令和4年10月14日(金)～令和5年1月12日(水)
実施方法	認定調査員による聞き取り

### (3) 有効回答件数及び回答率

配布数	197件	有効回答数	197件
回収数	197件	有効回答率	100.0%

### (4) 留意点

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっている。

1. 「n」は「number」の略で、比率算出の母数。
2. 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合がある。
3. 「在宅介護実態調査\_自動集計分析ソフト」から出力したグラフを用いているため、実際の調査項目と表現が異なる部分があります。

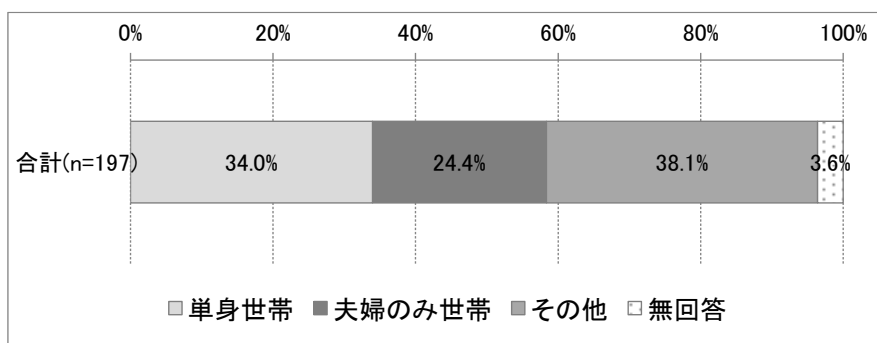
## 2. 基本調査項目（A票）

### (1) 世帯類型

- 問1 世帯類型について、ご回答ください（1つを選択）

**【全体】**  
○ 「その他」の割合が最も高く 38.1%となっている。次いで、「単身世帯（34.0%）」、「夫婦のみ世帯（24.4%）」となっている。

図表 1-1 世帯類型（単数回答）

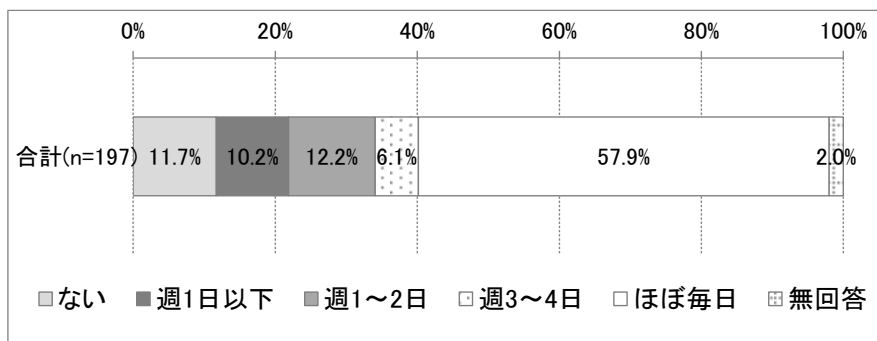


### (2) 家族等による介護の頻度

- 問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）

**【全体】**  
○ 「ほぼ毎日」の割合が最も高く 57.9%となっている。次いで、「週1～2日（12.2%）」、「ない（11.7%）」となっている。

図表 1-2 家族等による介護の頻度（単数回答）

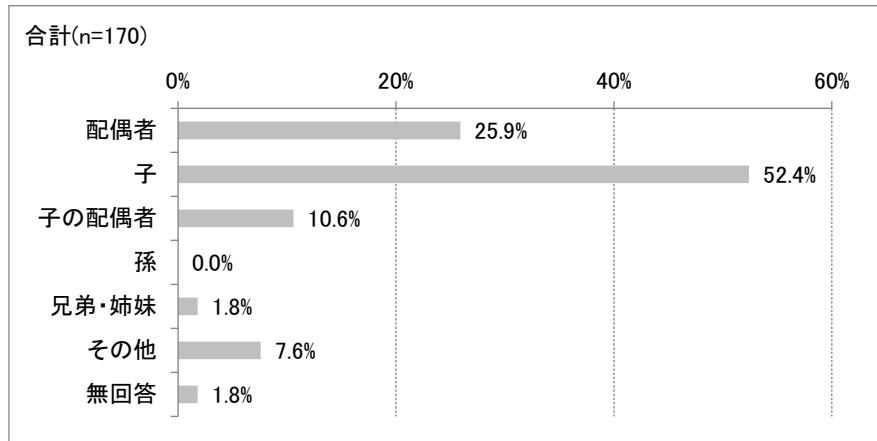


### (3) 主な介護者の本人との関係

●問3 主な介護者の方は、どなたですか（1つを選択）

**【全体】**  
○ 「子」の割合が最も高く 52.4%となっている。次いで、「配偶者（25.9）」、「子の配偶者（10.6%）」となっている。

図表 1-3 主な介護者の本人との関係（単数回答）

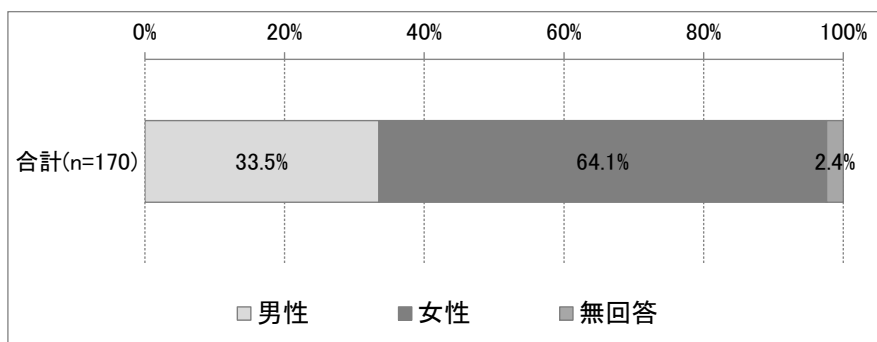


### (4) 主な介護者の性別

●問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つを選択）

**【全体】**  
○ 「女性」の割合が最も高く 64.1%となっている。次いで、「男性（33.5%）」となっている。

図表 1-4 主な介護者の性別（単数回答）

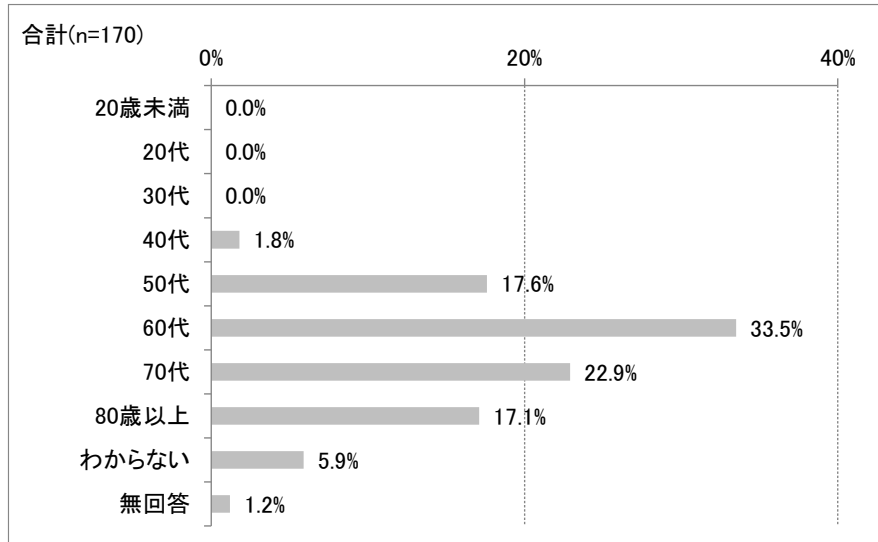


(5) 主な介護者の年齢

●問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）

**【全体】**  
 ○ 「60代」の割合が最も高く 33.5%となっている。次いで、「70代（22.9%）」、「50代（17.6%）」となっている。

図表 1-5 主な介護者の年齢（単数回答）

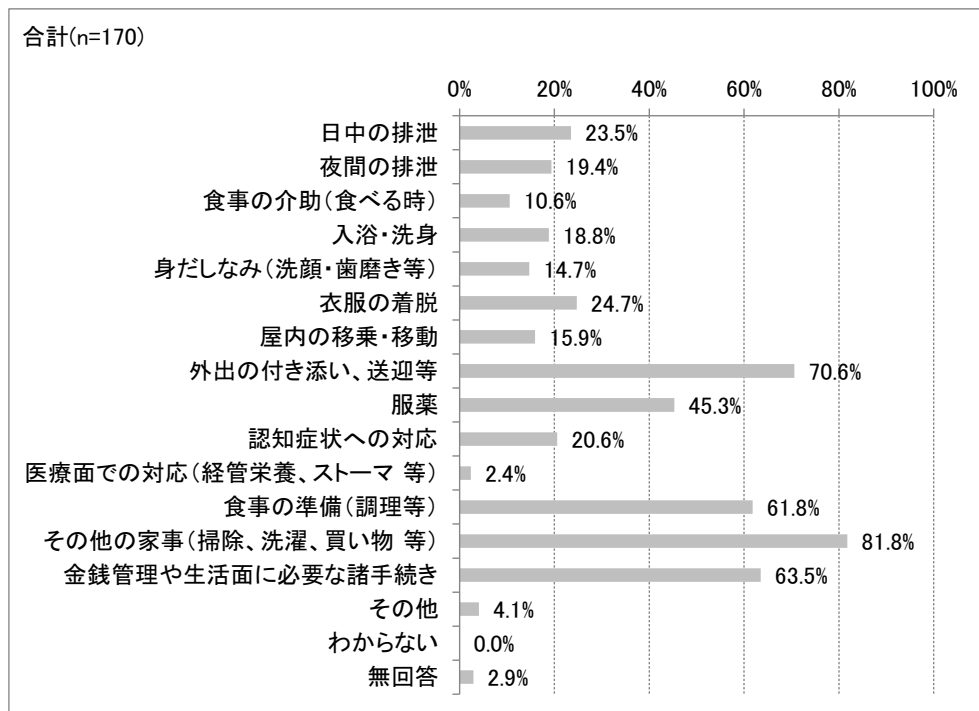


(6) 主な介護者が行っている介護

●問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（複数選択可）

**【全体】**  
 ○ 「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」の割合が最も高く 81.8%となっている。次いで、「外出の付き添い、送迎等（70.6%）」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き（63.5%）」となっている。

図表 1-6 主な介護者が行っている介護（複数回答）

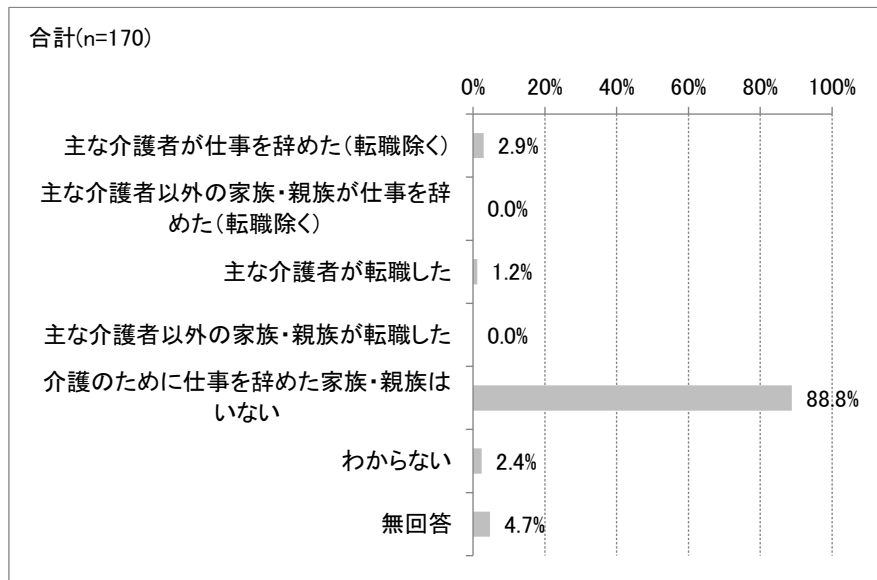


(7) 介護のための離職の有無

- 問 7 ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去 1 年の間に仕事を辞めた方はいますか（複数選択可）

**【全体】**  
 ○ 「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が最も高く 88.8%となっている。次いで、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）（2.9%）」、「わからない（2.4%）」となっている。

図表 1-7 介護のための離職の有無（複数回答）

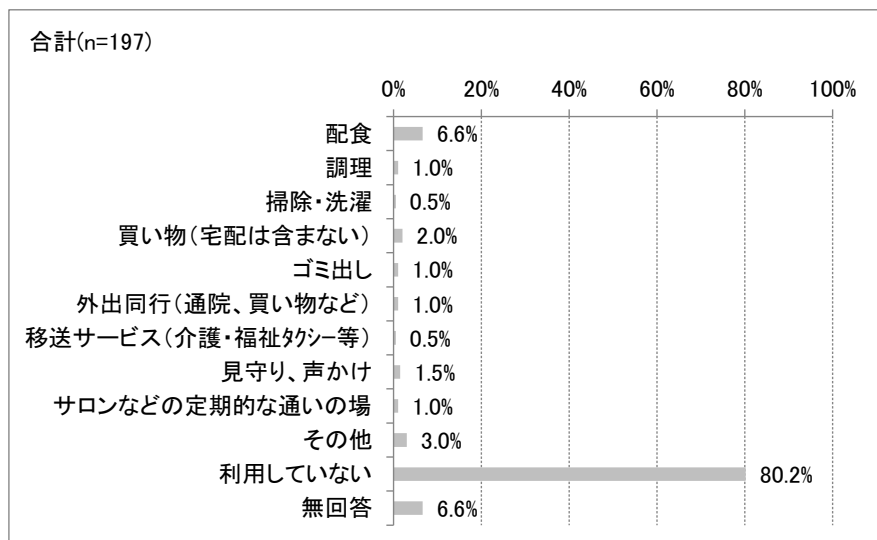


(8) 保険外の支援・サービスの利用状況

- 問 8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（複数選択可）

**【全体】**  
 ○ 「利用していない」の割合が最も高く 80.2%となっている。次いで、「配食（6.6%）」、「その他（3.0%）」となっている。

図表 1-8 保険外の支援・サービスの利用状況（複数回答）

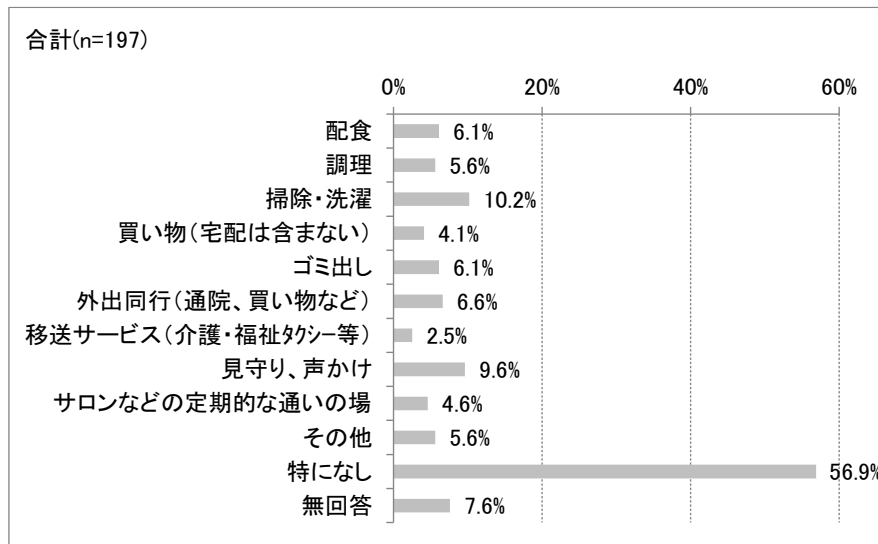


(9) 在宅生活の継続のために充実が必要な支援・サービス

- 問 9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可）

**【全体】**  
 ○ 「特になし」の割合が最も高く 56.9%となっている。次いで、「掃除・洗濯（10.2%）」、「見守り、声かけ（9.6%）」となっている。

図表 1-9 在宅生活の継続のために充実が必要な支援・サービス（複数回答）

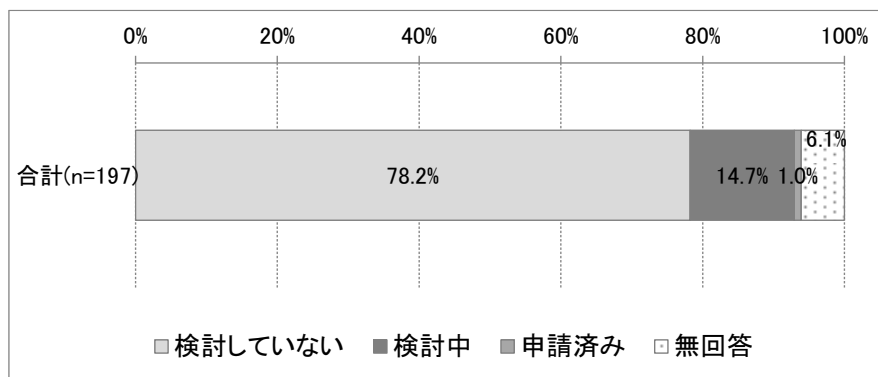


(10) 施設等検討の状況

- 問 10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（1つを選択）

**【全体】**  
 ○ 「検討していない」の割合が最も高く 78.2%となっている。次いで、「検討中（14.7%）」、「申請済み（1.0%）」となっている。

図表 1-10 施設等検討の状況（単数回答）





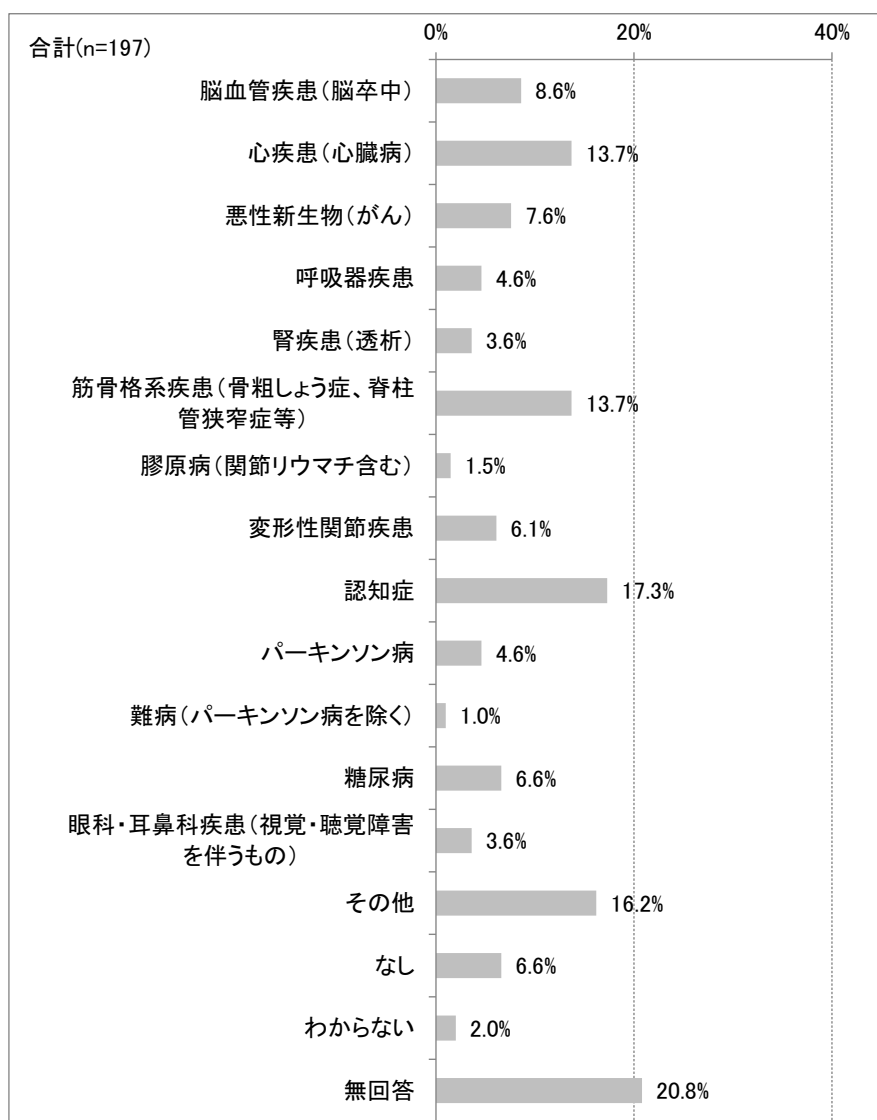
## (11) 本人が抱えている傷病

- 問 11 ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください  
（複数選択可）

### 【全体】

- 「認知症」の割合が最も高く 17.3%となっている。次いで、「その他（16.2%）」、「心疾患（心臓病）（13.7%）」、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）（13.7%）」となっている。

図表 1-11 本人が抱えている傷病（複数回答）

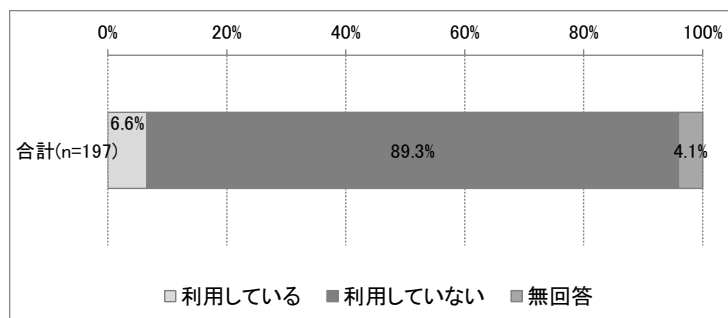


## (12) 訪問診療の利用の有無

●問 12 ご本人（認定調査対象者）は、現在、訪問診療を利用していますか（1つを選択）

**【全体】**  
○ 「利用していない」の割合が最も高く 89.3%となっている。次いで、「利用している（6.6%）」となっている。

図表 1-12 訪問診療の利用の有無（単数回答）

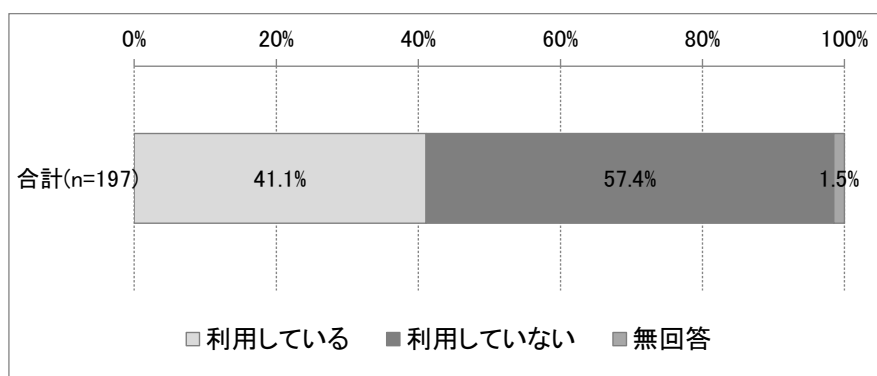


## (13) 介護保険サービスの利用の有無

●問 13 現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか（1つを選択）

**【全体】**  
○ 「利用していない」の割合が最も高く 57.4%となっている。次いで、「利用している（41.1%）」となっている。

図表 1-13 介護保険サービスの利用の有無（単数回答）



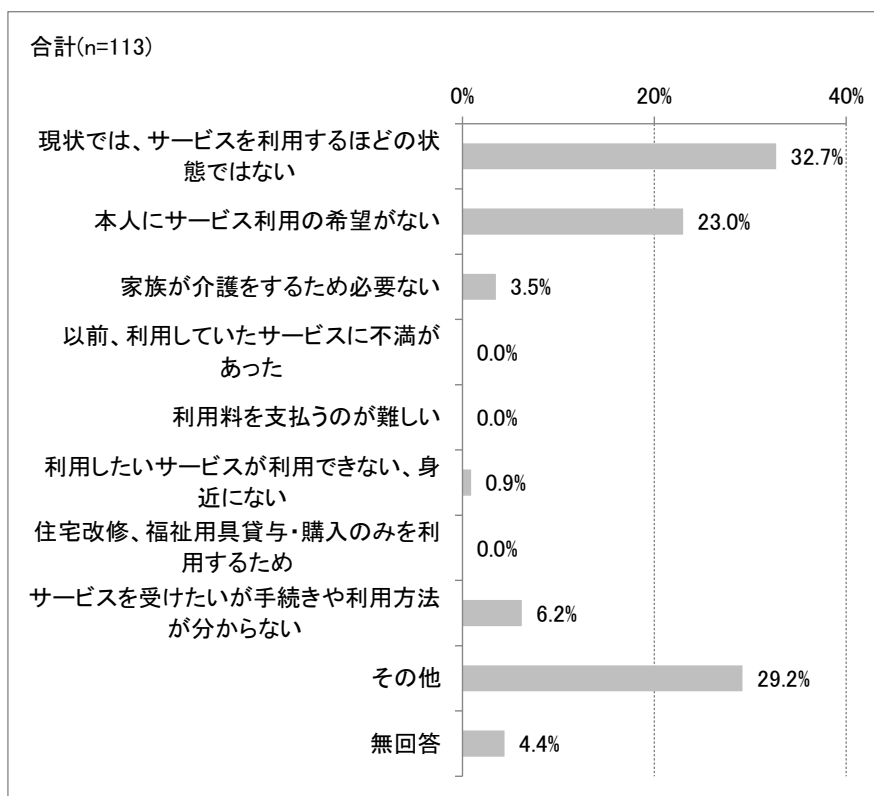
## (14) 介護保険サービス未利用の理由

●問 14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数選択可）

### 【全体】

- 「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が最も高く 32.7%となっている。次いで、「その他（29.2%）」、「本人にサービス利用の希望がない（23.0%）」となっている。

図表 1-14 介護保険サービスの未利用の理由（複数回答）



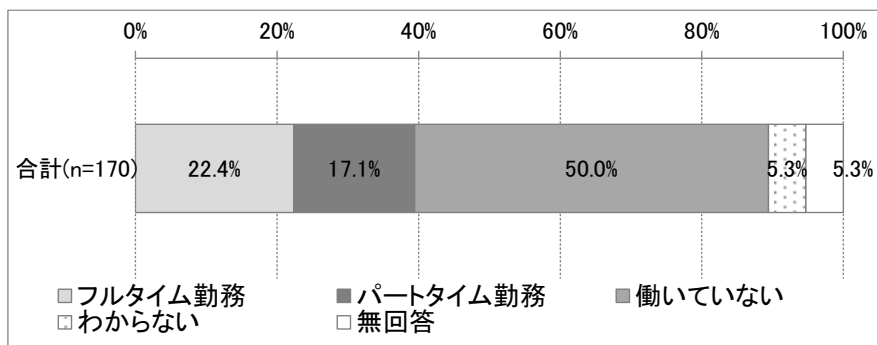
### 3. 主な介護者の調査項目（B票）

#### (1) 主な介護者の勤務形態

●問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つを選択）

**【全体】**  
 ○ 「働いていない」の割合が最も高く 50.0%となっている。次いで、「フルタイム勤務（22.4%）」、「パートタイム勤務（17.1%）」となっている。

図表 2-1 主な介護者の勤務形態（単数回答）

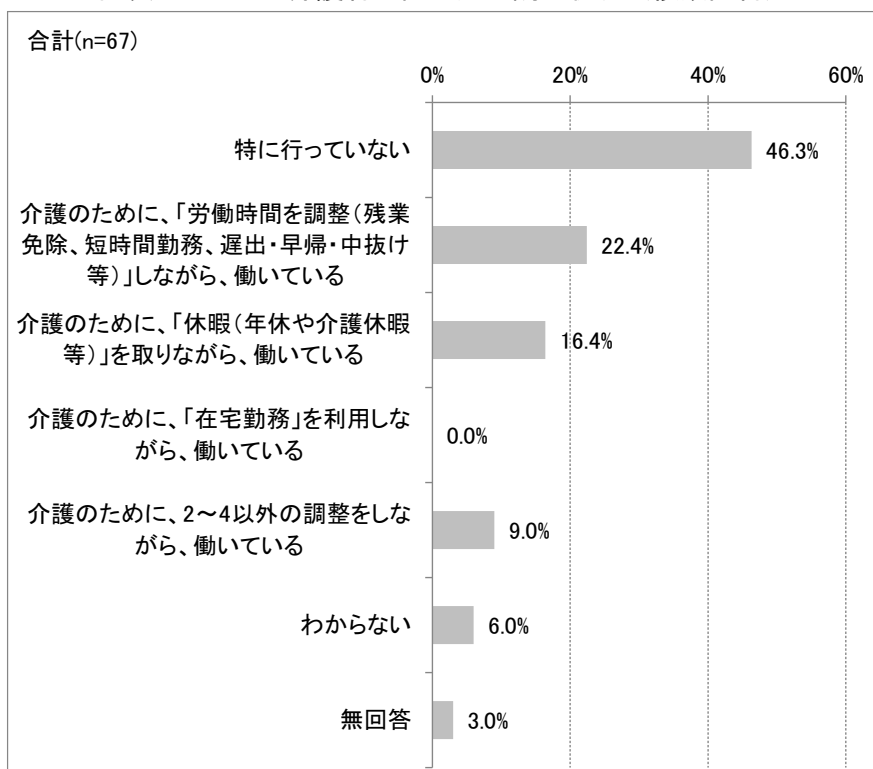


#### (2) 主な介護者の働き方の調整の状況

●問2 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしてはいますか（複数選択可）

**【全体】**  
 ○ 「特に行っていない」の割合が最も高く 46.3%となっている。次いで、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている（22.4%）」、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている（16.4%）」となっている。

図表 2-2 主な介護者の働き方の調整状況（複数回答）

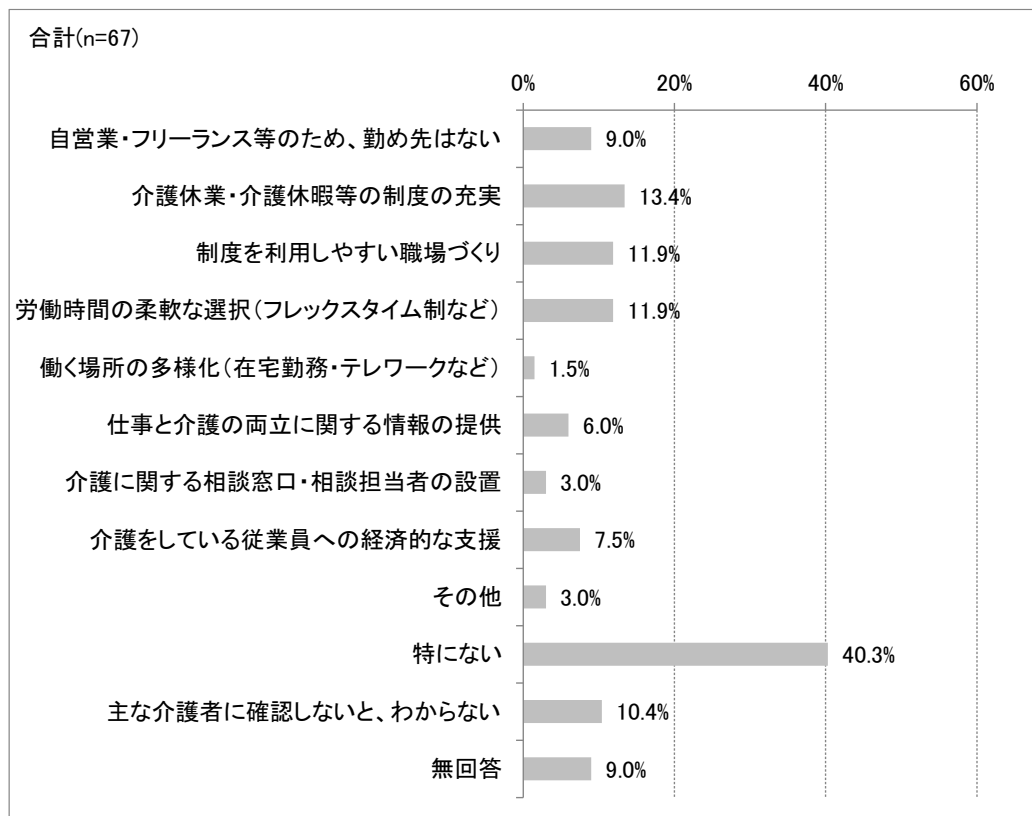


### (3) 就労の継続に向けて効果的であると考えられる勤め先からの支援

- 問 3 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（3つまで選択可）

**【全体】**  
 ○ 「特にない」の割合が最も高く 40.3%となっている。次いで、「介護休業・介護休暇等の制度の充実（13.4%）」、「制度を利用しやすい職場づくり（11.9%）」、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）（11.9%）」となっている。

図表 2-3 就労の継続に向けて効果的であると考えられる勤め先からの支援（複数回答）

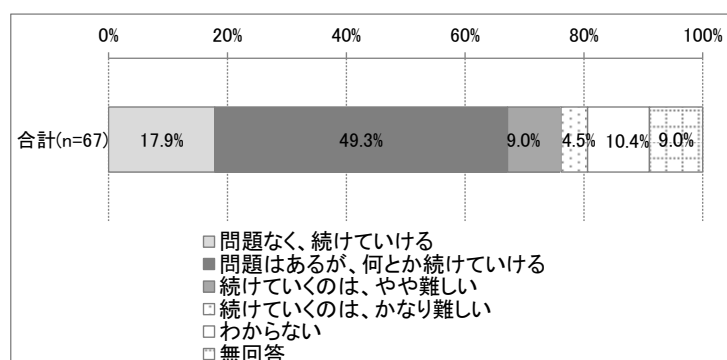


### (4) 主な介護者の就労継続の可否に係る意識

- 問 4 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つを選択）

**【全体】**  
 ○ 「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が最も高く 49.3%となっている。次いで、「問題なく、続けていける（17.9%）」、「わからない（10.4%）」となっている。

図表 2-4 主な介護者の就労継続の可否に係る意識（単数回答）



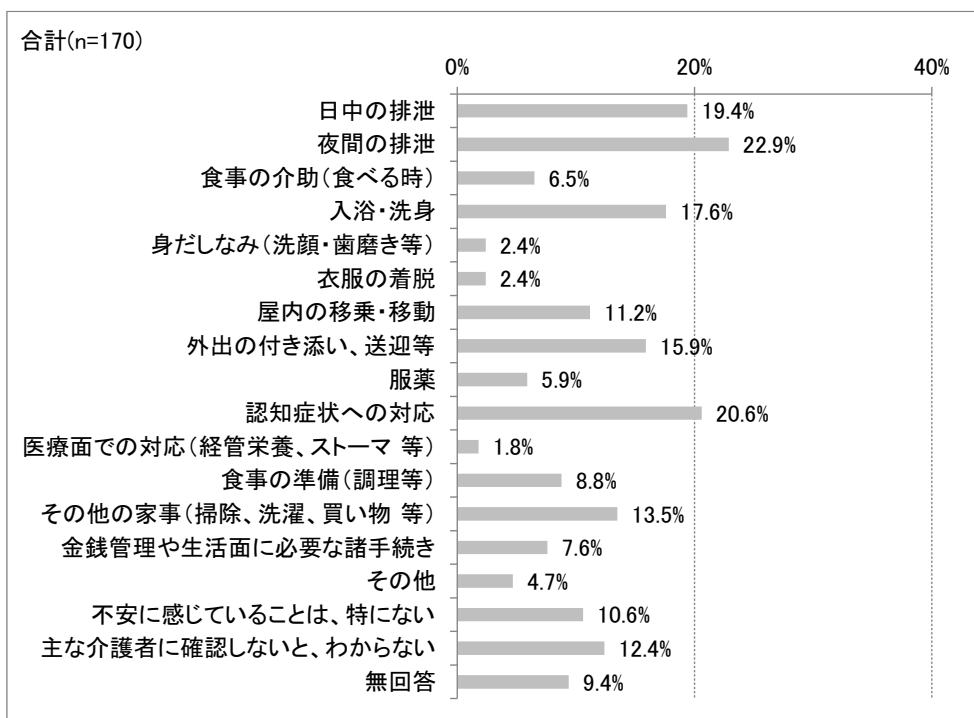
(5) 今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安に感じる介護

- 問 5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで選択可）

【全体】

○ 「夜間の排泄」の割合が最も高く 22.9%となっている。次いで、「認知症状への対応（20.6%）」、「日中の排泄（19.4%）」となっている。

図表 2-5 今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安に感じる介護（複数回答）



## 參考資料





00001

## 香美市 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

### はじめに

市民の皆さまには、日頃から市行政へのご理解、ご協力をいただきありがとうございます。  
さて、香美市では、高齢者福祉の一層の充実と介護保険制度の円滑な実施に向け、高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の見直しを行います。  
そこで、65歳以上の市民の方に対し、心身の状態や自立した生活をおくる上での課題、今後の意向等をよりの確に把握するため、「高齢者の生活に関するアンケート」を実施します。  
この調査は、今後の高齢者を取り巻く様々な環境に柔軟に対応し、また介護予防の情報を正確に整理するために、多くの質問項目を設けております。身近な内容となっておりますので、ぜひご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

令和4年12月

香美市長 依光 晃一郎

なお、収集した個人情報は香美市個人情報保護条例に基づき、調査目的以外に使用することはありません。

調査票記入後は、同封の返信用封筒に入れて、  
**12月30日(金)**までに投函してください。

【お問い合わせ先】

香美市役所 健康介護支援課

地域包括支援班 TEL 0887-53-3127

社会長寿班 TEL 0887-52-9280

## 記入に際してのお願い

- この調査の対象者は、令和4年10月1日現在、65歳以上（要介護1～5の方を除く）の方です。
- ご回答にあたっては表紙ラベルのあて名のご本人についてお答えいただきますが、ご家族の方がご本人の代わりに回答されたり、ご一緒に回答されても結構です。
- この調査で使う用語の意味は、以下の通りです。

**介護**…介護保険のサービスを受けている場合のほか、認定を受けていない場合でも、常時ご家族などの援助を受けている状態

**介助**…ご自分の意思により、一時的に他人に援助を頼んでいる状態

### 記入例

ご回答にあたっては質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲んでください。

①. はい    2. いいえ

数字を記入する欄は右詰めでご記入ください。

kg

調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

- あて名のご本人が記入
- ご家族が記入（あて名のご本人からみた続柄\_\_\_\_\_）
- その他（\_\_\_\_\_）

※以下はあて名のご本人の情報を記入してください。

年齢・性別	（    ）歳	男	・	女
生年月日	大正・昭和	年	月	日
介護度	要介護度なし	要支援1	要支援2	わからない

#### 【個人情報の取り扱いについて】

個人情報の保護および活用目的は以下の通りですので、ご確認ください。

なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものと見させていただきます。

#### ■個人情報の保護及び調査目的について

この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、市の高齢者保健福祉計画策定及び介護保険事業計画策定の目的以外には使用いたしません。また、当該情報については、香美市個人情報保護条例に基づき、市で適切に管理いたします。ただし、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理するデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析するなど、個人が識別されない形で利用することがあります。（お名前などの個人情報は出ません。）

質問の該当する答えの番号に○をつけ、数字記入欄は数字を記入してください。

## 問1 あなたのご家族や生活状況について

<b>1</b>	家族構成を教えてください。(1つだけ○)
	1. 一人暮らし 2. 夫婦2人暮らし (配偶者 65 歳以上) 3. 夫婦2人暮らし (配偶者 64 歳以下) 4. 息子・娘との2世帯 5. その他
<b>2</b>	あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つだけ○)
	1. 介護・介助は必要ない ⇒ <b>3</b> ハ 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない ⇒ <b>2-1</b> ハ 3. 現在、何らかの介護を受けている ⇒ <b>2-1</b> ~ <b>2-2</b> ハ (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)
	<b>2</b> で、「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」または「3. 現在、何らかの介護を受けている」と答えた方のみお答えください。
<b>2-1</b>	介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(いくつでも○)
	1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) 2. 心臓病 3. がん (悪性新生物) 4. 呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎等) 5. 関節の病気 (リウマチ等) 6. 認知症 (アルツハイマー病等) 7. パーキンソン病 8. 糖尿病 9. 腎疾患 (透析) 10. 視覚・聴覚障害 11. 骨折・転倒 12. 脊椎損傷 13. 高齢による衰弱 14. その他 ( ) 15. 不明
	<b>2</b> で、「3. 現在、何らかの介護を受けている」と答えた方のみお答えください。
<b>2-2</b>	主にどなたの介護・介助を受けていますか。(いくつでも○)
	1. 配偶者 (夫・妻) 2. 息子 3. 娘 4. 子の配偶者 5. 孫 6. 兄弟・姉妹 7. 介護サービスのヘルパー 8. その他 ( )
<b>3</b>	現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つだけ○)
	1. 大変苦しい 2. やや苦しい 3. ふつう 4. ややゆとりがある 5. 大変ゆとりがある

<b>4</b>	お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つだけ○)								
	<table border="0"> <tr> <td>1. 持家 (一戸建て)</td> <td>2. 持家 (集合住宅)</td> </tr> <tr> <td>3. 公営賃貸住宅</td> <td>4. 民間賃貸住宅 (一戸建て)</td> </tr> <tr> <td>5. 民間賃貸住宅 (集合住宅)</td> <td>6. 借家</td> </tr> <tr> <td>7. その他</td> <td></td> </tr> </table>	1. 持家 (一戸建て)	2. 持家 (集合住宅)	3. 公営賃貸住宅	4. 民間賃貸住宅 (一戸建て)	5. 民間賃貸住宅 (集合住宅)	6. 借家	7. その他	
1. 持家 (一戸建て)	2. 持家 (集合住宅)								
3. 公営賃貸住宅	4. 民間賃貸住宅 (一戸建て)								
5. 民間賃貸住宅 (集合住宅)	6. 借家								
7. その他									
<b>5</b>	現在の住居 (所在地、建物等) での生活は、仮に高齢等に伴い介護が必要な状態になったとしても、続けることができますか。(1つだけ○)								
	<table border="0"> <tr> <td>1. 介護が必要な状態になったとしても、家族・親族等の協力のもと続けることができる</td> <td style="text-align: right;">⇒問2へ</td> </tr> <tr> <td>2. 介護が必要な状態になったときは、現在の住居 (所在地、建物等) での生活は難しいと思う</td> <td style="text-align: right;">⇒5-1へ</td> </tr> <tr> <td>3. わからない</td> <td style="text-align: right;">⇒問2へ</td> </tr> </table>	1. 介護が必要な状態になったとしても、家族・親族等の協力のもと続けることができる	⇒問2へ	2. 介護が必要な状態になったときは、現在の住居 (所在地、建物等) での生活は難しいと思う	⇒5-1へ	3. わからない	⇒問2へ		
1. 介護が必要な状態になったとしても、家族・親族等の協力のもと続けることができる	⇒問2へ								
2. 介護が必要な状態になったときは、現在の住居 (所在地、建物等) での生活は難しいと思う	⇒5-1へ								
3. わからない	⇒問2へ								
	<b>5</b> で、「2. 介護が必要な状態になったときは、現在の住居 (所在地、建物等) での生活は難しいと思う」と答えた方のみお答えください。								
<b>5-1</b>	仮に今のお住まいでの生活が困難になったとしたら、お住まいについてどのようにしたいと思いますか。(2つまで○)								
	<table border="0"> <tr> <td>1. 高齢者住宅や有料老人ホームなどに転居したい</td> </tr> <tr> <td>2. 介護保険施設等に入所したい</td> </tr> <tr> <td>3. 香美市内で、今の居住地より比較的生活環境が整っている地域へ転居したい</td> </tr> <tr> <td>4. 現在、別で生活している、香美市内の家族 (息子・娘世帯等) と同居したい</td> </tr> <tr> <td>5. 現在、別で生活している、香美市外の家族 (息子・娘世帯等) と同居したい</td> </tr> <tr> <td>6. その他 ( )</td> </tr> <tr> <td>7. わからない</td> </tr> </table>	1. 高齢者住宅や有料老人ホームなどに転居したい	2. 介護保険施設等に入所したい	3. 香美市内で、今の居住地より比較的生活環境が整っている地域へ転居したい	4. 現在、別で生活している、香美市内の家族 (息子・娘世帯等) と同居したい	5. 現在、別で生活している、香美市外の家族 (息子・娘世帯等) と同居したい	6. その他 ( )	7. わからない	
1. 高齢者住宅や有料老人ホームなどに転居したい									
2. 介護保険施設等に入所したい									
3. 香美市内で、今の居住地より比較的生活環境が整っている地域へ転居したい									
4. 現在、別で生活している、香美市内の家族 (息子・娘世帯等) と同居したい									
5. 現在、別で生活している、香美市外の家族 (息子・娘世帯等) と同居したい									
6. その他 ( )									
7. わからない									

## 問2 からだを動かすことについて

<b>1</b>	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つだけ○)
	1. できるし、している      2. できるけどしていない      3. できない
<b>2</b>	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つだけ○)
	1. できるし、している      2. できるけどしていない      3. できない
<b>3</b>	15分位続けて歩いていますか。(1つだけ○)
	1. できるし、している      2. できるけどしていない      3. できない
<b>4</b>	過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つだけ○)
	1. 何度もある      2. 1度ある      3. ない



2	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。 (1つだけ○)	1. はい	2. いいえ
3	お茶や汁物等でむせることがありますか。 (1つだけ○)	1. はい	2. いいえ
4	口の渇きが気になりますか。 (1つだけ○)	1. はい	2. いいえ
5	歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を 毎日していますか。 (1つだけ○)	1. はい	2. いいえ
6	歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。 (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)(1つだけ○)		
	1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 ⇒6-1、6-2ハ		
	2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし ⇒6-1ハ		
	3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 ⇒6-1、6-2ハ		
	4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし ⇒6-1ハ		
6-1	噛み合わせは良いですか。(1つだけ○)	1. はい	2. いいえ
6で、「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」と答えた方のみお答えください。			
6-2	毎日入れ歯の手入れをしていますか。 (1つだけ○)	1. はい	2. いいえ
7	口腔体操(香美かみゴクン体操など)を知っていますか。(1つだけ○)		
	1. 知っておりやっている    2. 知っているがやっていない    3. 知らない		
8	6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか。 (1つだけ○)	1. はい	2. いいえ
9	どなたかと食事をとる機会がありますか。(1つだけ○)		
	1. 毎日ある	2. 週に何度かある	3. 月に何度かある
	4. 年に何度かある	5. ほとんどない	

#### 問4 毎日の生活について

1	物忘れが多いと感じますか。 (1つだけ○)	1. はい	2. いいえ
2	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。 (1つだけ○)	1. はい	2. いいえ
3	今日が何月何日かわからない時がありますか。 (1つだけ○)	1. はい	2. いいえ



## 問5 地域での活動について

1 以下のような会・グループ等にどれくらいの頻度で参加していますか。 ①～⑧のそれぞれに回答してください。(それぞれ1つだけ○)						
	週4回 以上	週2 ～3回	週1回	月1 ～3回	年に 数回	参加して いない
【記入例】 ⑥老人クラブ	1	2	③	4	5	6
①ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
②スポーツ関係のグループや クラブ	1	2	3	4	5	6
③趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤(体操・茶話会などの) 介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6
⑥老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧収入のある仕事	1	2	3	4	5	6
2 地域の住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に <u>参加者として</u> 参加してみたいと思いますか。(1つだけ○)						
1. 是非参加したい						
2. 参加してもよい						
3. 参加したくない						
4. 既に参加している						
3 地域の住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に <u>企画・運営(お世話役)</u> として参加してみたいと思いますか。(1つだけ○)						
1. 是非参加したい						
2. 参加してもよい						
3. 参加したくない						
4. 既に参加している						





(3) あなたが病気で数日寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 (いくつでも○)		
1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
7. その他 ( )	8. そのような人はいない	
(4) 反対に、看病や世話をしあける人 (いくつでも○)		
1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
7. その他 ( )	8. そのような人はいない	
(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(いくつでも○)		
1. 自治会・町内会・老人クラブ	2. 社会福祉協議会・民生委員	
3. ケアマネジャー	4. 医師・歯科医師・看護師	
5. 地域包括支援センター・市役所	6. その他	
7. そのような人はいない		
(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つだけ○)		
1. 毎日ある	2. 週に何度かある	3. 月に何度かある
4. 年に何度かある	5. ほとんどない	
(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(1つだけ○)		
1. 0人 (いない)	2. 1~2人	3. 3~5人
4. 6~9人	5. 10人以上	
(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも○)		
1. 近所・同じ地域の人	2. 幼なじみ	
3. 学生時代の友人	4. 仕事での同僚・元同僚	
5. 趣味や関心が同じ友人	6. ボランティア等の活動での友人	
7. その他 ( )	8. いない	

## 問7 健康について

<b>1</b>	現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つだけ○)																																				
	1. とてもよい      2. まあよい      3. あまりよくない      4. よくない																																				
<b>2</b>	あなたは、現在どの程度幸せですか。(1つだけ○) (「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)																																				
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">とても 不幸</th> <th colspan="10"></th> <th style="text-align: center;">とても 幸せ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">点</td> <td style="text-align: center;">点</td> <td style="text-align: center;">点</td> <td style="text-align: center;">点</td> <td style="text-align: center;">点</td> <td style="text-align: center;">点</td> <td style="text-align: center;">点</td> <td style="text-align: center;">点</td> <td style="text-align: center;">点</td> <td style="text-align: center;">点</td> <td style="text-align: center;">点</td> <td style="text-align: center;">点</td> </tr> </tbody> </table>	とても 不幸											とても 幸せ	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点
とても 不幸											とても 幸せ																										
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																											
点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点																										
<b>3</b>	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つだけ○)																																				
	1. はい      2. いいえ																																				
<b>4</b>	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか(1つだけ○)																																				
	1. はい      2. いいえ																																				
<b>5</b>	お酒は飲みますか。(1つだけ○)																																				
	1. ほぼ毎日飲む      2. 時々飲む      3. ほとんど飲まない      4. もともと飲まない																																				
<b>6</b>	タバコは吸っていますか。(1つだけ○)																																				
	1. ほぼ毎日吸っている      2. 時々吸っている 3. 吸っていたが、やめた      4. もともと吸っていない																																				
<b>7</b>	現在、病院・医院(診療所・クリニック)に通院していますか。(1つだけ○)																																				
	1. はい      2. いいえ																																				
<b>8</b>	あなたは、かかりつけ医をもっていますか。(1つだけ○)																																				
	1. はい      2. いいえ																																				
<b>9</b>	あなたは、かかりつけ薬局をもっていますか。(1つだけ○)																																				
	1. はい      2. いいえ																																				

※かかりつけ医とは

日頃から病気や健康に関することを何でも相談できる地域のお医者さんのことです。

※かかりつけ薬局とは

日頃から薬や健康に対する悩みを相談できる薬局で、お薬のプロがサポートしてくれます。お薬の重複を 방지、注意が必要な飲み合わせに気づくだけでなく、薬剤師からの的確なアドバイスを受けることができます。

<b>10</b>	現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(いくつでも○)	
1. ない	2. 高血圧	
3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	4. 心臓病	
5. 糖尿病	6. 高脂血症 (脂質異常)	
7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気	
9. 腎臓・前立腺の病気	10. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)	
11. 外傷 (転倒・骨折等)	12. がん (悪性新生物)	
13. 血液・免疫の病気	14. うつ病	
15. 認知症 (アルツハイマー病等)	16. パーキンソン病	
17. 目の病気	18. 耳の病気	
19. その他 ( )		

**問8 認知症にかかる相談窓口の把握について**

<b>1</b>	認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つだけ○)
1. はい	2. いいえ
<b>2</b>	認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つだけ○)
1. はい	2. いいえ
<b>3</b>	あなたは、認知症について関心がありますか。(1つだけ○)
1. ある	2. ない
<b>4</b>	認知症について、どのように理解していますか。(いくつでも○)
1. 脳の病気である	
2. 認知症と物忘れは異なる	
3. 認知症は治らないので受診や治療は必要ない	
4. お薬や対応の仕方で行進を遅らせることができる	
5. 脱水や低栄養 (栄養が不足している状態) でも認知症状を引き起こすことがある	
6. 早期発見・早期受診が大切である	
7. わからない	
8. その他 ( )	



<b>3</b>	あなたは、普段の生活で1回30分以上の軽く汗をかき(少し息の切れる)程度の運動を行っていますか。(1つだけ○)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 運動を行っている</li> <li>2. 運動したい気持ちはあるが、取り組めていない</li> <li>3. 運動したくない</li> <li>4. 運動ができない(心身の不調で運動制限があるなど)</li> </ul>
<b>4</b>	現在のあなたの耳の聞こえの状態はいかがですか。(1つだけ○)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 普通 ⇒ <b>5</b>へ</li> <li>2. 普通の声がやっと聞き取れる ⇒ <b>4-1</b>~<b>4-2</b>へ</li> <li>3. かなり大きな声なら何とか聞き取れる ⇒ <b>4-1</b>~<b>4-2</b>へ</li> <li>4. ほとんど聞こえない ⇒ <b>4-1</b>~<b>4-2</b>へ</li> </ul>
	<b>4</b> で、「2. 普通の声がやっと聞き取れる」「3. かなり大きな声なら何とか聞き取れる」「4. ほとんど聞こえない」のいずれかと答えた方のみお答えください。
<b>4-1</b>	聞こえの状態について専門医(耳鼻科)を受診したことがありますか。(1つだけ○)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 受診した</li> <li>2. 受診していない</li> </ul>
<b>4-2</b>	補聴器を使用していますか。(1つだけ○)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 使用している</li> <li>2. 使用していない ⇒ <b>4-3</b>へ</li> </ul>
	<b>4-2</b> で、「2. 使用していない」と答えた方のみお答えください。
<b>4-3</b>	使用していない理由は何ですか。(いくつでも○)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 補聴器は高額だから</li> <li>2. 補聴器でどのくらい改善されるかわからないから</li> <li>3. 補聴器を使用することがわずらわしいから</li> <li>4. 耳が聞こえにくくなっていることを周りに知られたくないから</li> <li>5. 耳の聞こえについてどこで相談していいのかわからないから</li> <li>6. 使用しなくても何とか生活できているから</li> <li>7. その他( )</li> </ul>
<b>5</b>	ご自身に何かあった際(体調の急変時など)に頼れる人はいますか。(1つだけ○)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 頼れる家族・親族がいる</li> <li>2. 家族・親族ではないが頼れる人がいる</li> <li>3. 頼れる人はいない</li> </ul>







## 2. 在宅介護実態調査票

★：オプション項目

<手法Ⅰ：認定調査員による聞き取り調査用>

調査日 年 月 日

基本調査項目＋オプション項目

### 在宅介護実態調査 調査票

被保険者番号[ \_\_\_\_\_ ]

【A票の聞き取りを行った相手の方は、どなたですか】（複数選択可）

1. 調査対象者本人
2. 主な介護者となっている家族・親族
3. 主な介護者以外の家族・親族
4. 調査対象者のケアマネジャー
5. その他

#### A票 認定調査員が、概況調査等と並行して記載する項目

問1 世帯類型について、ご回答ください(1つを選択)

1. 単身世帯
2. 夫婦のみ世帯
3. その他

問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(1つを選択)

1. ない
2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない
3. 週に1～2日ある
4. 週に3～4日ある
5. ほぼ毎日ある

問8(裏面)へ

問3～問13へ

★ 問3 主な介護者の方は、どなたですか(1つを選択)

1. 配偶者
2. 子
3. 子の配偶者
4. 孫
5. 兄弟・姉妹
6. その他

★ 問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください(1つを選択)

1. 男性
2. 女性

問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください(1つを選択)

1. 20歳未満
2. 20代
3. 30代
4. 40代
5. 50代
6. 60代
7. 70代
8. 80歳以上
9. わからない

★ 問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください(複数選択可)

〔身体介護〕

- |                          |                |
|--------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄                 | 2. 夜間の排泄       |
| 3. 食事の介助(食べる時)           | 4. 入浴・洗身       |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)        | 6. 衣服の着脱       |
| 7. 屋内の移乗・移動              | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬                    | 10. 認知症状への対応   |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等) |                |

〔生活援助〕

- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| 12. 食事の準備(調理等)       | 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等) |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き |                         |

〔その他〕

- |         |           |
|---------|-----------|
| 15. その他 | 16. わからない |
|---------|-----------|

問7 ご家族やご親族の中で、ご本人(認定調査対象者)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(複数選択可)

- |                          |                               |
|--------------------------|-------------------------------|
| 1. 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)    | 2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く) |
| 3. 主な介護者が転職した            | 4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した         |
| 5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない | 6. わからない                      |

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

● ここから再び、全員に調査してください。

★ 問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください(複数選択可)

- |                       |             |                   |
|-----------------------|-------------|-------------------|
| 1. 配食                 | 2. 調理       | 3. 掃除・洗濯          |
| 4. 買い物(宅配は含まない)       | 5. ゴミ出し     | 6. 外出同行(通院、買い物など) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 8. 見守り、声かけ  | 9. サロンなどの定期的な通いの場 |
| 10. その他               | 11. 利用していない |                   |

※総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

★ 問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください(複数選択可)

- |                       |            |                   |
|-----------------------|------------|-------------------|
| 1. 配食                 | 2. 調理      | 3. 掃除・洗濯          |
| 4. 買い物(宅配は含まない)       | 5. ゴミ出し    | 6. 外出同行(通院、買い物など) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 8. 見守り、声かけ | 9. サロンなどの定期的な通いの場 |
| 10. その他               | 11. 特になし   |                   |

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

＜手法Ⅰ：認定調査員による聞き取り調査用＞

問 10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください(1つを選択)

1. 入所・入居は検討していない
2. 入所・入居を検討している
3. すでに入所・入居申し込みをしている

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設(有料老人ホーム等)、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

★ 問 11 ご本人(認定調査対象者)が、現在抱えている傷病について、ご回答ください(複数選択可)

1. 脳血管疾患(脳卒中)
2. 心疾患(心臓病)
3. 悪性新生物(がん)
4. 呼吸器疾患
5. 腎疾患(透析)
6. 筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)
7. 膠原病(関節リウマチ含む)
8. 変形性関節疾患
9. 認知症
10. パーキンソン病
11. 難病(パーキンソン病を除く)
12. 糖尿病
13. 眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)
14. その他
15. なし
16. わからない

★ 問 12 ご本人(認定調査対象者)は、現在、訪問診療を利用していますか(1つを選択)

1. 利用している
2. 利用していない

※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

★ 問 13 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか(1つを選択)

1. 利用している
2. 利用していない

● 問 13 で「2. 」を回答した場合は、問 14 も調査してください。

★ 問 14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか(複数選択可)

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
2. 本人にサービス利用の希望がない
3. 家族が介護をするため必要ない
4. 以前、利用していたサービスに不満があった
5. 利用料を支払うのが難しい
6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない
9. その他

● 問2で「2. 」～「5. 」を回答し、さらに「主な介護者」が調査に同席している場合は、「主な介護者」の方にB票へのご回答・ご記入をお願いしてください。

● 「主な介護者」の方が同席されていない場合は、ご本人(調査対象者の方)にご回答・ご記入をお願いしてください(ご本人にご回答・ご記入をお願いすることが困難な場合は、無回答で結構です)。

## B票 主な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入頂く項目

※主な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入(調査票の該当する番号に○)をお願い致します。

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください(1つを選択)

- |                       |   |         |
|-----------------------|---|---------|
| 1. フルタイムで働いている        | } | 問2～問5へ  |
| 2. パートタイムで働いている       |   |         |
| 3. 働いていない             | } | 問5(裏面)へ |
| 4. 主な介護者に確認しないと、わからない |   |         |

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問2 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか(複数選択可)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
6. 主な介護者に確認しないと、わからない

★ 問3 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思えますか(3つまで選択可)

- |                           |                            |
|---------------------------|----------------------------|
| 1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない  | 2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実        |
| 3. 制度を利用しやすい職場づくり         | 4. 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など) |
| 5. 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど) | 6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供       |
| 7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置    | 8. 介護をしている従業員への経済的な支援      |
| 9. その他                    | 10. 特にない                   |
| 11. 主な介護者に確認しないと、わからない    |                            |

問4 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけるそうですか(1つを選択)

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 問題なく、続けていける        | 2. 問題はあるが、何とか続けていける |
| 3. 続けていくのは、やや難しい      | 4. 続けていくのは、かなり難しい   |
| 5. 主な介護者に確認しないと、わからない |                     |

⇒ 皆様、裏面へお進みください

● ここから再び、全員の方にお伺いします。

問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください  
(現状で行っているか否かは問いません)(3つまで選択可)

〔身体介護〕

- |                          |                |
|--------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄                 | 2. 夜間の排泄       |
| 3. 食事の介助(食べる時)           | 4. 入浴・洗身       |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)        | 6. 衣服の着脱       |
| 7. 屋内の移乗・移動              | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬                    | 10. 認知症状への対応   |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等) |                |

〔生活援助〕

- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| 12. 食事の準備(調理等)       | 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等) |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き |                         |

〔その他〕

- |                        |                      |
|------------------------|----------------------|
| 15. その他                | 16. 不安に感じていることは、特にない |
| 17. 主な介護者に確認しないと、わからない |                      |

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。